

扶桑町
公共交通に関するアンケート調査
集計結果

令和 2 年 3 月

目 次

1. アンケートの概要 -----	1
2. アンケート集計結果（住民全体対象）-----	2
2-1. 回答者属性 -----	3
2-2. 外出について -----	10
2-3. 公共交通に対する考え方について-----	23
3. アンケート集計結果（障害者・高齢者対象）-----	31
3-1. 回答者属性 -----	32
3-2. 外出について -----	39
3-3. 公共交通に対する考え方について-----	52

扶桑町公共交通に関するアンケート調査集計結果

1. アンケートの概要

扶桑町の今後の少子高齢化・人口減少の問題への対応やまちづくりの観点から公共交通のあり方を検討していくため、町民の外出行動の実態や公共交通に対する考え方を把握することを目的とし、住民基本台帳から無作為に抽出した16歳以上の町民1,000人、また、同じく無作為に抽出した高齢者（60歳以上）、障害者（16歳以上）の町民600人（各300人）を対象に公共交通に関するアンケート調査を実施した。

表 1-1 アンケート概要

調査目的	町民の外出行動の実態や公共交通に対する考え方を把握するため
調査時期	令和元年8月～9月
調査方法	郵送によるアンケート
調査対象	・住民基本台帳から無作為に抽出した16歳以上の町民（1,000人）
	・住民基本台帳から無作為に抽出した障害者・高齢者（600人）
調査項目	・フェイス項目 ・日常の外出行動について ・公共交通に対する考え方について ・公共交通に対するご意見（自由意見）

2. アンケート集計結果（住民全体対象）

【アンケート回答数】

- ・公共交通に関する住民全体を対象としたアンケートは、扶桑町の住民基本台帳から無作為に抽出した16歳以上の町民を対象に配布した。
- ・全体で1,000票を配布した内、509票の回答があり、回収率は50.9%であった。

表 2-1 住民全体向けアンケート回収数

調査対象	配布数	回収数	回収率
扶桑町の住民基本台帳から無作為に抽出した 16歳以上の町民	1,000	509	50.9%

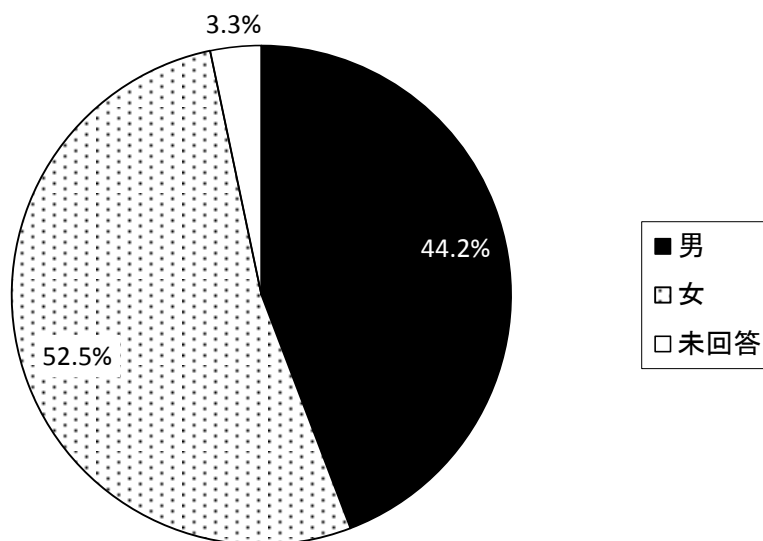
【調査結果の表示方法】

- ・調査結果の「%」表示は、少数以下第2位を四捨五入しておりますので、内訳の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な場合、すべての比率の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。

2-1. 回答者属性

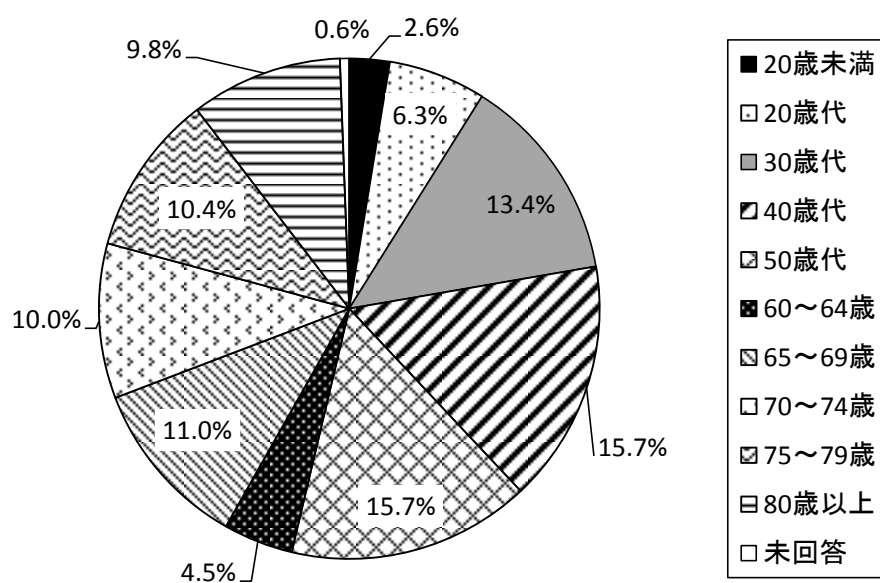
(1) 性別

・回答者の性別は、男性が44.2%、女性が52.5%であった。



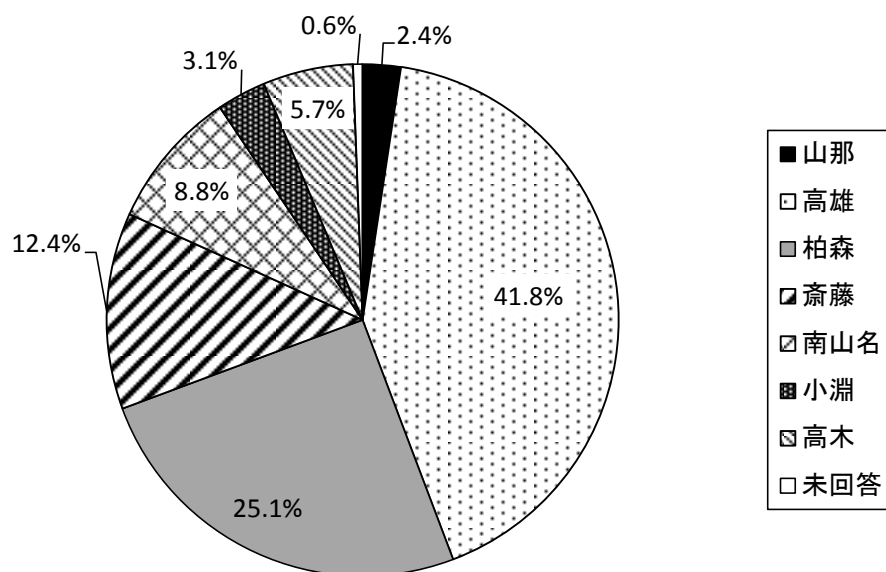
(2) 年齢

・回答者の年齢層は、70歳代が20.4%と最も多く、次いで40歳代、50歳代がともに15.7%となっている。



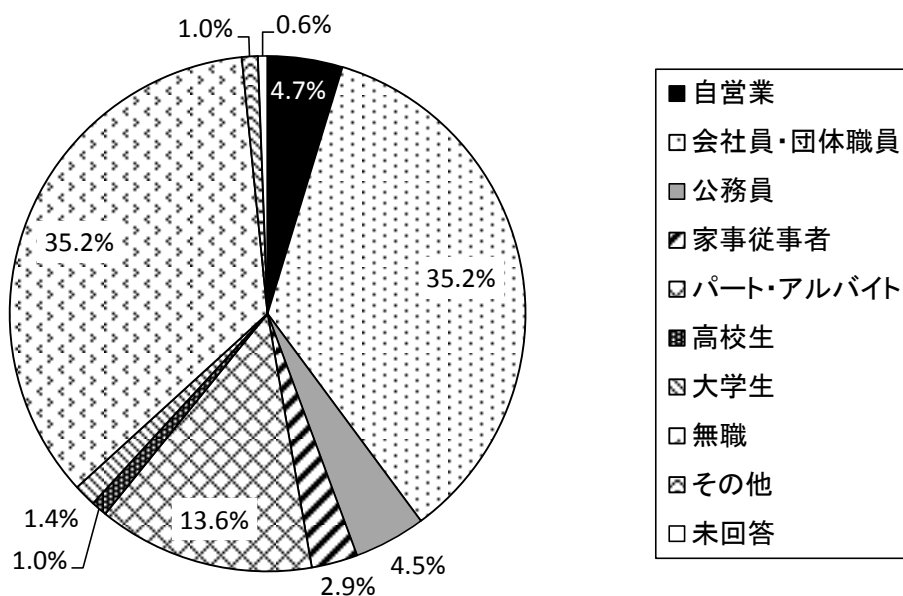
(3) お住まい

・回答者の住まいは、高雄地区が41.8%で最も多く、次いで柏森地区が25.1%となっている。



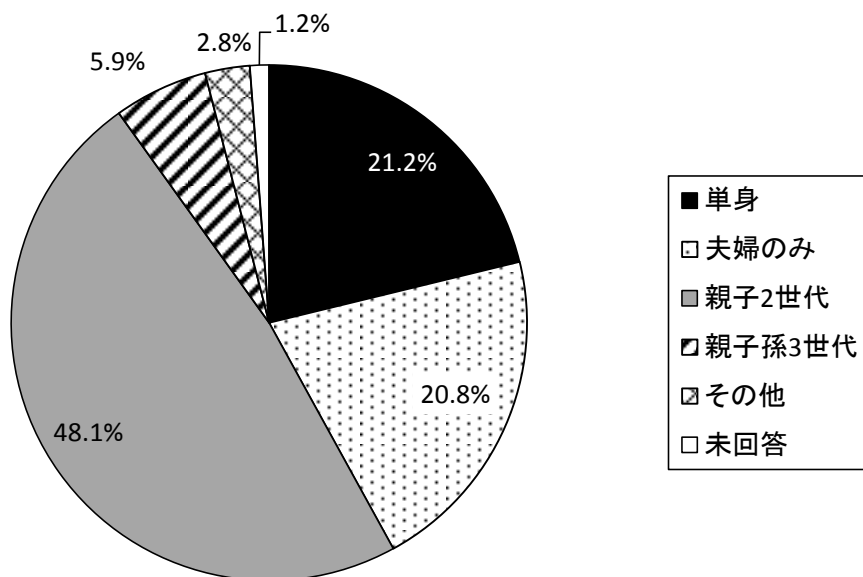
(4) 職業

・回答者の職業は、無職と会社員・団体職員が35.2%で最も多く、次いでパート・アルバイトが13.6%となっている。



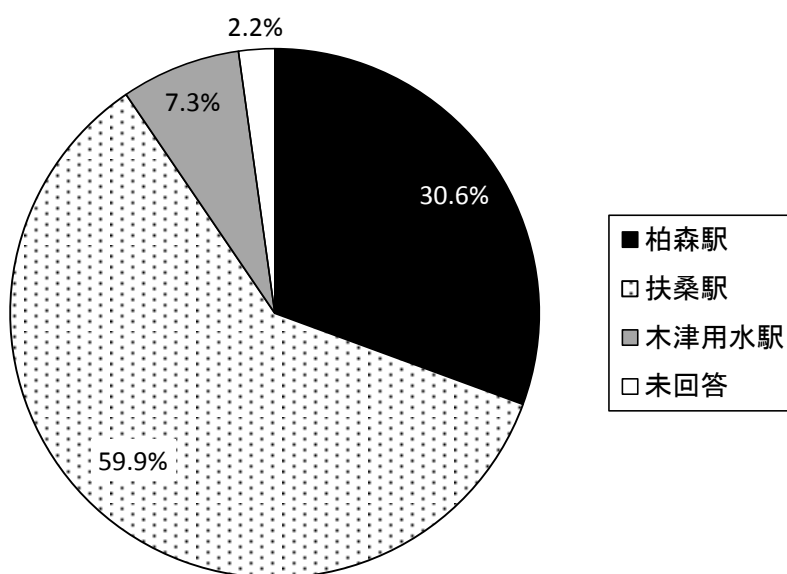
(5) 同居家族の構成

・回答者の同居家族の構成は、「親子2世代」が48.1%と最も多く、次いで「単身」が21.2%となっている。



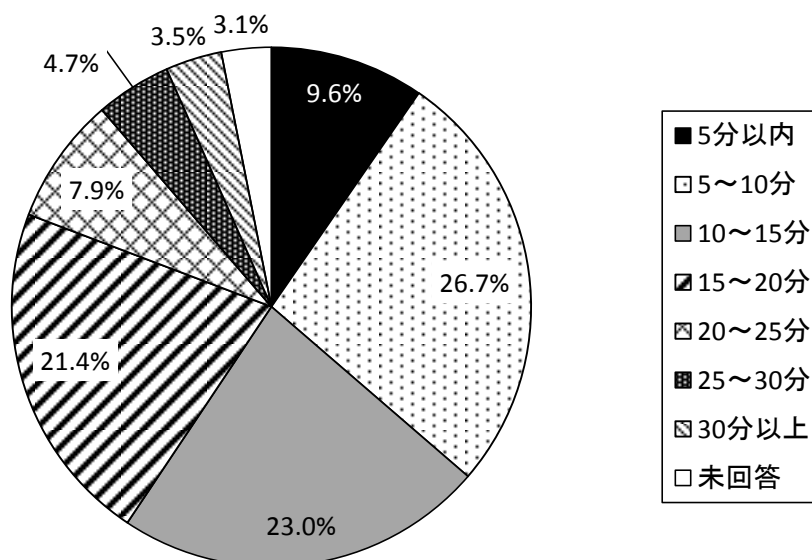
(6) 最寄りの駅

・回答者の最寄りの駅は、扶桑駅が59.9%と最も多く、次いで柏森駅が30.6%となっている。



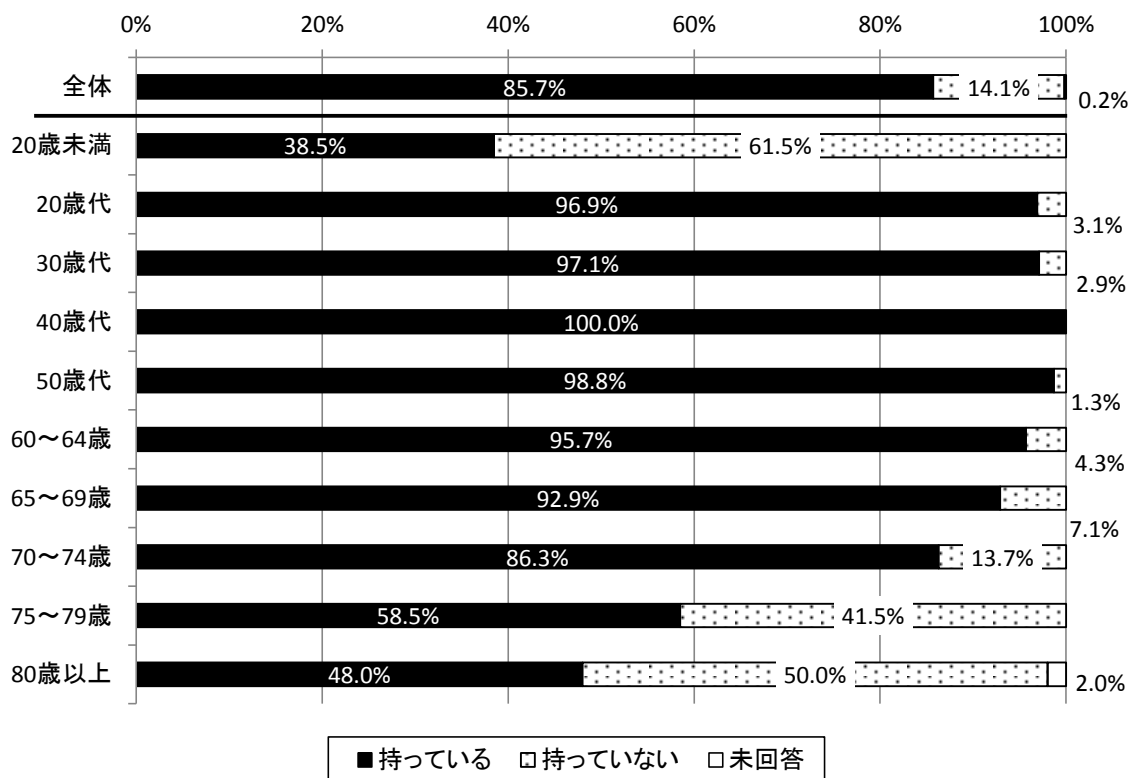
(7) 最寄りの駅までの徒歩での所要時間

・回答者の最寄り駅までの所要時間は、15分以内が半数以上を占めており、その内、5～10分が26.7%と最も多くなっている。



(8) 自動車運転免許証の有無

・回答者の自動車運転免許証の有無は、「持っている」が85.7%、「持っていない」が14.1%であった。

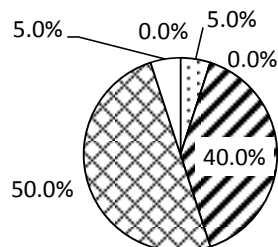


(8) - 1 ※ (8) で「持っていない」の回答者のみ

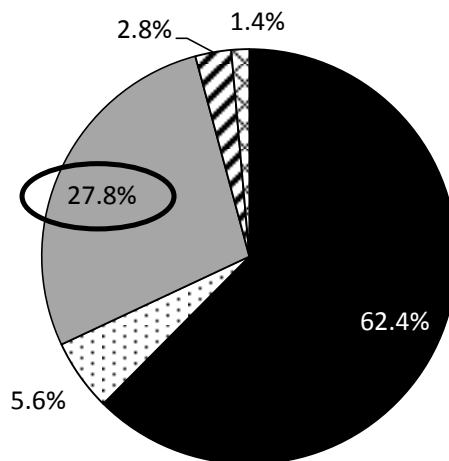
(1) 持っていない理由

・回答者の自動車運転免許証を持っていない理由は、「元々取得していない」が6割以上を占めており、次いで「自主返納した」が27.8%となっている。

「自主返納した」と
回答した人の年齢別割合



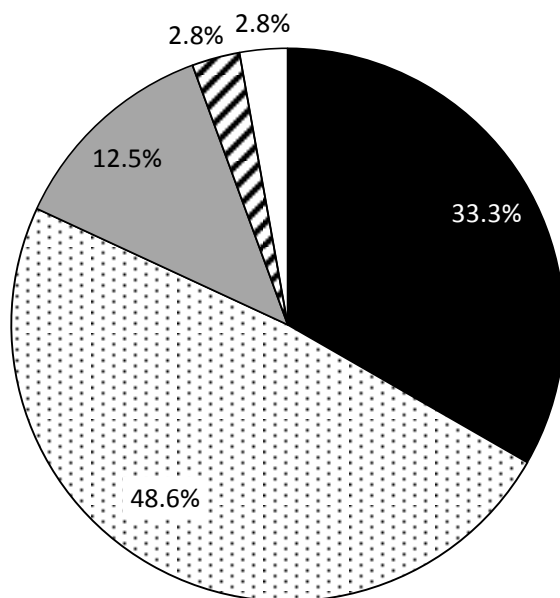
■ 60～64歳 □ 65～69歳 □ 70～74歳
■ 75～79歳 □ 80歳以上 □ 未回答



■ 元々取得していない □ 取得できる年齢ではない
■ 自主返納した □ 失効した
■ その他

(2) 送迎を頼むことができる同居の家族の有無

・回答者の送迎を頼むことができる同居の家族の有無は、「いない」が最も多く48.6%であり、同居もしくは別居の家族ならいるが合わせて45.8%であった。

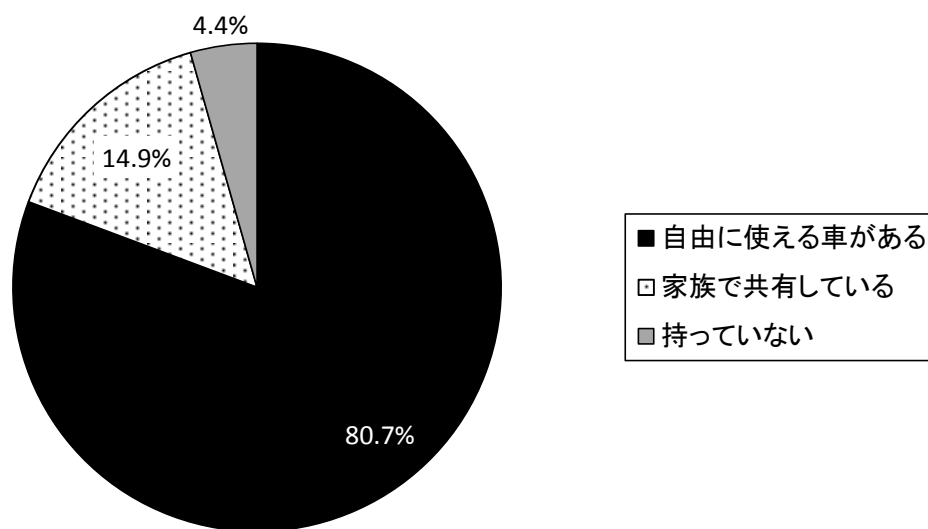


■ いる □ いない
■ 別居の家族ならいる □ その他
□ 未回答

(8) - 2 ※(8)で「持っている」の回答者のみ

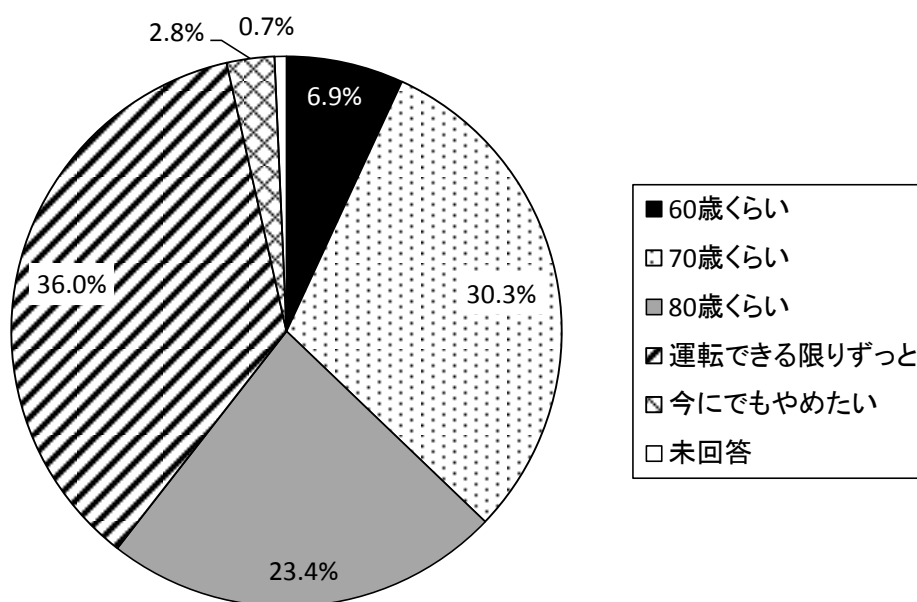
(1) 自家用車の保有

・自動車運転免許証を「持っている」と答えた回答者は、9割以上が自家用車を保有しており、その内「自由に使える車がある」が80.7%と最も多くなっている。



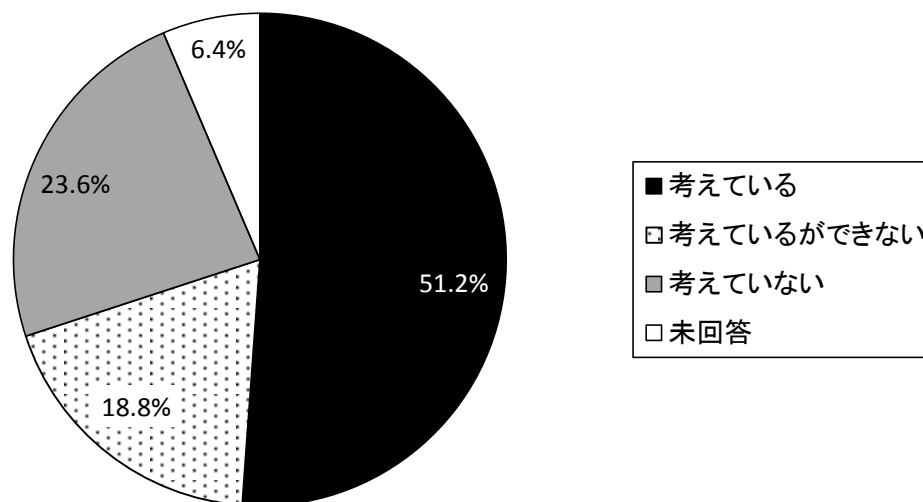
(2) 何歳まで運転を続けたいか

・回答者の運転を続けたい年齢は、「運転できる限りずっと」が36.0%と最も多く、ついで70歳くらいが30.3%となっている。



(3) 自主返納について

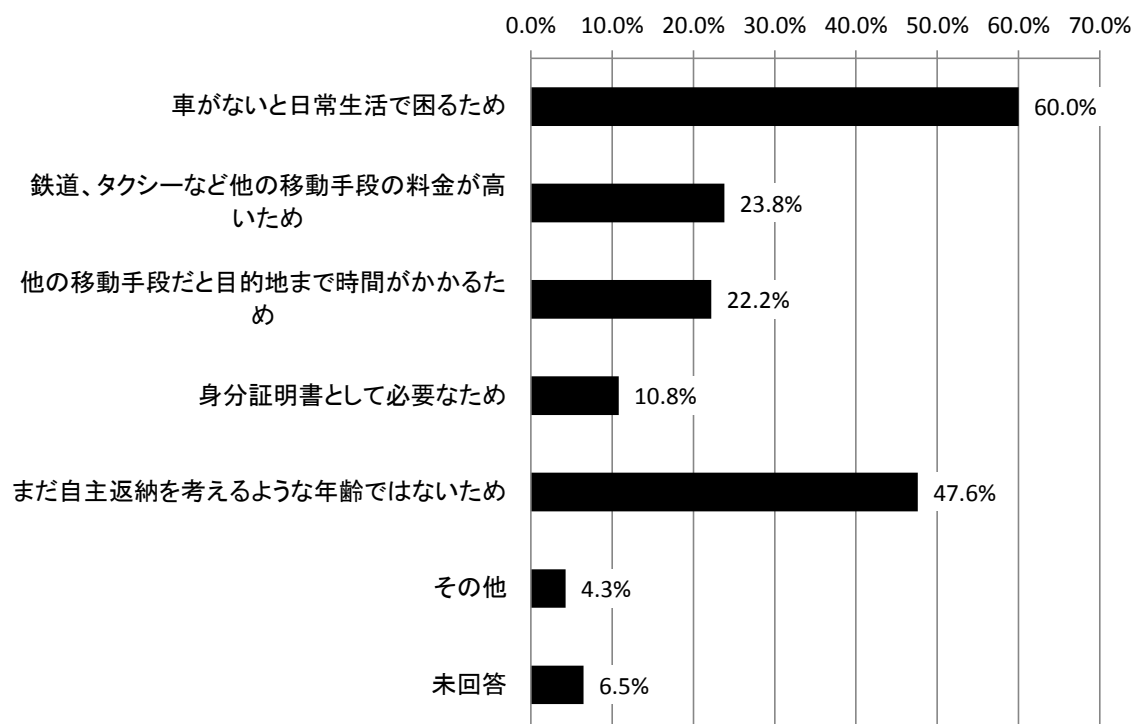
・回答者は、将来自主返納を「考えている」が51.2%と最も多く、次いで「考えていない」が23.6%となっている。



(3) - 1 回答した理由

※ (3) で「考えているができない」、「考えていない」の回答者のみ

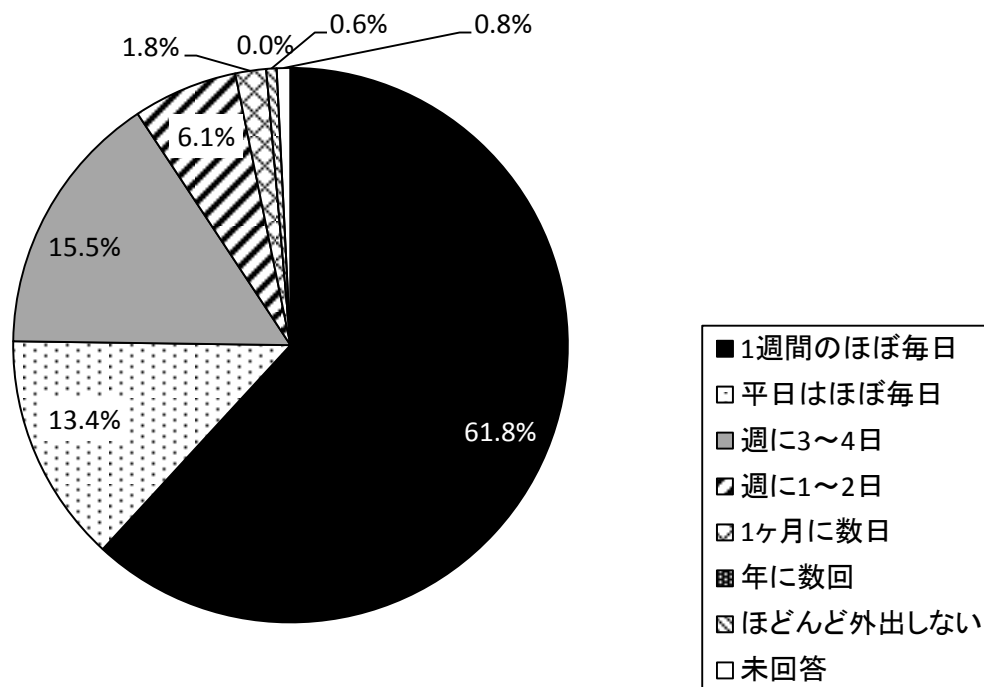
・回答者の将来自主返納を「考えているができない」・「考えていない」理由は、「車がないと生活に困るため」が最も多く、次いで「まだ自主返納を考えるような年齢ではないため」となっている。



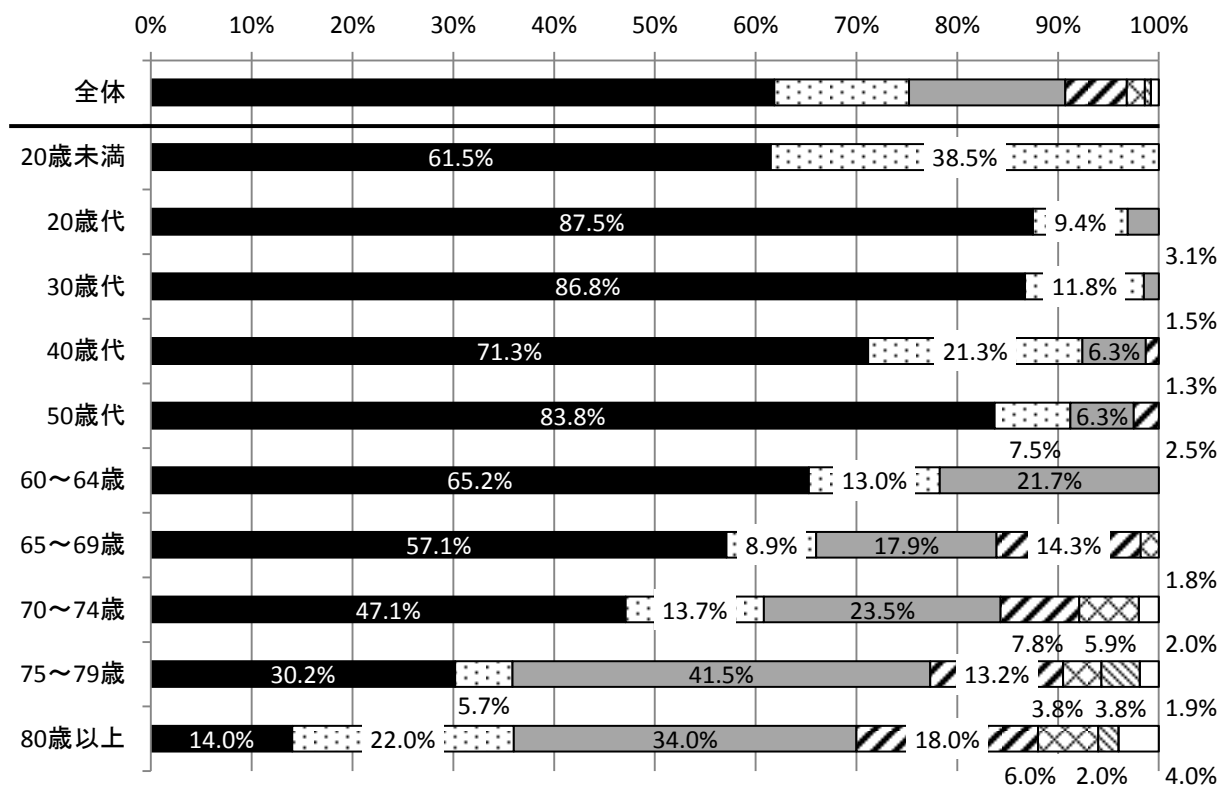
2-2. 外出について

(1) 外出頻度

・回答者の外出頻度は、週に3日以上外出する人が9割程度を占めており、その内、1週間のほぼ毎日が61.8%と最も多くなっている。

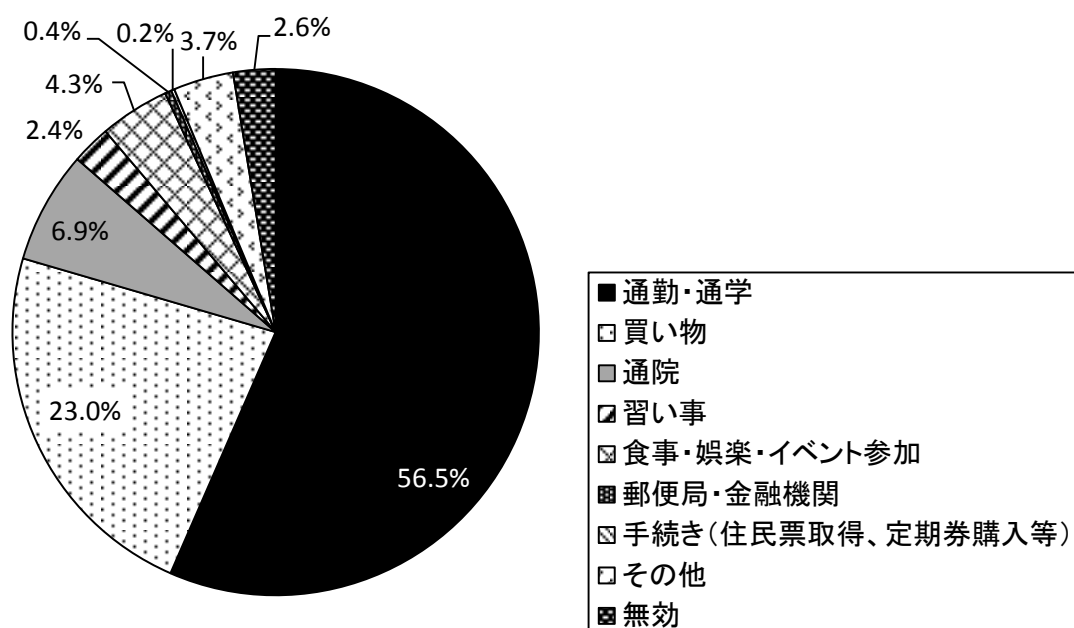


(年齢別)



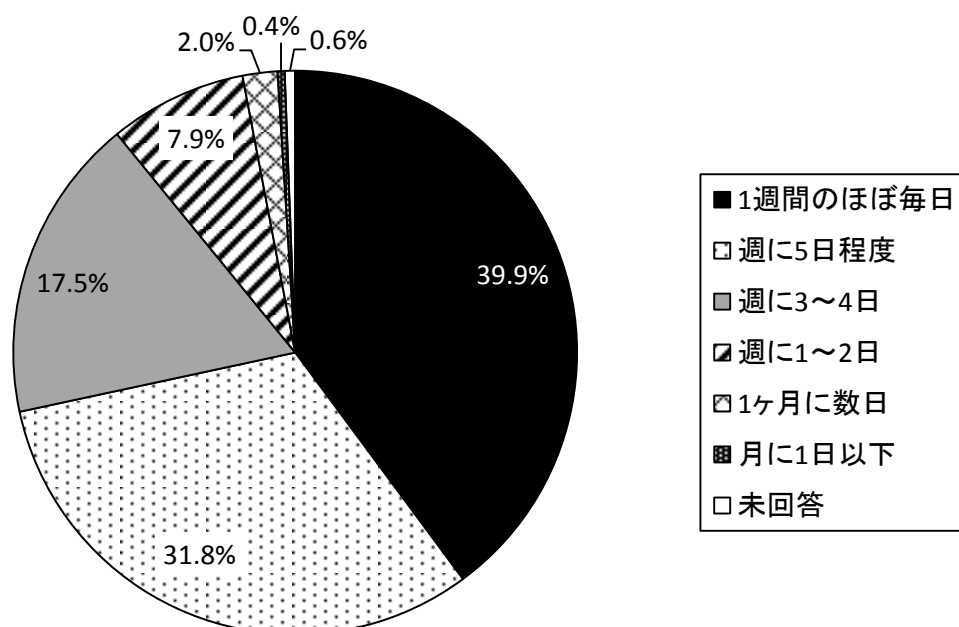
(2) 最も頻度の多い外出目的

・最も頻度の多い外出目的は、「通勤・通学」が56.5%と最も多く、次いで「買い物」が23.0%となっている。



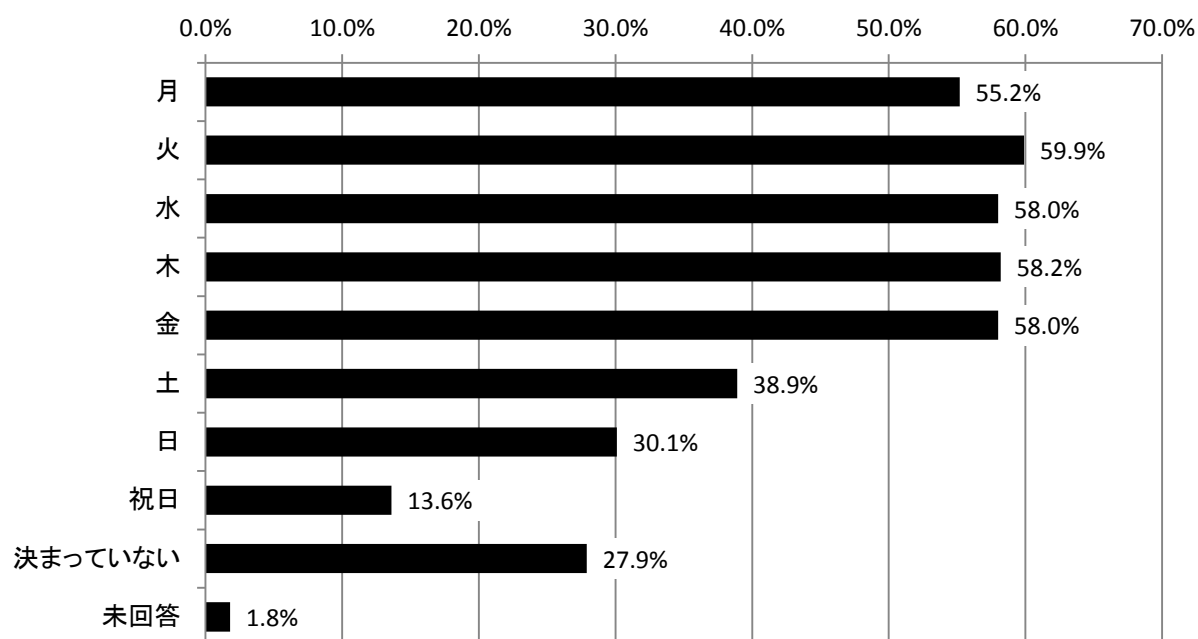
(2) - 1 外出頻度

・最も多い外出目的での外出頻度は、週に5日以上が7割以上を占めており、その内、「1週間のほぼ毎日」が最も多く39.9%となっている。



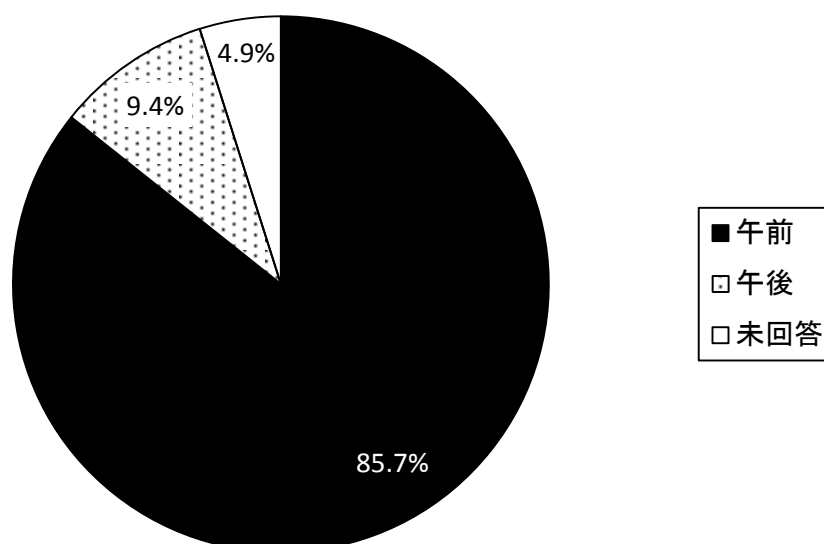
(2) - 2 曜日

・最も多い外出目的で外出する曜日は、月曜日～金曜日の平日が多くなっている。



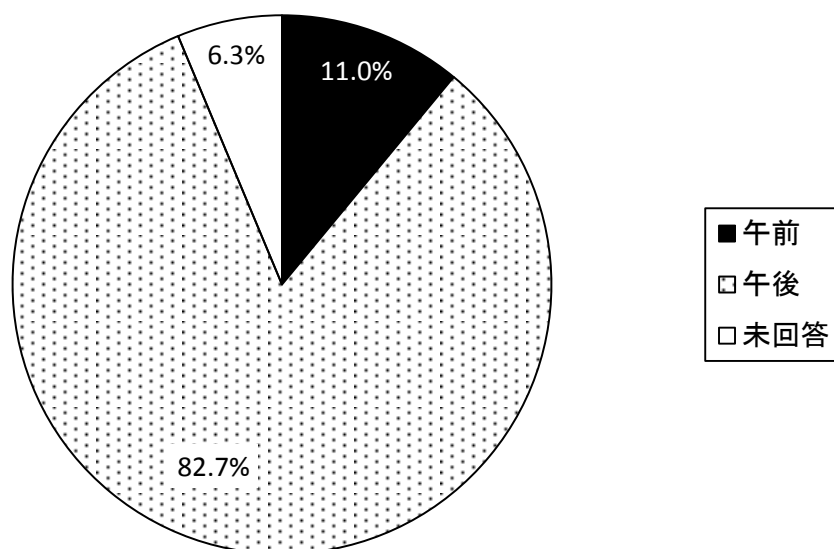
(2) - 3 外出時間帯

・最も多い外出目的での外出時間帯は、午前が8割以上になっている。



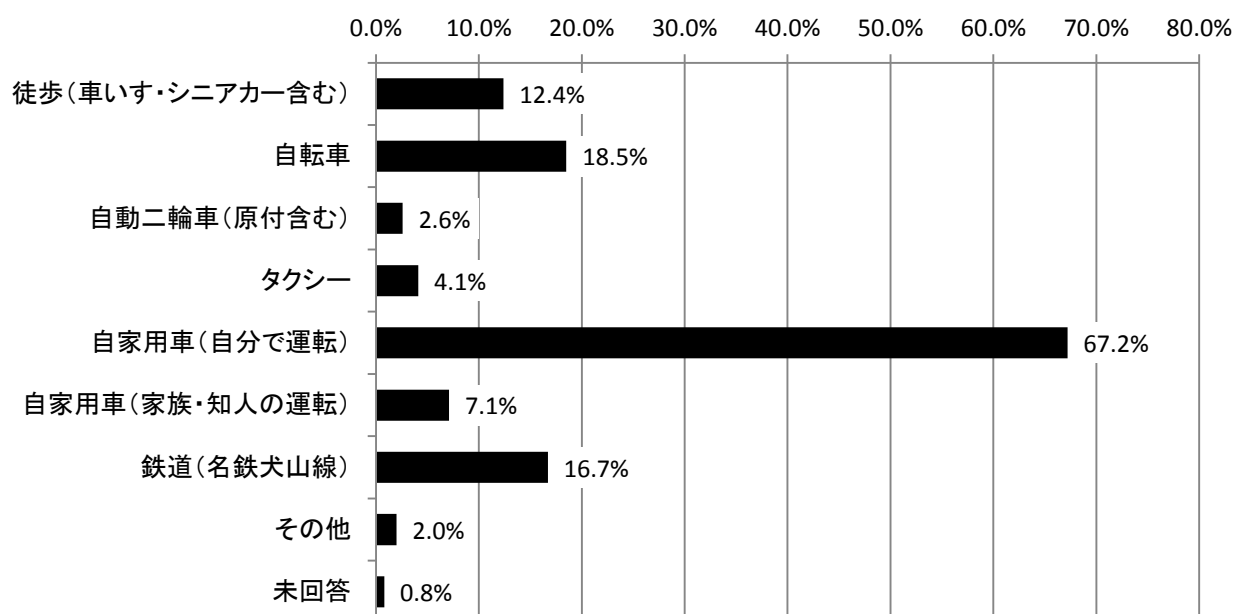
(2) - 4 帰宅時間帯

・最も多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が8割以上になっている。



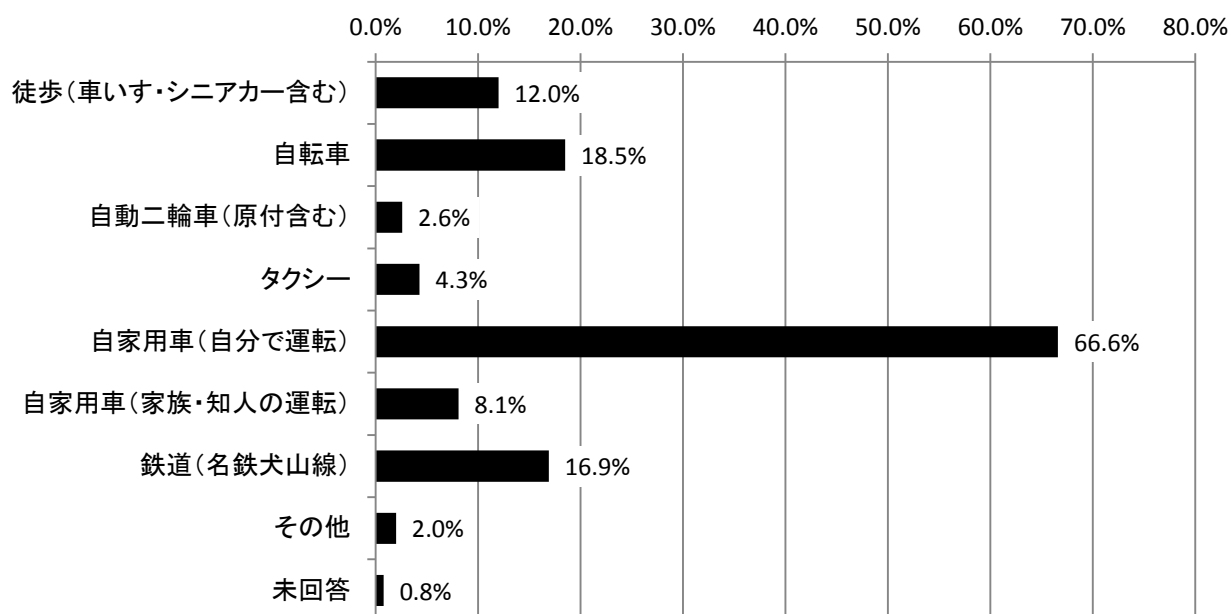
(2) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

・最も多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



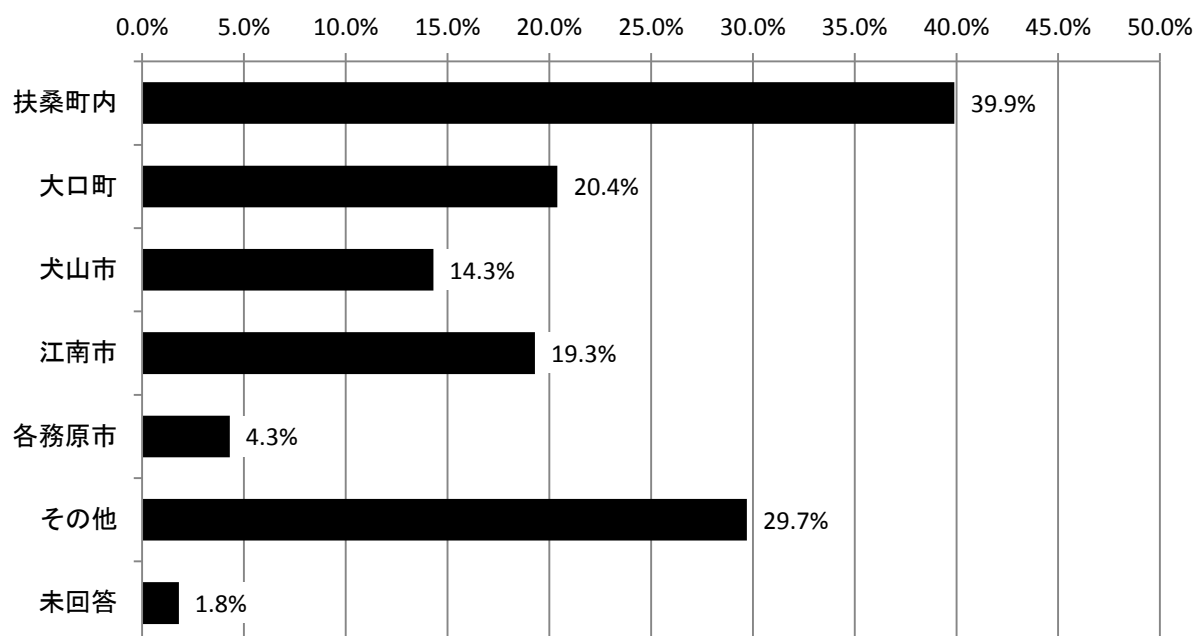
(2) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・最も多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



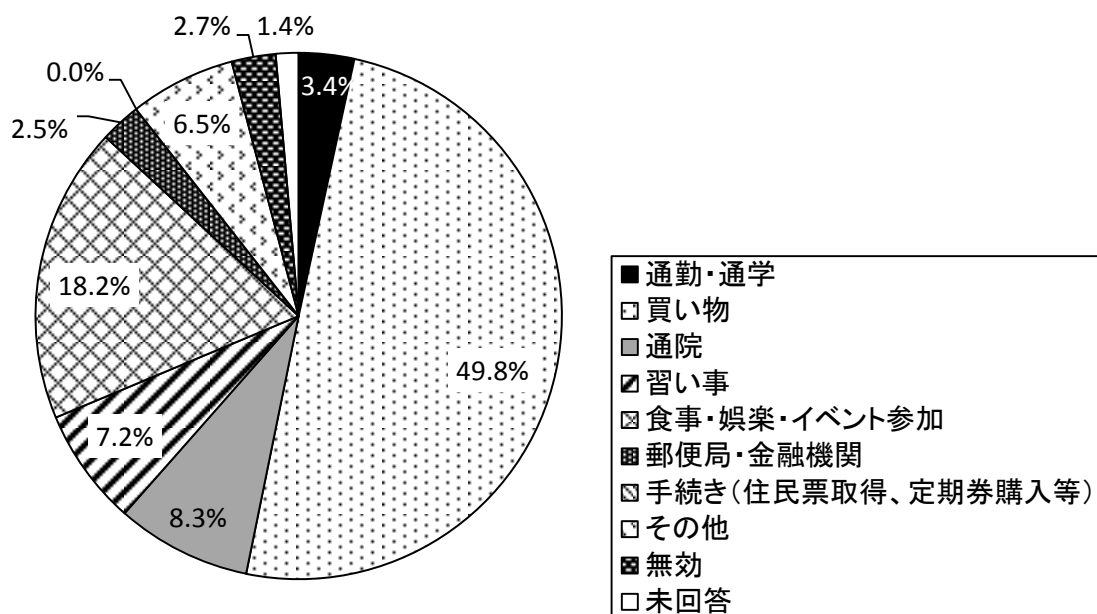
(2) - 7 目的地の場所

・最も多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多く、次いで「その他」となっている。



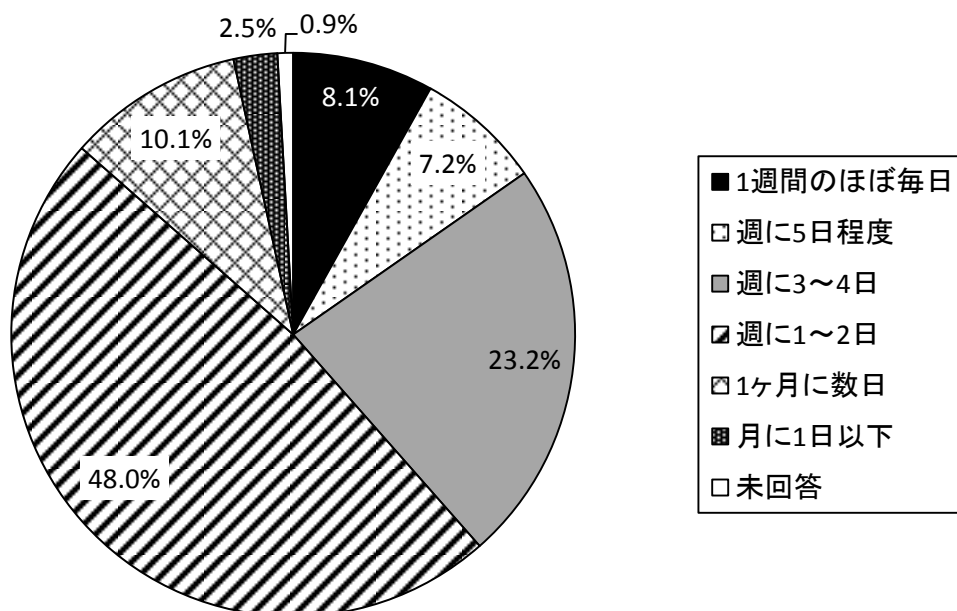
(3) 二番目に頻度の多い外出目的

・二番目に頻度の多い外出目的は、「買い物」が49.8%と最も多く、次いで「食事・娯楽・イベント参加」が18.2%となっている。



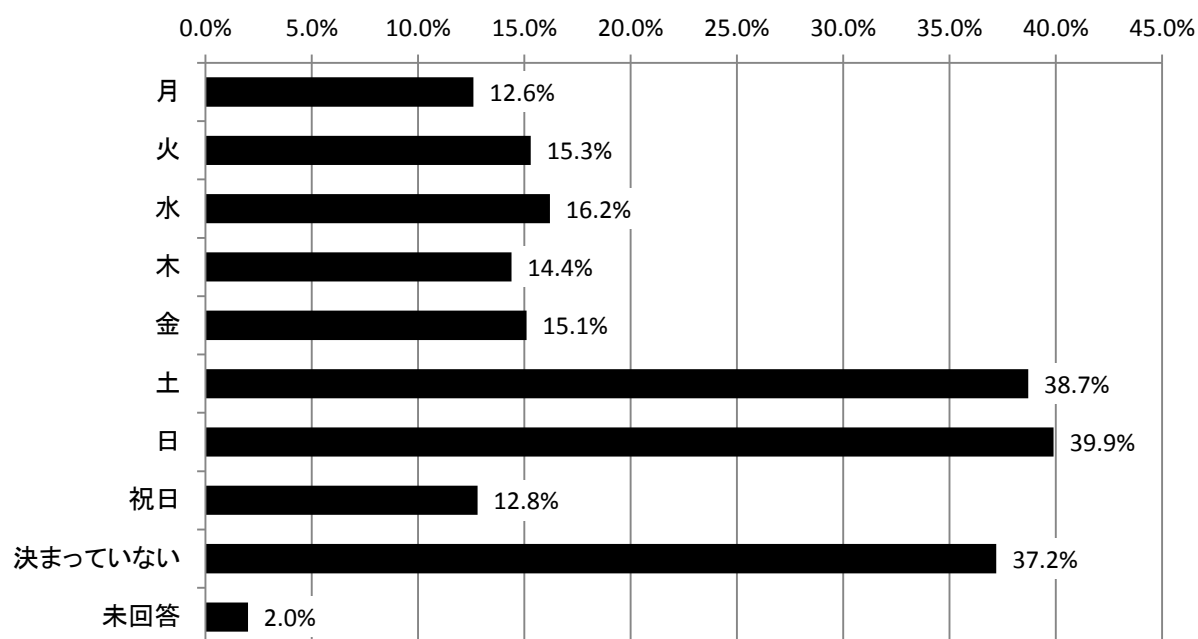
(3) - 1 外出頻度

・二番目に多い外出目的での外出頻度は、「週に1～2日」が5割近くを占めており、次いで「週に3～4日」が23.2%となっている。



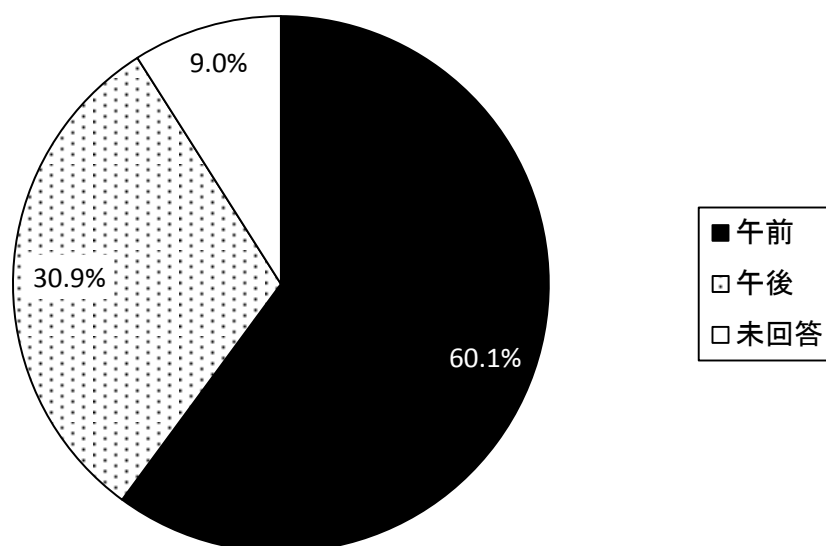
(3) - 2 曜日

・二番目に多い外出目的で外出する曜日は、土曜日・日曜日もしくは「決まっていない」が多くなっている。



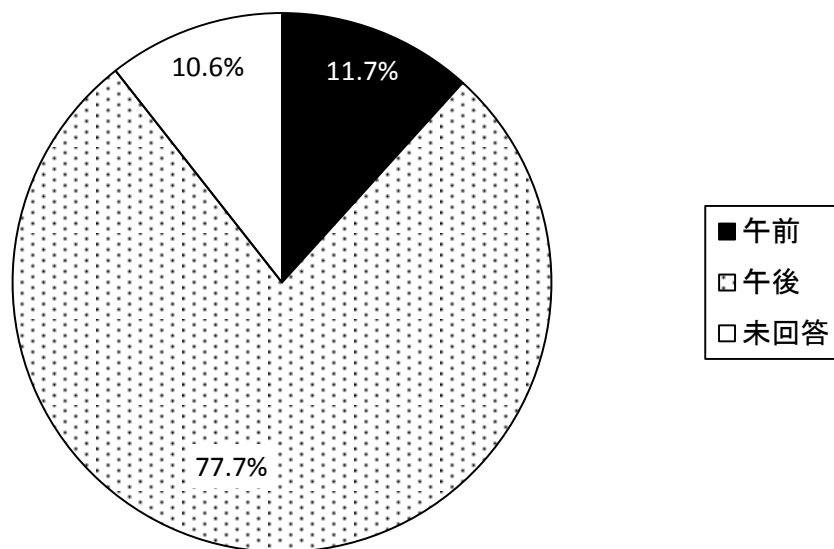
(3) - 3 外出時間帯

・二番目に多い外出目的での外出時間帯は、午前が 60.1%、午後が 30.9%である。



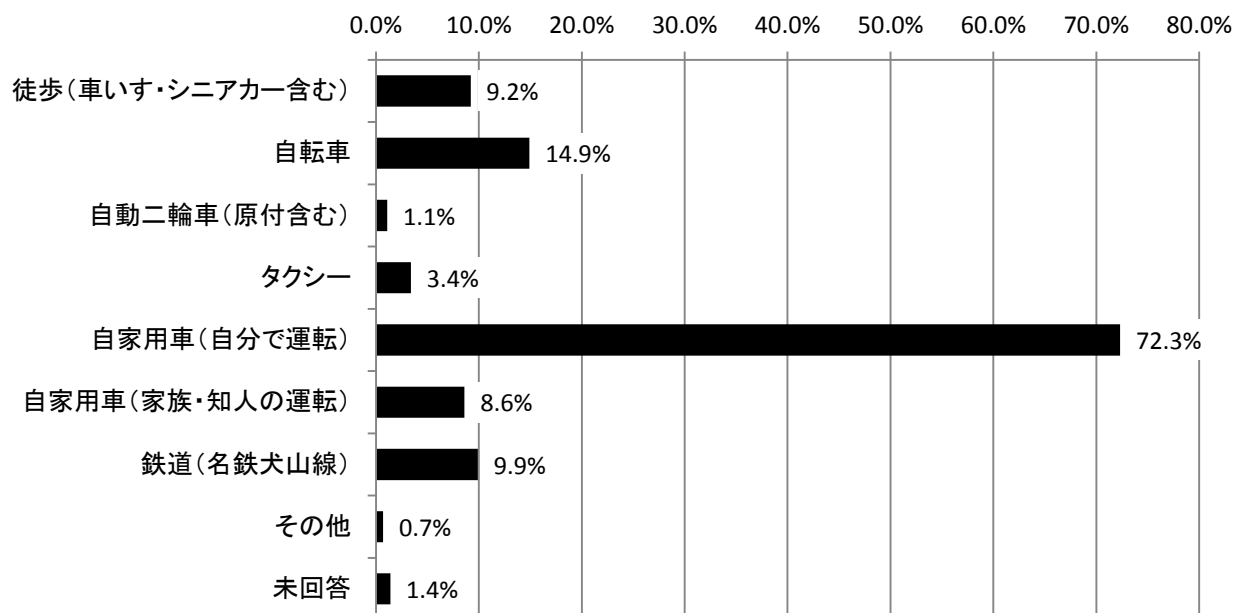
(3) - 4 帰宅時間帯

・二番目に多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が7割以上になっている。



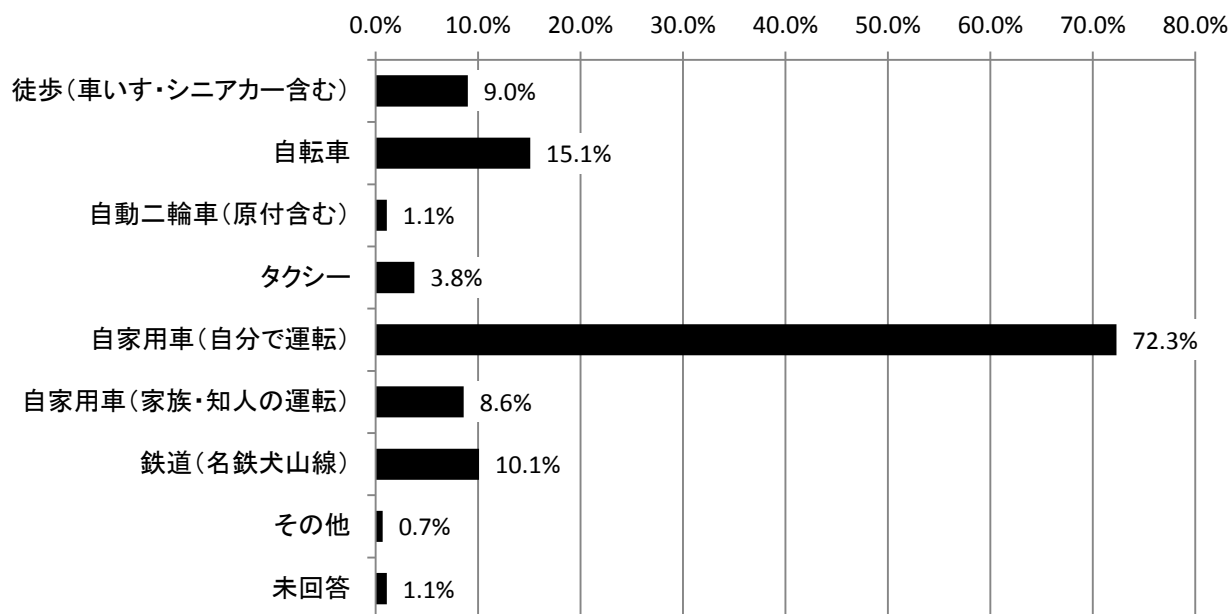
(3) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

・二番目に多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



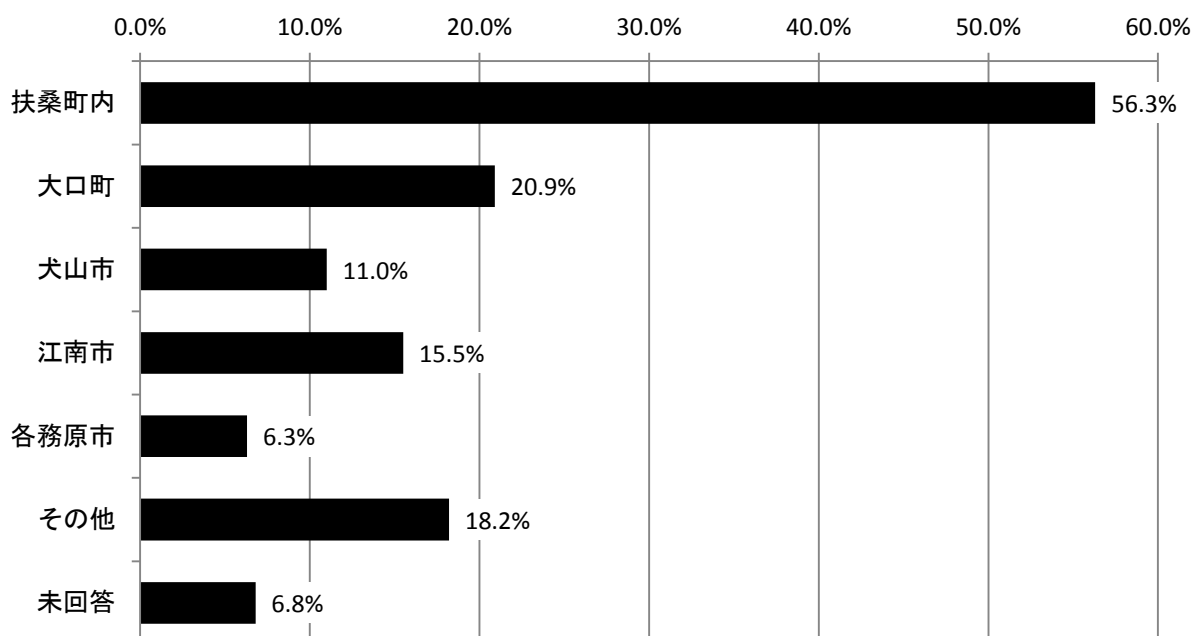
(3) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・二番目に多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



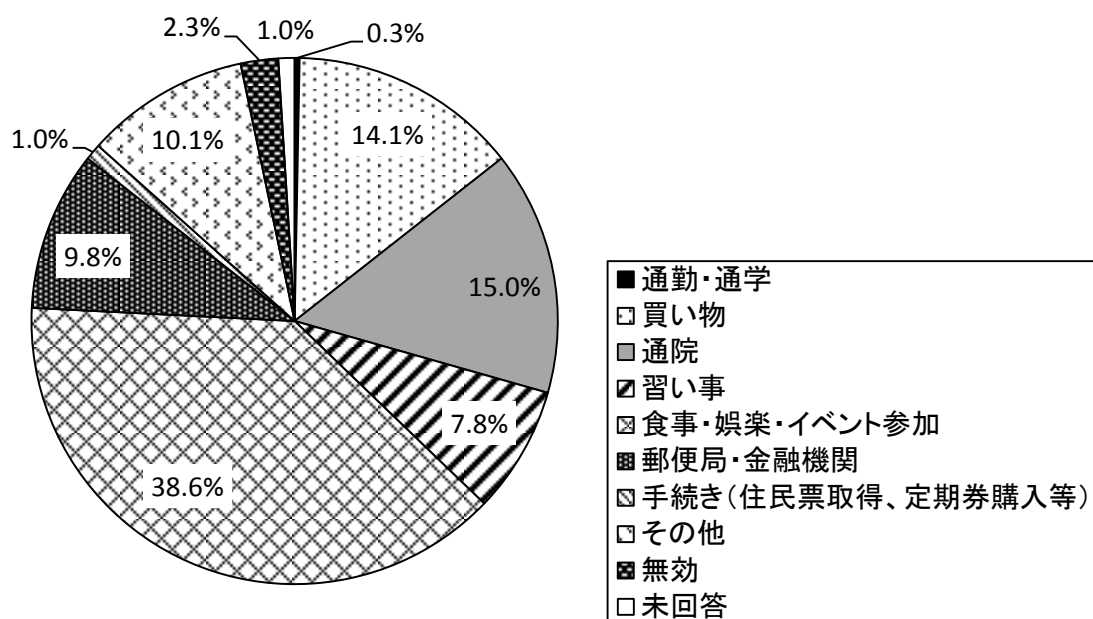
(3) - 7 目的地の場所

・二番目に多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多くなっている。



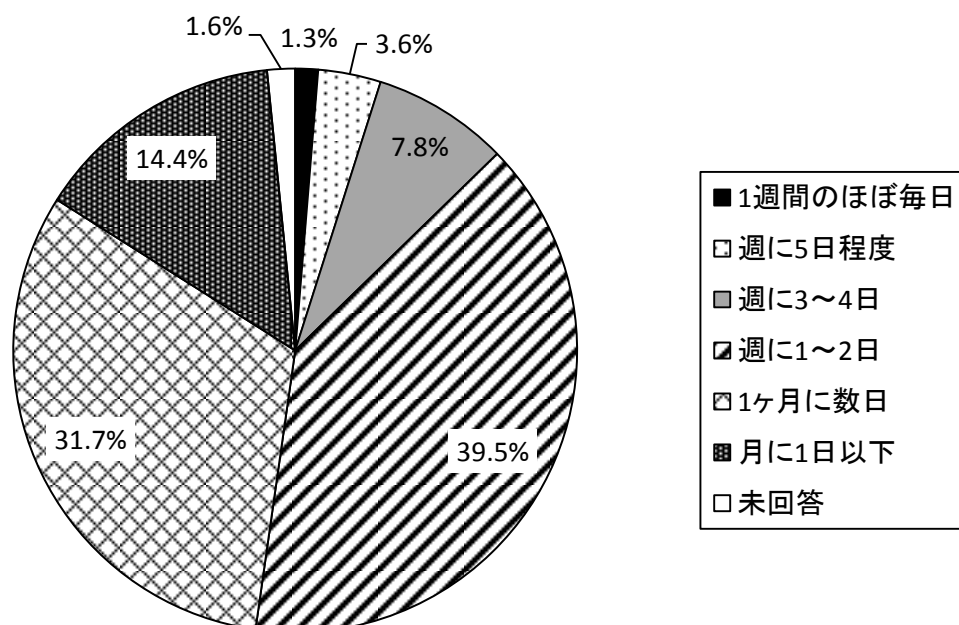
(4) 三番目に頻度の多い外出目的

・三番目に頻度の多い外出目的は、「食事・娯楽・イベント参加」が38.6%と最も多く、次いで「通院」が15.0%となっている。



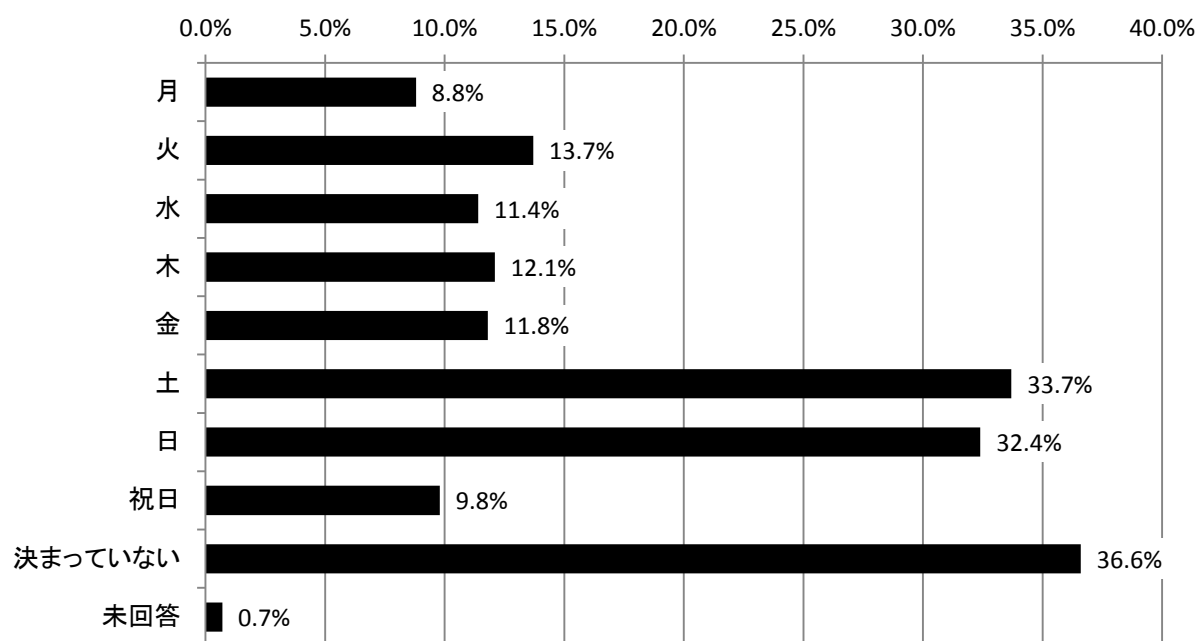
(4) - 1 外出頻度

・三番目に多い外出目的での外出頻度は、「週に1～2日」が39.5%と最も多く、次いで「1ヶ月に数日」が31.7%となっている。



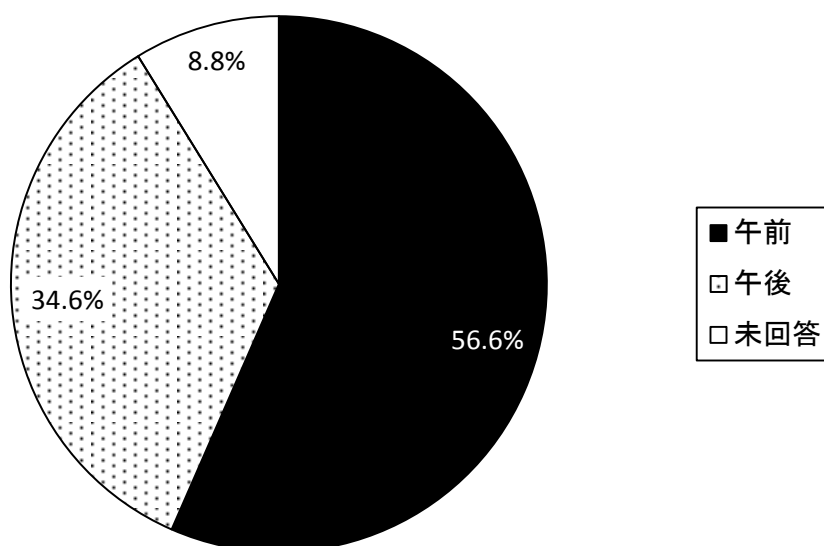
(4) - 2 曜日

・三番目に多い外出目的で外出する曜日は、「決まっていない」が最も多く、次いで土曜日・日曜日となっている。



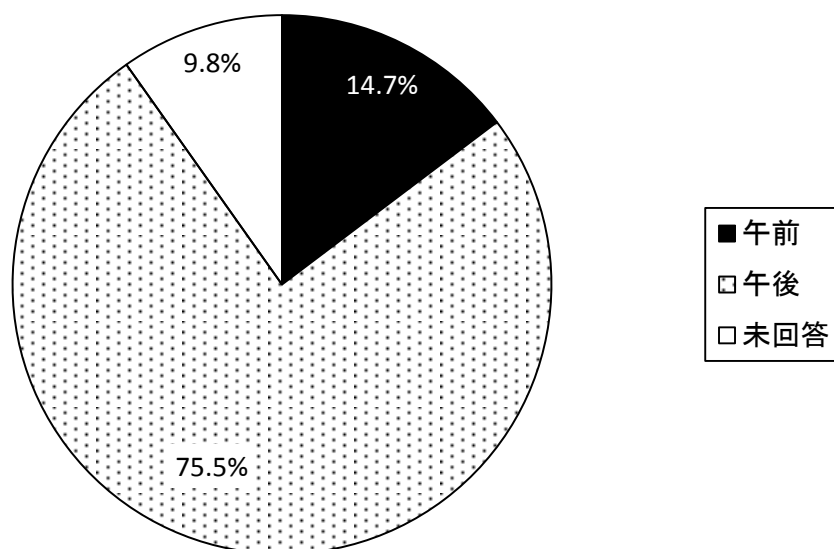
(4) - 3 外出時間帯

・三番目に多い外出目的での外出時間帯は、午前が半数以上になっている。



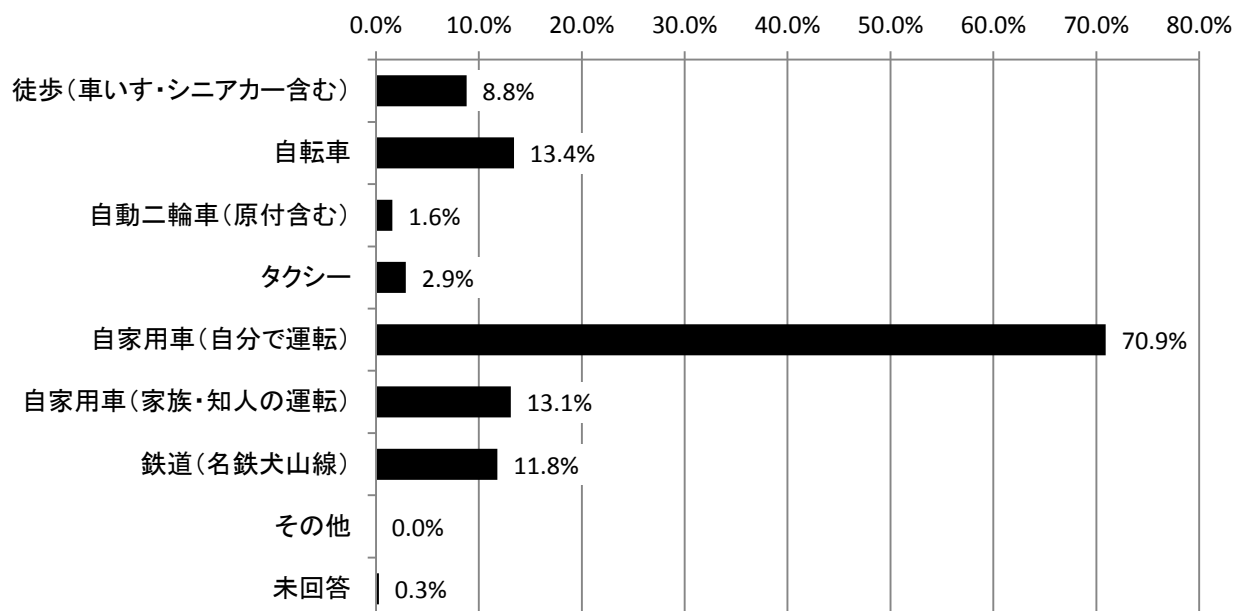
(4) - 4 帰宅時間帯

- ・三番目に多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が7割以上になっている。



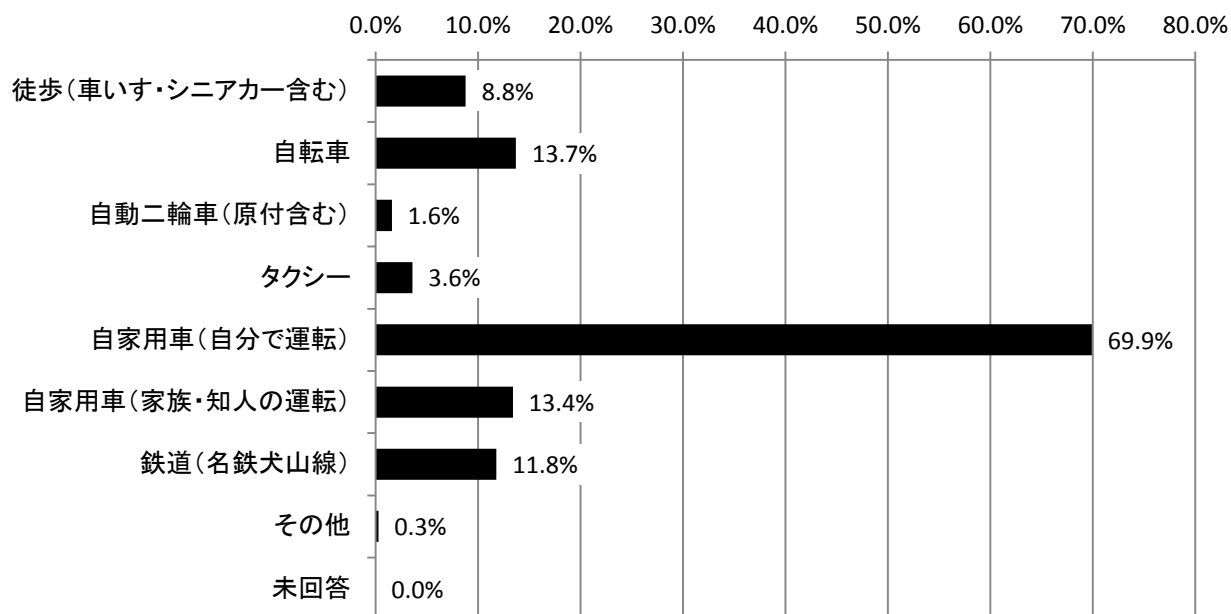
(4) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

- ・三番目に多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



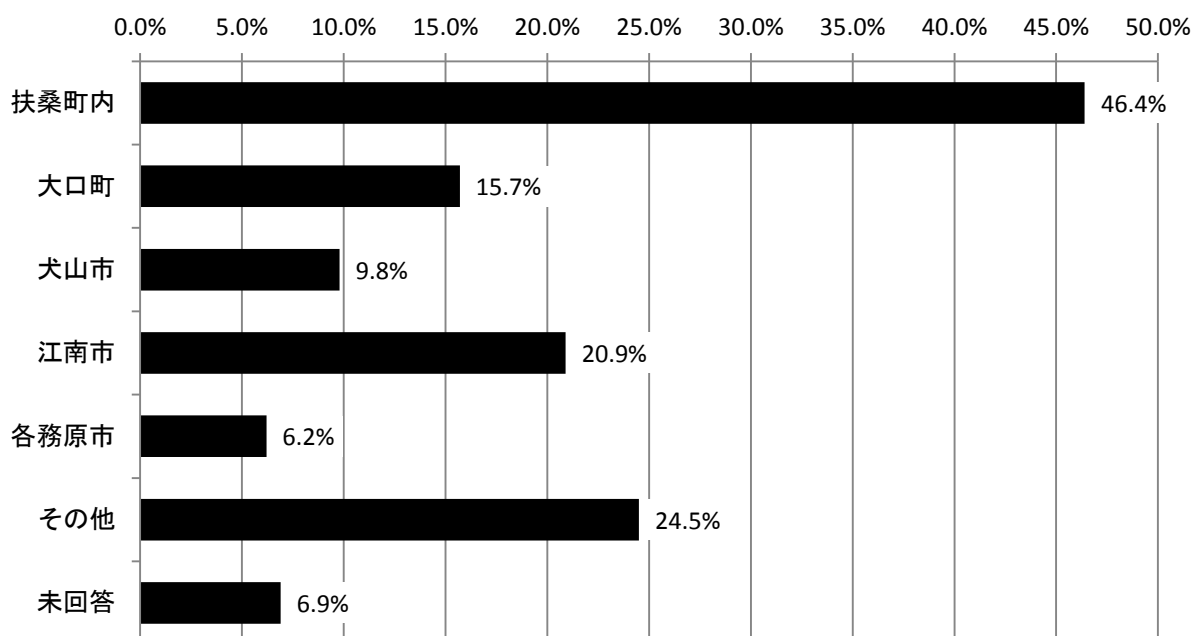
(4) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・三番目に多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



(4) - 7 目的地の場所

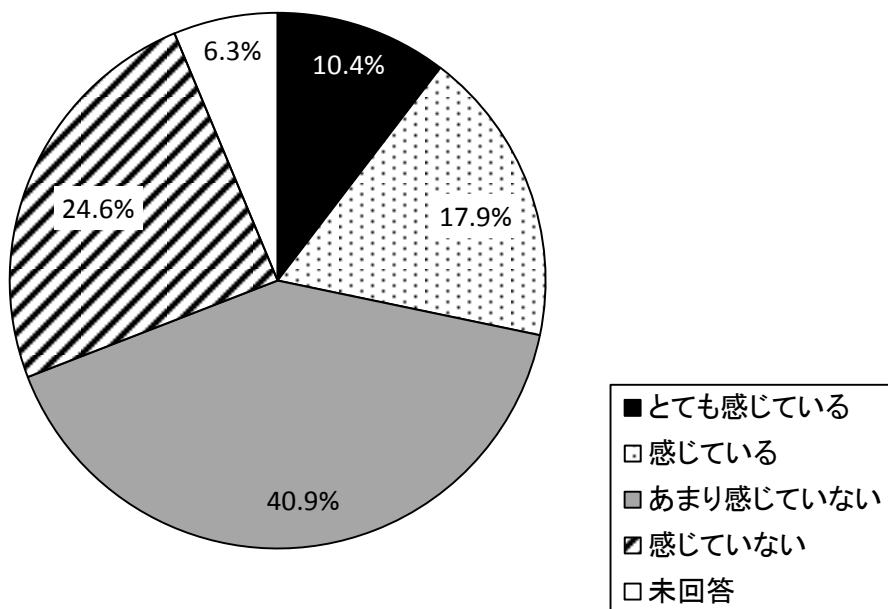
・三番目に多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多く、次いで「その他」となっている。



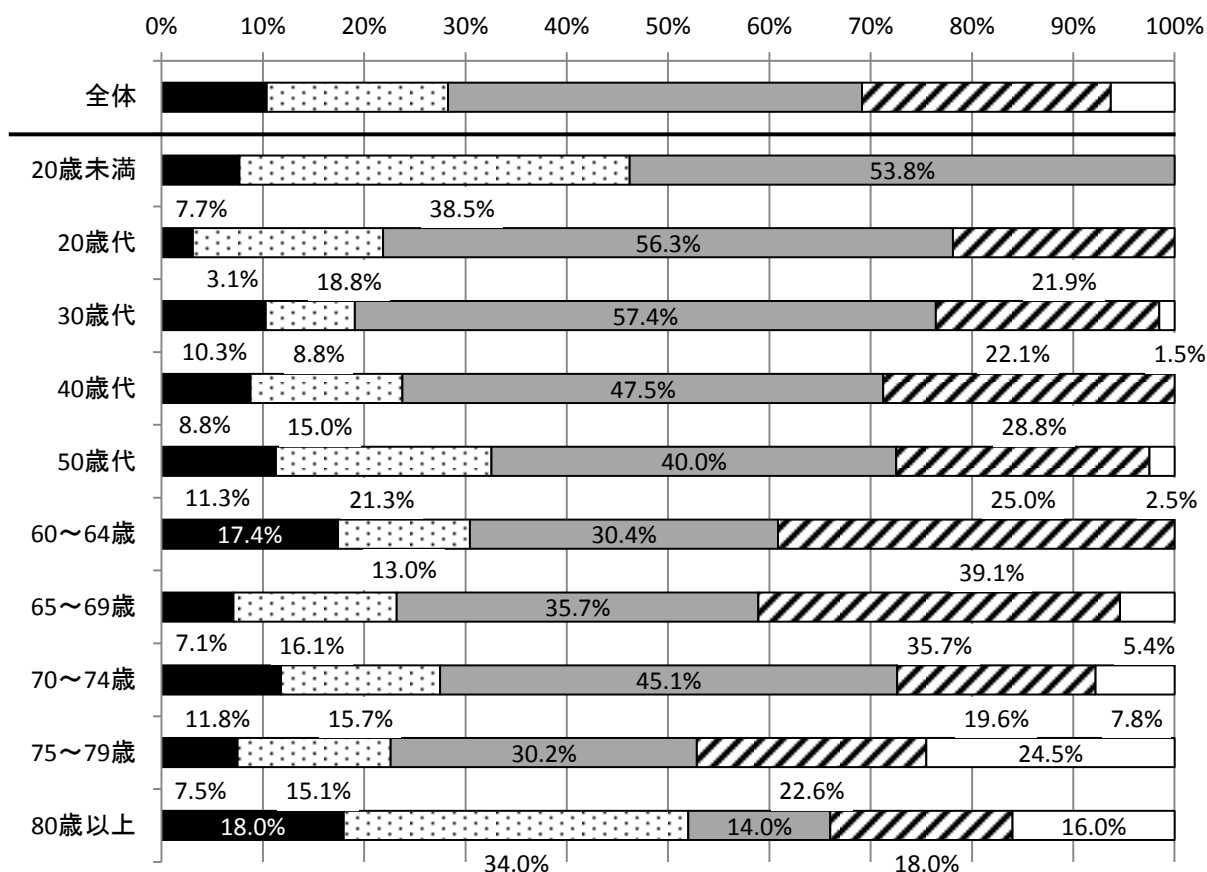
2-3. 公共交通に対する考え方について

(1) 日常生活における移動の不便さ

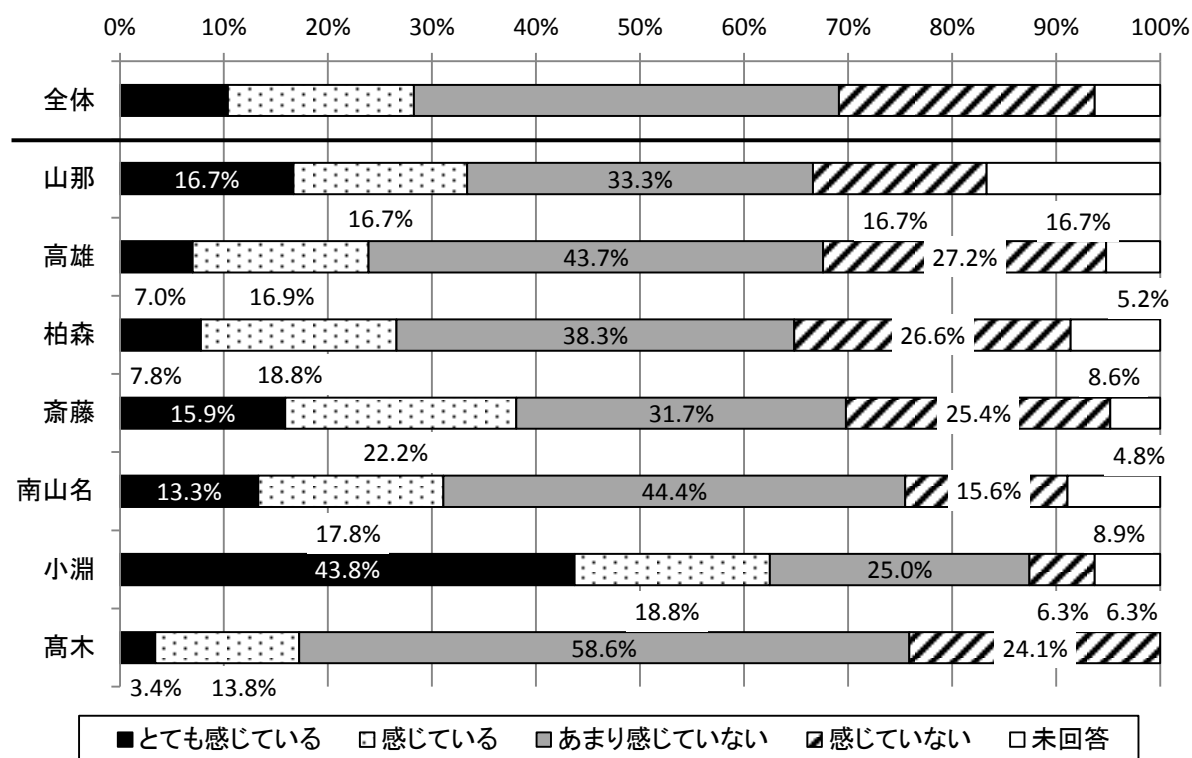
・不便さを「あまり感じていない」・「感じていない」と回答した人が65.5%、「とても感じている」「感じている」と回答した人は28.3%となっている。



(年齢別)



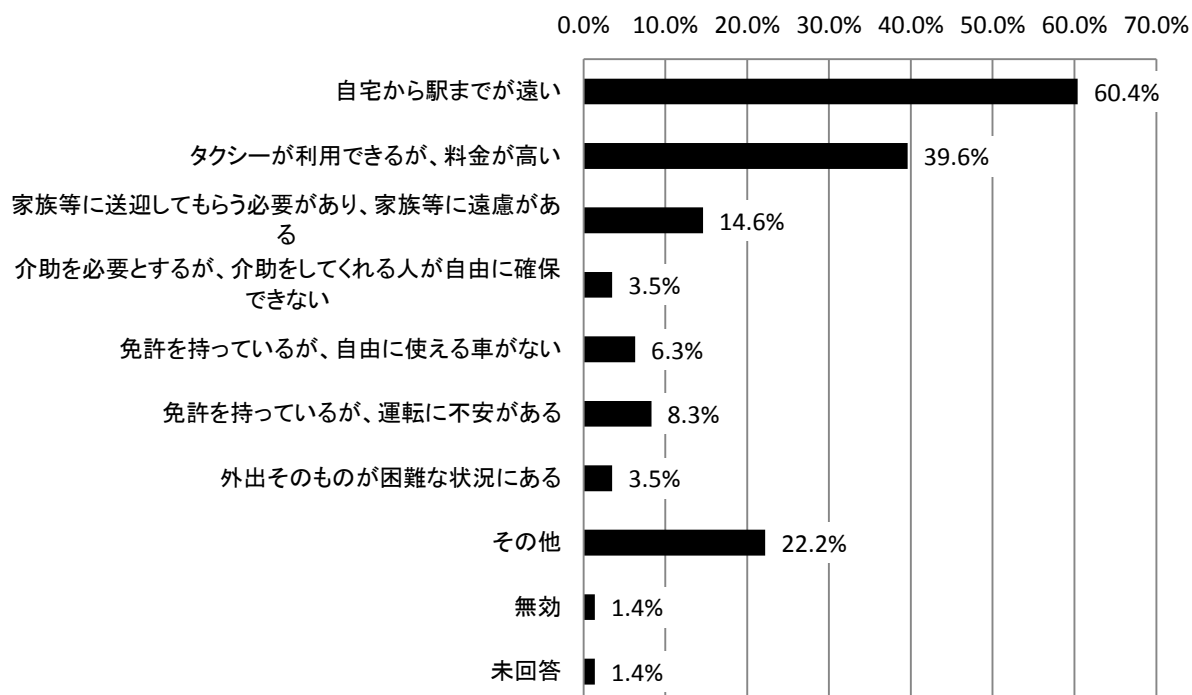
(地域別)



(1) - 1 回答した理由

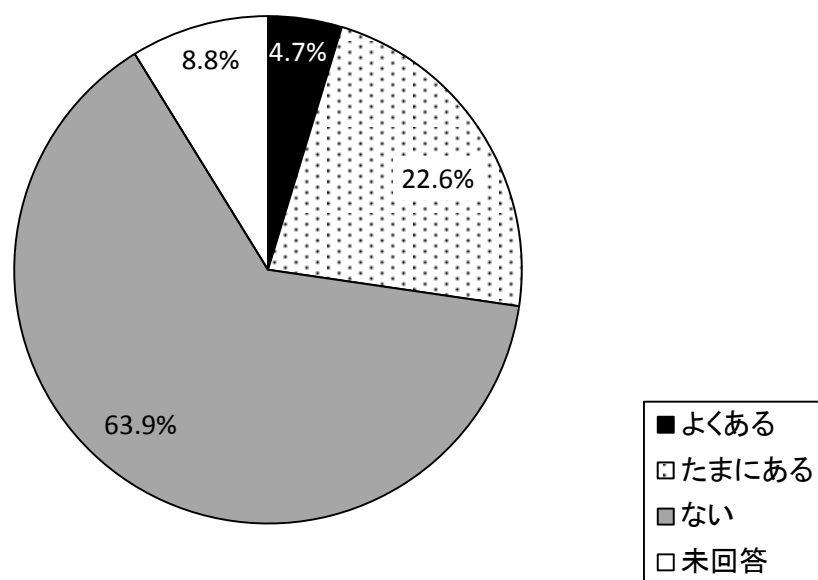
※ (1) で「とても感じている」、「感じている」の回答者のみ

・回答者の日常生活における移動に不便さを「とても感じている」・「感じている」理由は、「自宅から駅までが遠い」が最も多く、次いで「タクシーが利用できるが、料金が安い」となっている。

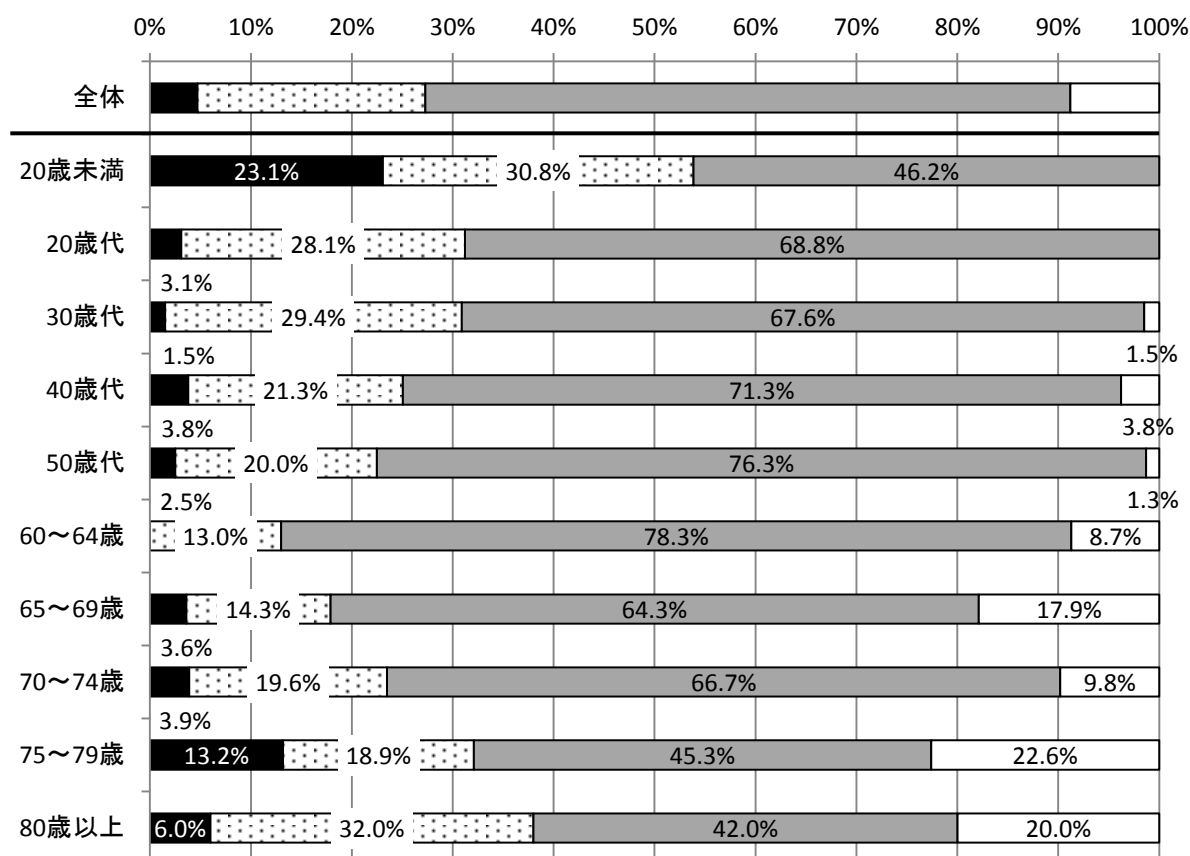


(2) 公共交通がない・利用しづらいために、外出を控えたことがありますか？

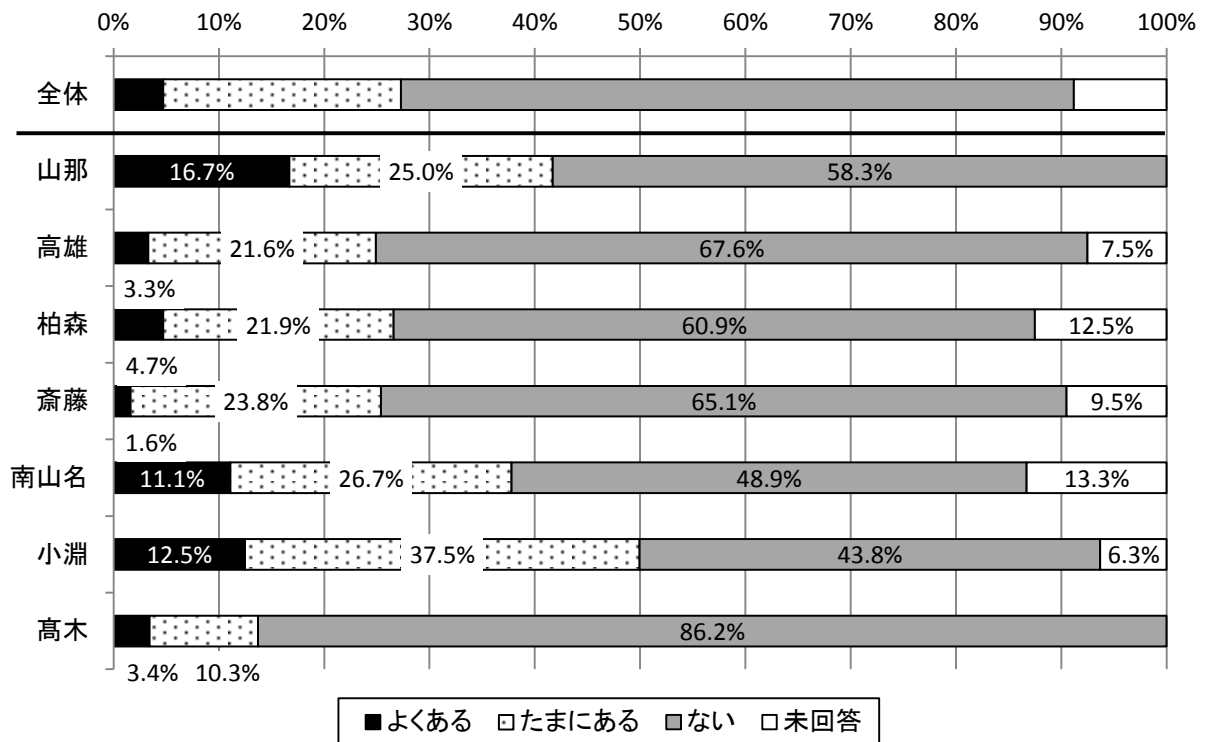
・外出を控えたことが「ない」と回答した人は6割近くを占めており、「よくある」・「たまにある」と回答した人は27.3%となっている。



(年齢別)

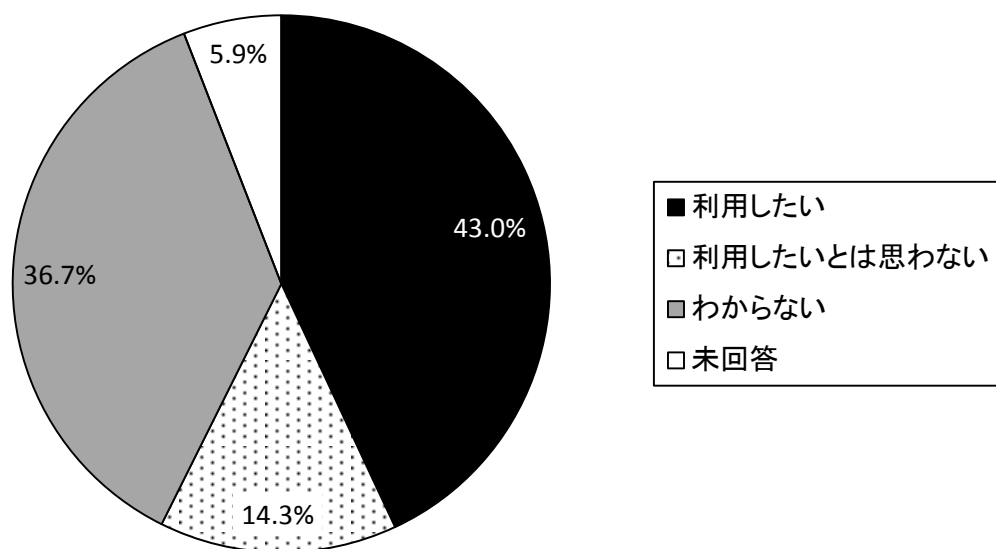


(地域別)

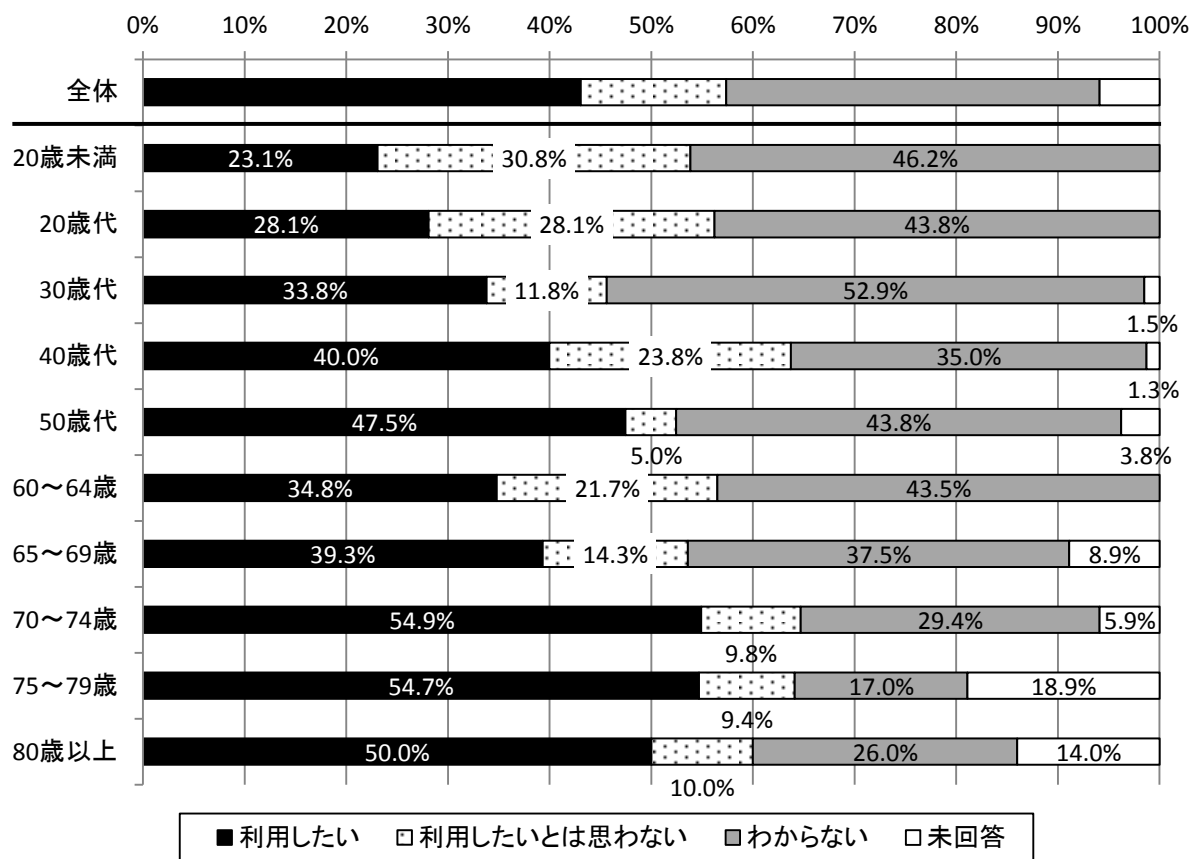


(3) 新たな公共交通が利用できるようになった場合、利用したいですか？

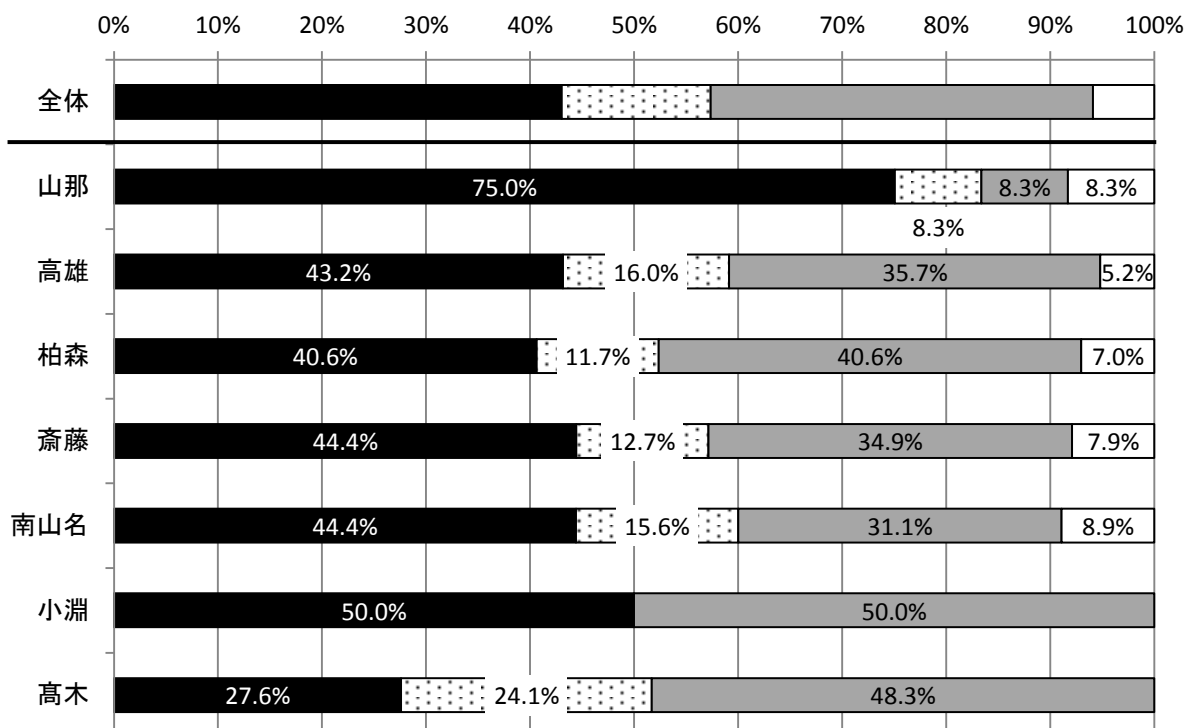
・新たな公共交通を「利用したい」と回答した人は43%、次いで「わからない」と回答した人が36.7%となっている。



(年齢別)



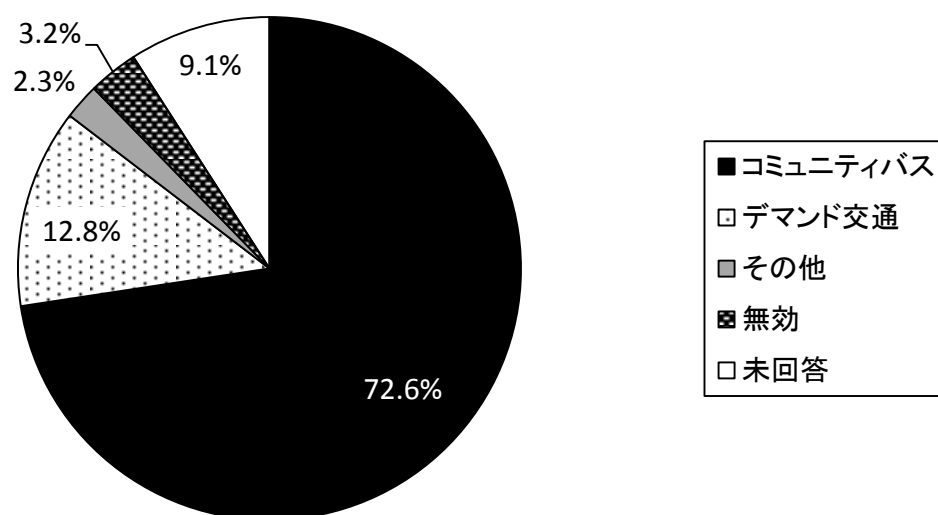
(地域別)



(3) - 1 ※ (3) で「利用したい」の回答者のみ

(1) どのようなサービスを利用したいですか？

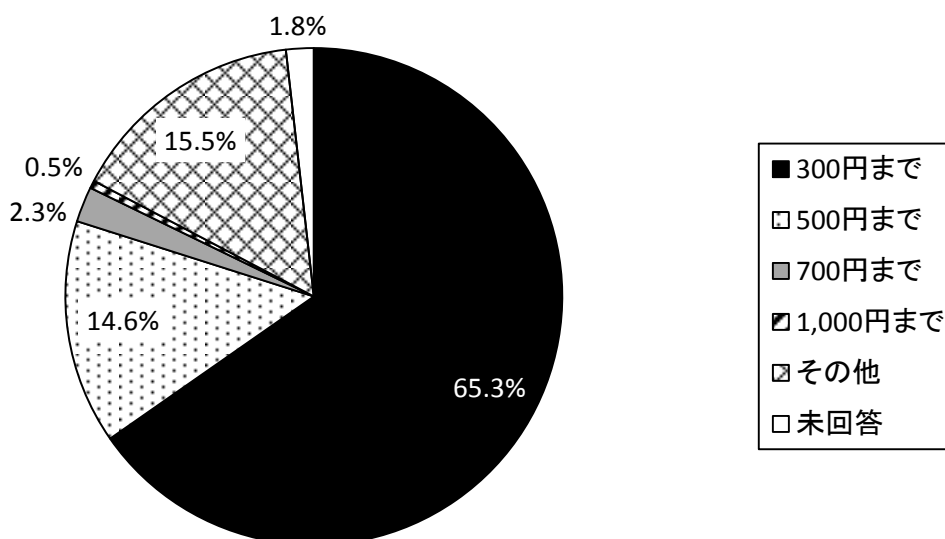
・「コミュニティバス」と回答した人は72.6%、「デマンド交通」・「その他」と回答した人は15.1%となっている。



(3) - 2 ※ (3) で「利用したい」の回答者のみ

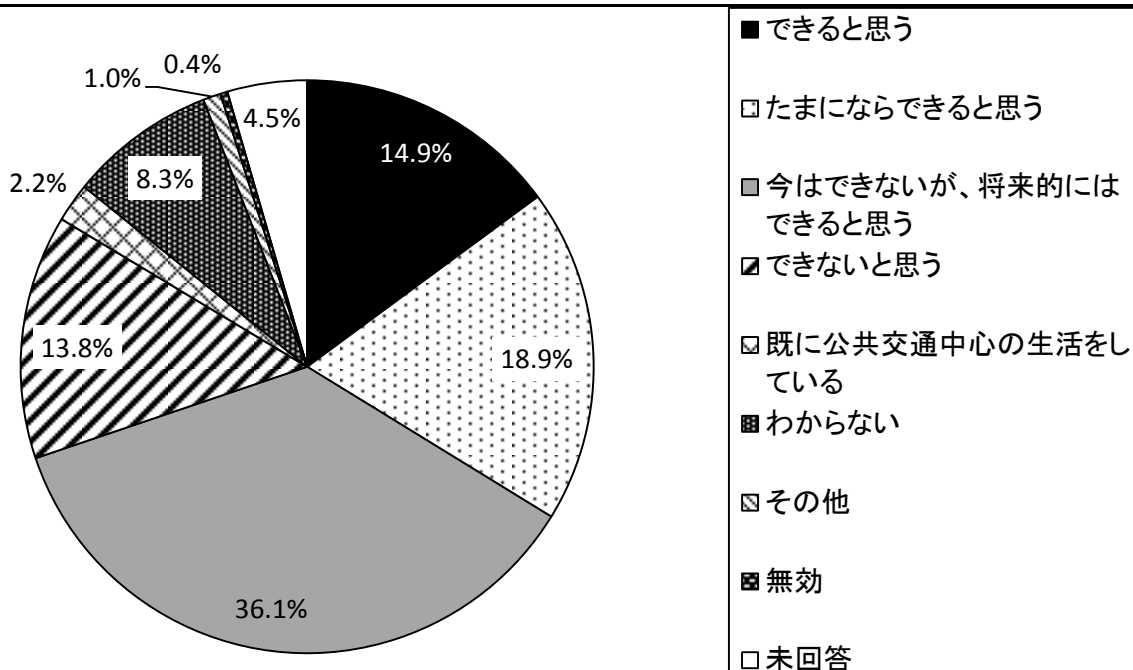
(2) 片道の利用料金は、どの程度までなら負担してもいいですか？

・新たな公共交通を利用する場合の負担額は、「300円まで」と回答した人が6割以上を占めており、次いで「その他」と回答した人が15.5%となっている。

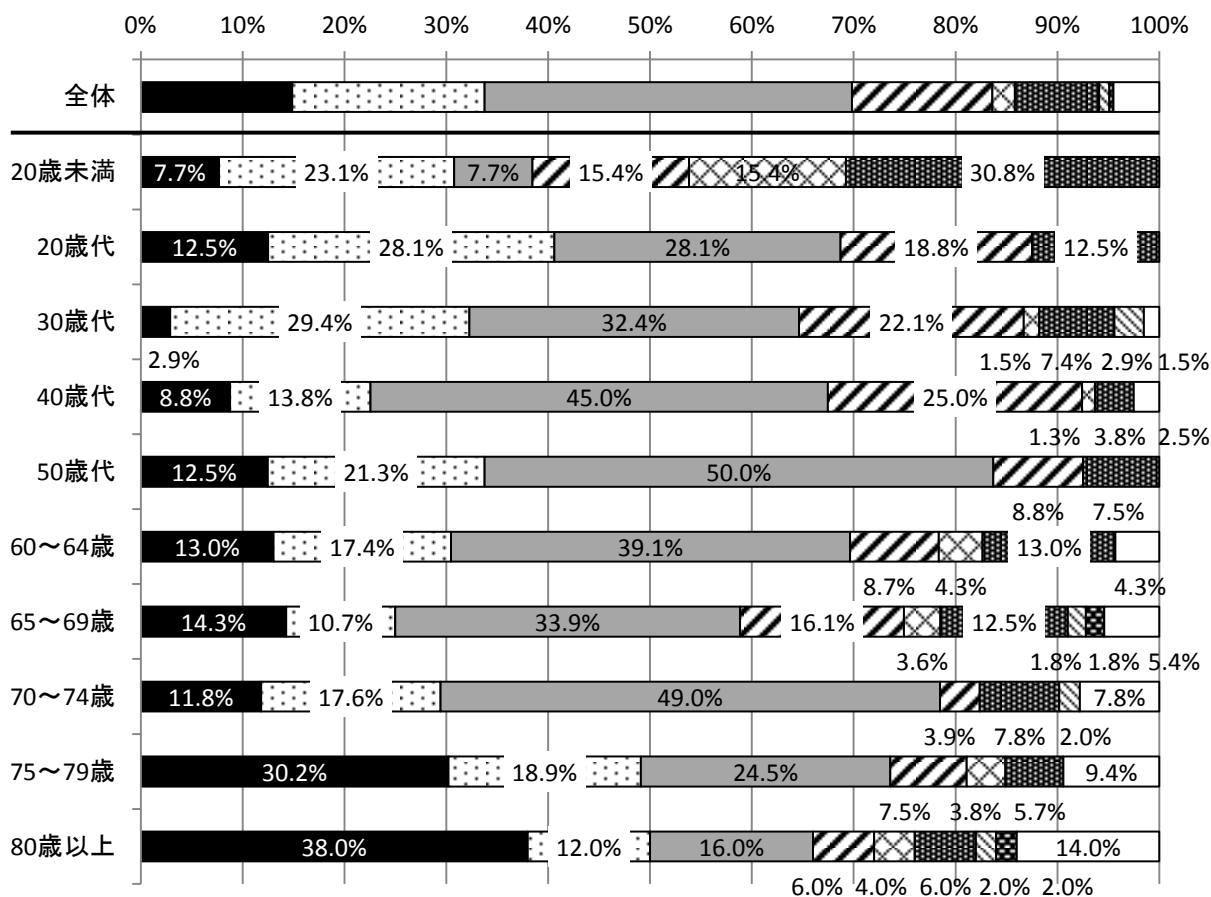


(4) 新たな公共交通が利用できるようになった場合、自家用車中心の生活から、公共交通中心の生活に転換できると思いますか？

・「今は出来ないが、将来的にはできると思う」と回答した人は36.1%と最も多く、次いで「たまにならできると思う」が18.9%となっている。

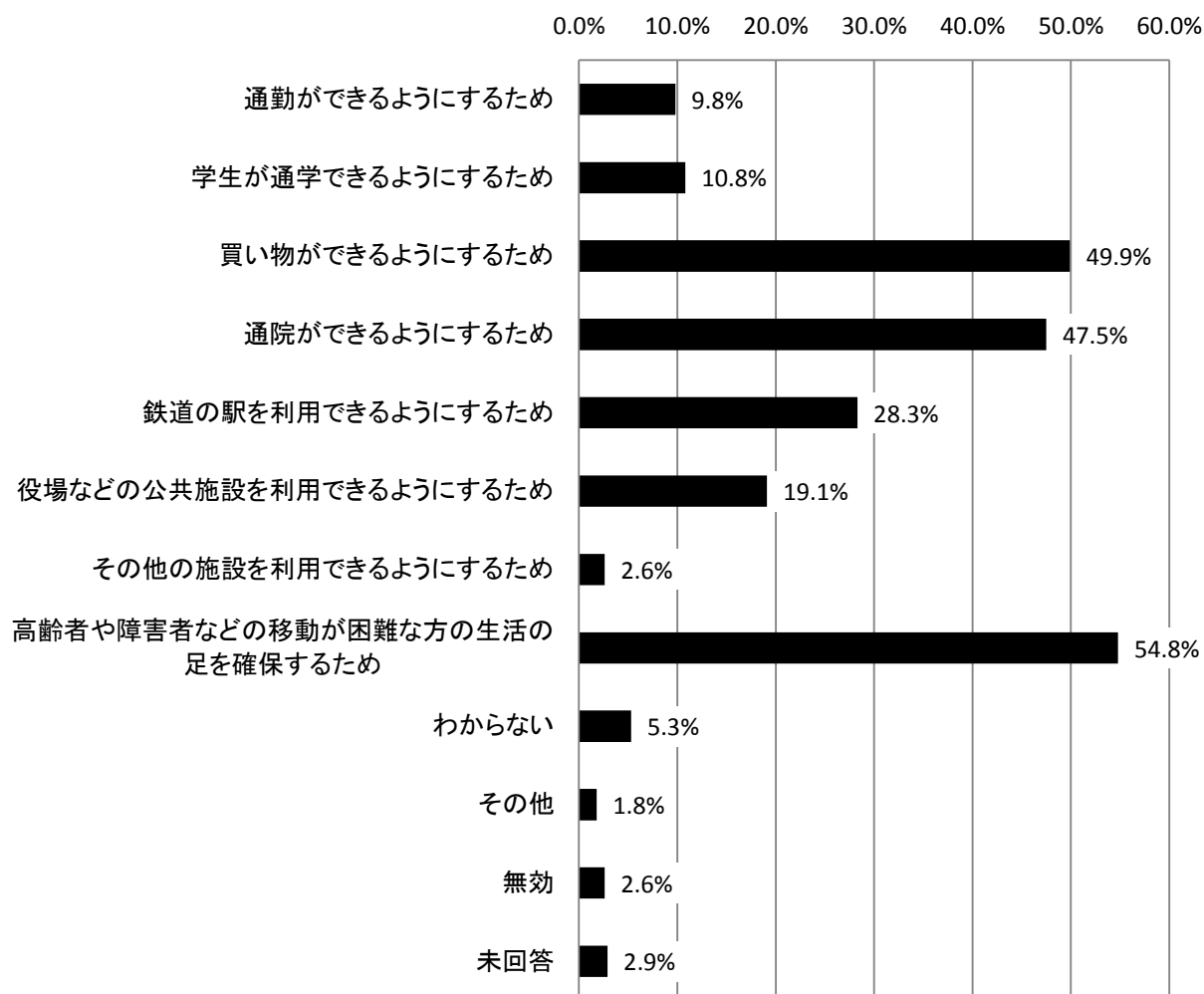


(年齢別)



(5) 扶桑町の公共交通について、どのような目的のために考えられるべきか？

・回答の多い順に「高齢者や障害者などの移動が困難な方の生活の足を確保するため」、「買い物ができるようにするため」、「通院ができるようにするため」となっている。



2. アンケート集計結果（障害者・高齢者対象）

【アンケート回答数】

・公共交通に関する障害者・高齢者を対象としたアンケートは、障害等の手帳を所持していることを条件とし、扶桑町の住民基本台帳より無作為に抽出した16歳以上の方、及び扶桑町の住民基本台帳より無作為に抽出した60歳以上の方を対象に配布した。

・障害の手帳を所持している16歳以上の方300票、及び60歳以上の方300票、合計600票を配布した内、360票の回答があり、回収率は60％であった。

表 2-1 住民全体向けアンケート回収数

調査対象		配布数	回収数	回収率
扶桑町の住民基本台帳から無作為に抽出した 障害者・高齢者の町民		600	360	60.0%
内訳	16歳以上の障害等の手帳を所持している町民	300	149	49.7%
内訳	60歳以上の町民	300	211	70.3%

【調査結果の表示方法】

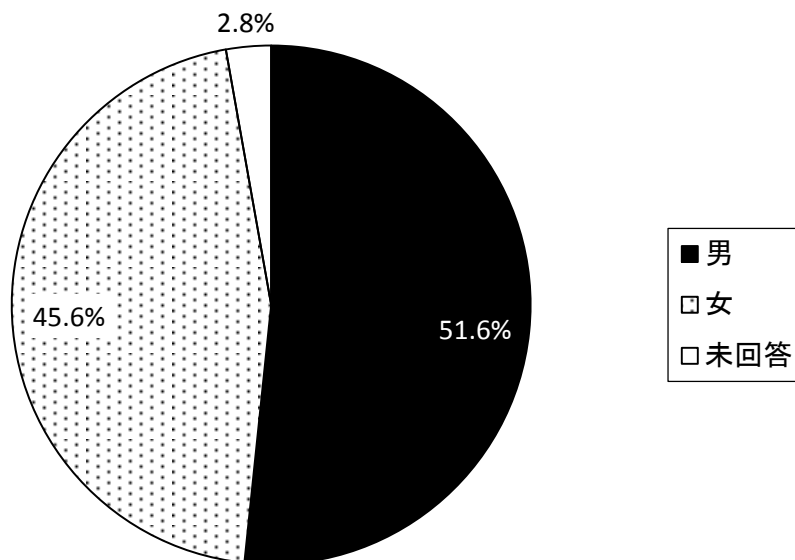
・調査結果の「％」表示は、少数以下第2位を四捨五入しておりますので、内訳の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。

・複数回答が可能な場合、すべての比率の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。

3-1. 回答者属性

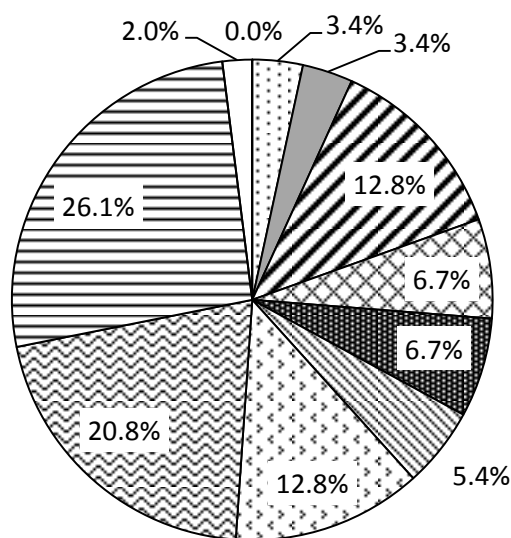
(1) 性別

・回答者の性別は、男性が51.6%、女性が45.6%であった。

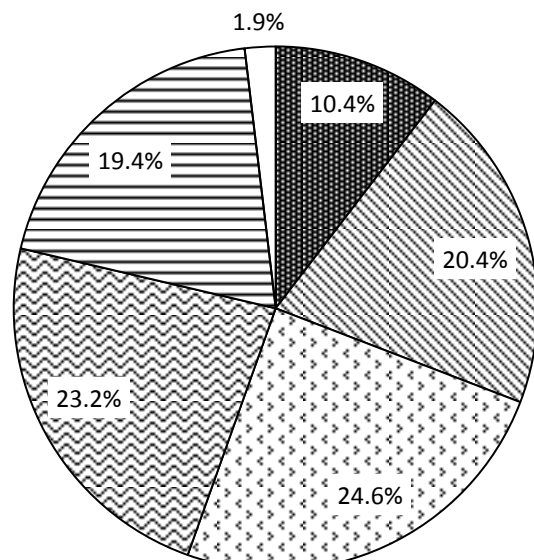
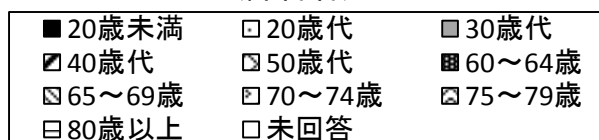


(2) 年齢

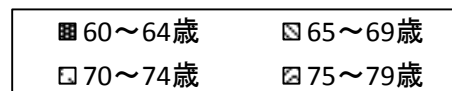
・回答者の年齢層は、障害者、高齢者ともに70歳代が最も多くなっている。



(障害者)

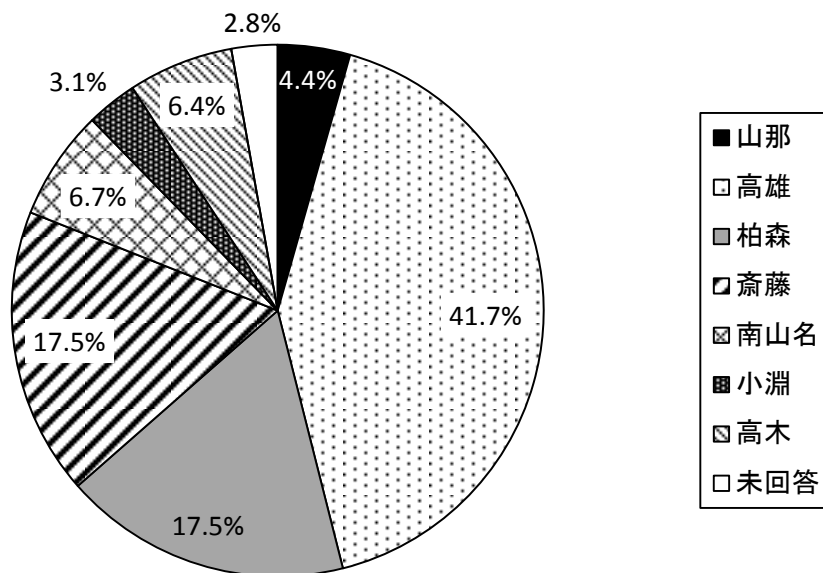


(高齢者)



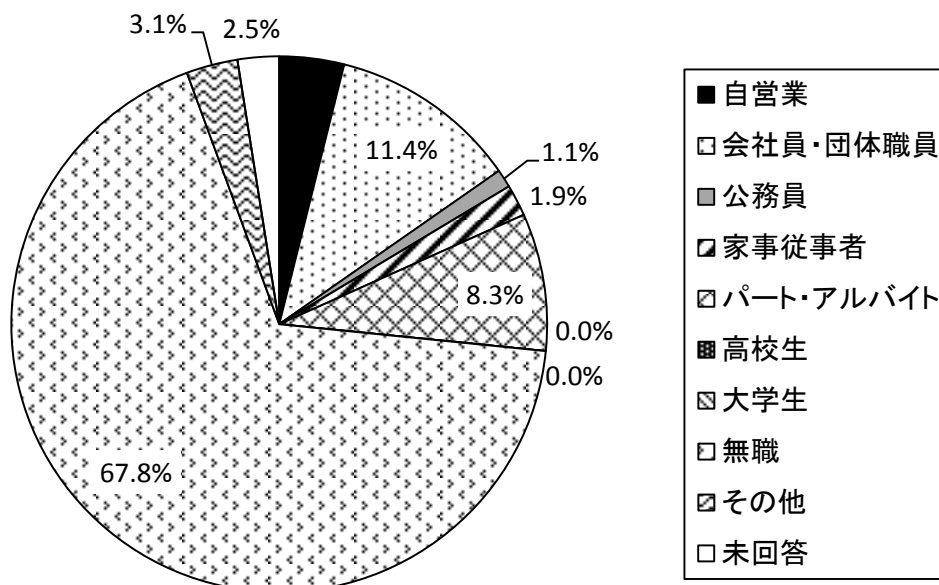
(3) お住まい

・回答者の住まいは、高雄地区が41.7%で最も多く、次いで柏森地区、斎藤地区が17.5%となっている。



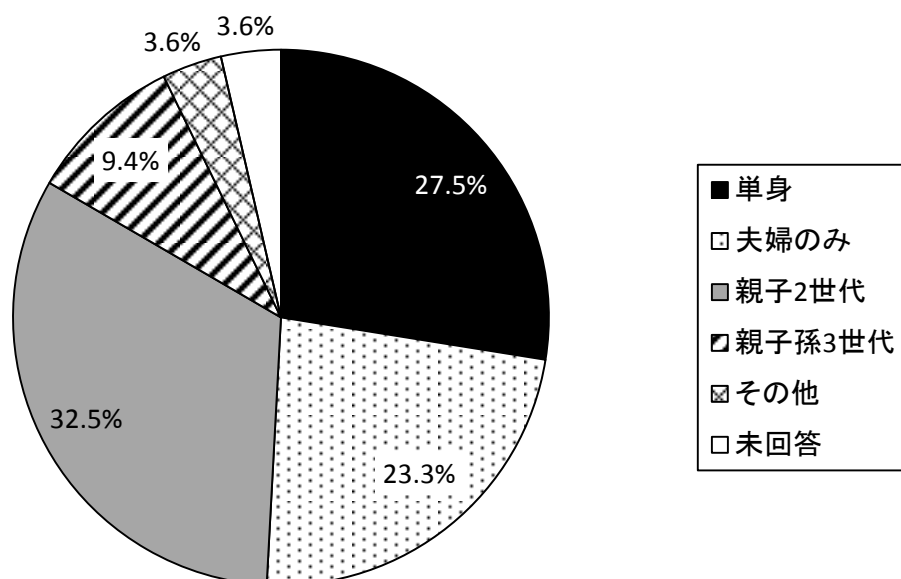
(4) 職業

・回答者の職業は、無職が67.8%で最も多く、次いで会社員・団体職員が11.4%となっている。



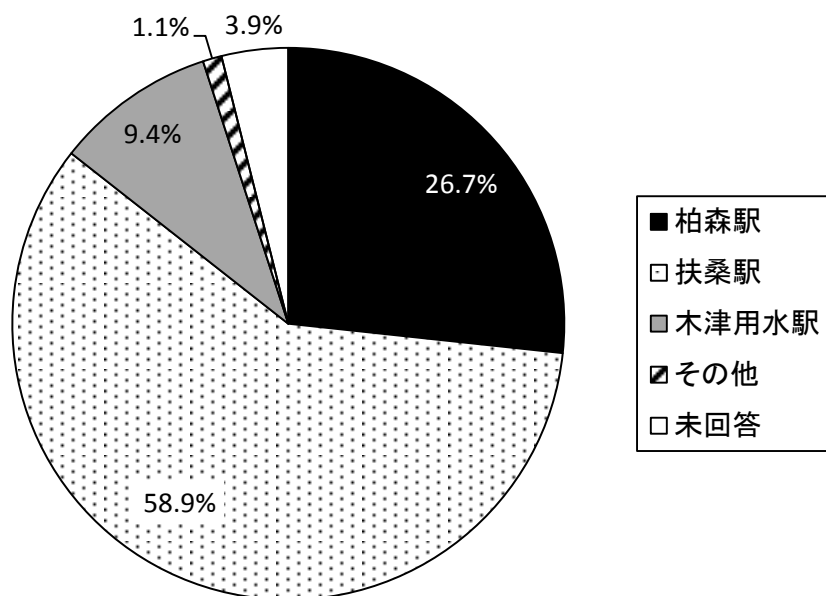
(5) 同居家族の構成

・回答者の同居家族の構成は、「親子2世代」が32.5%と最も多く、次いで「単身」が27.5%となっている。



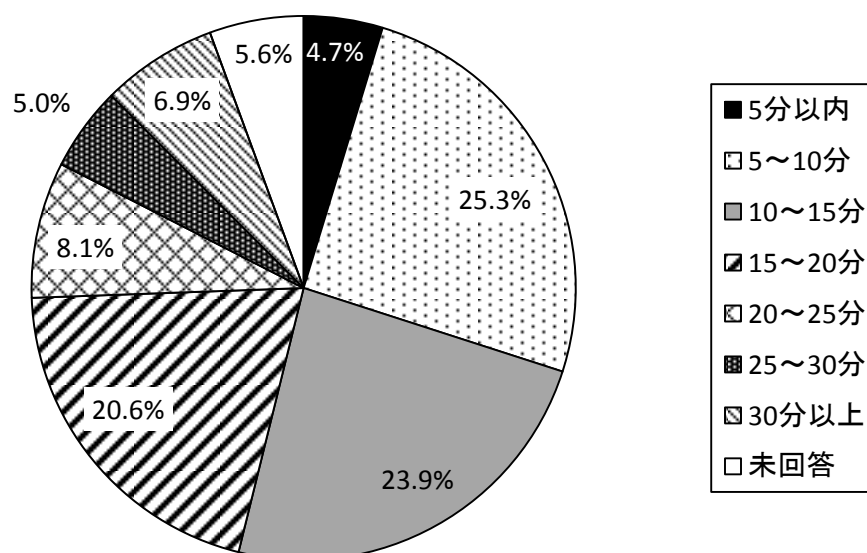
(6) 最寄りの駅

・回答者の最寄りの駅は、扶桑駅が58.9%と最も多く、次いで柏森駅が26.7%となっている。



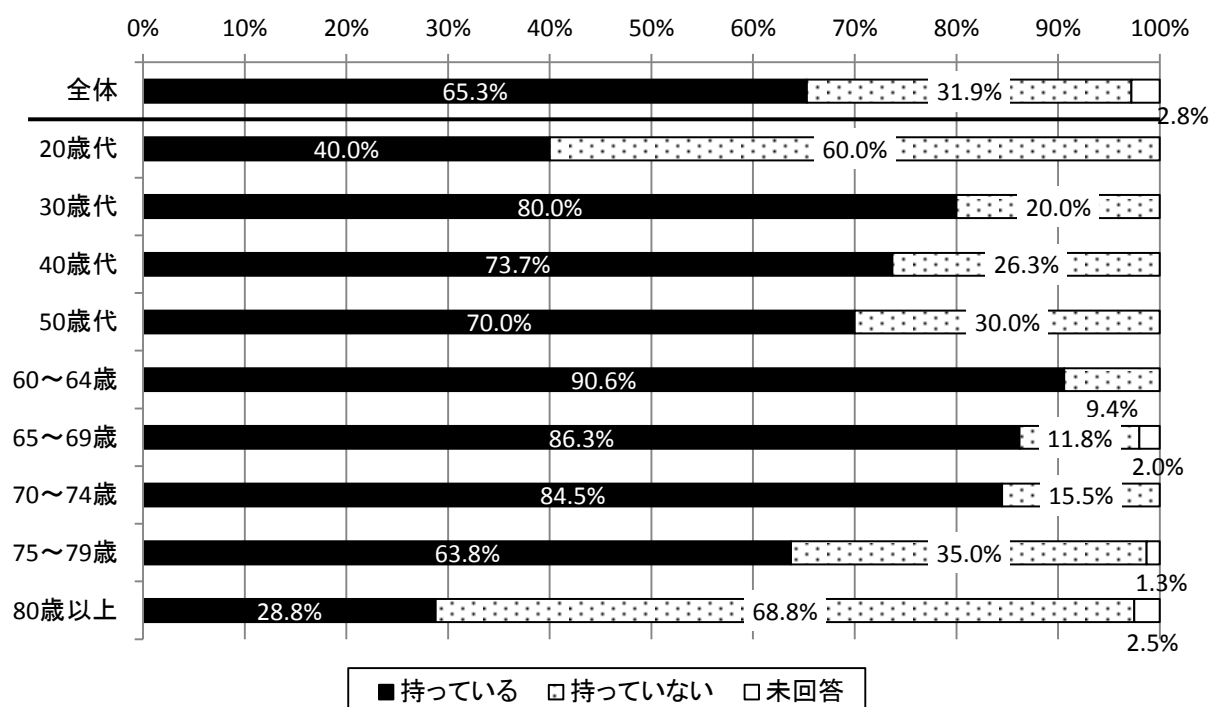
(7) 最寄りの駅までの徒歩での所要時間

・回答者の最寄り駅までの所要時間は、15分以内が半数以上を占めており、その内、5～10分が25.3%と最も多くなっている。



(8) 自動車運転免許証の有無

・回答者の自動車運転免許証の有無は、「持っている」が65.3%、「持っていない」が31.9%であった。

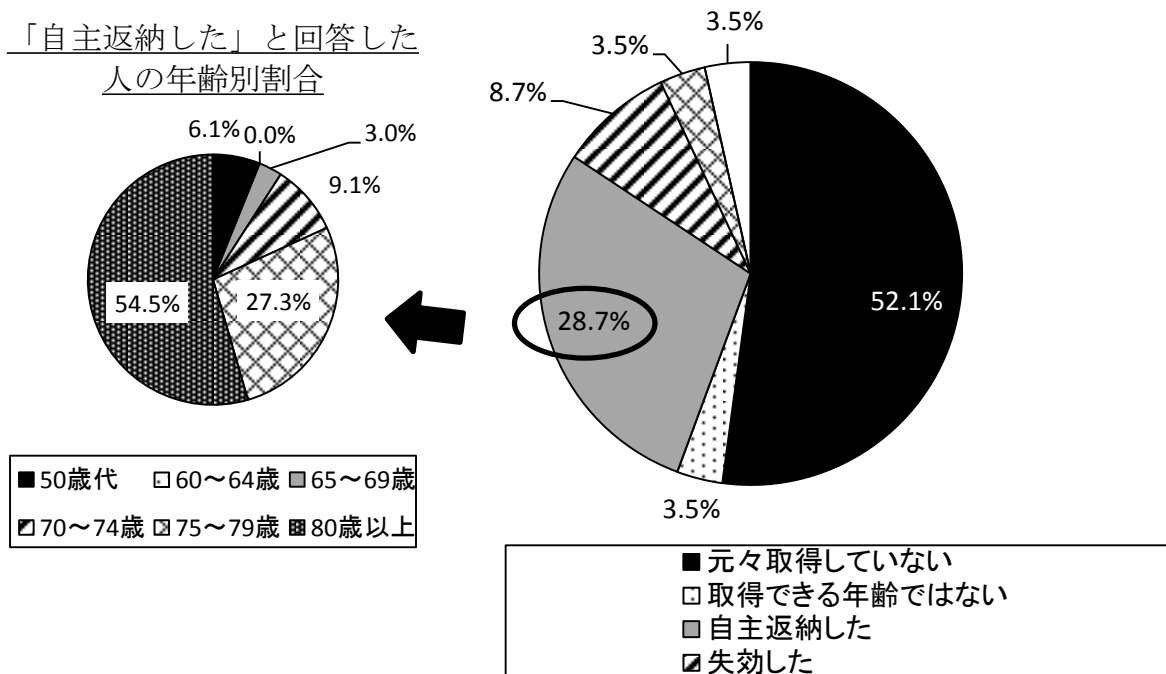


(8) - 1 ※ (8) で「持っていない」の回答者のみ

(1) 持っていない理由

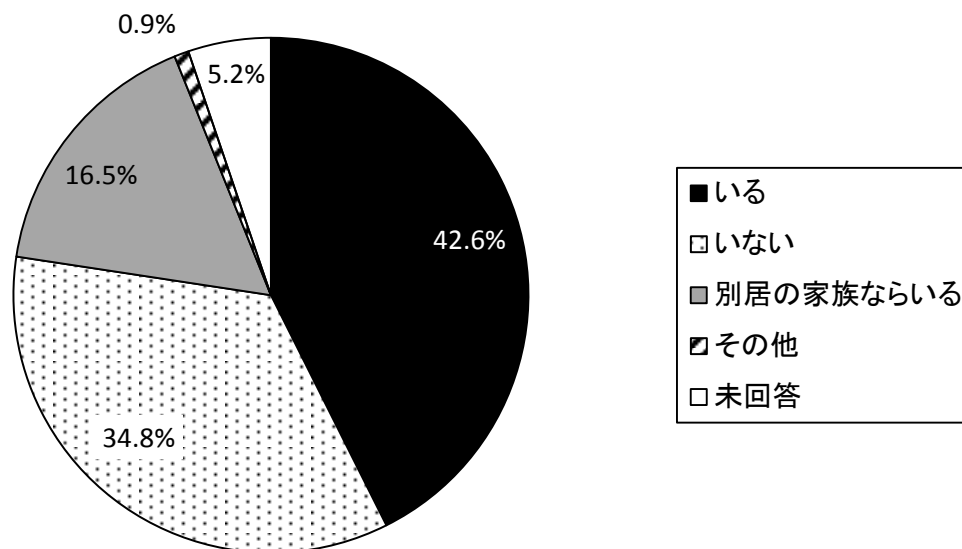
・回答者の自動車運転免許証を持っていない理由は、「元々取得していない」が半数以上を占めており、次いで「自主返納した」が28.7%となっている。

「自主返納した」と回答した
人の年齢別割合



(2) 送迎を頼むことができる同居の家族の有無

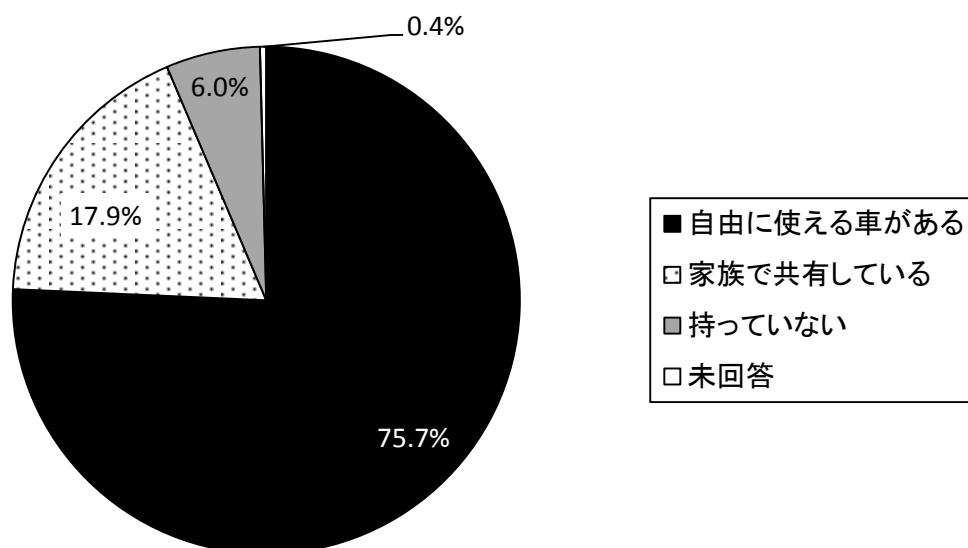
・回答者の送迎を頼むことができる同居の家族の有無は、同居もしくは別居の家族ならいるが合わせて59.1%、「いない」が34.8%であった。



(8) - 2 ※ (8) で「持っている」の回答者のみ

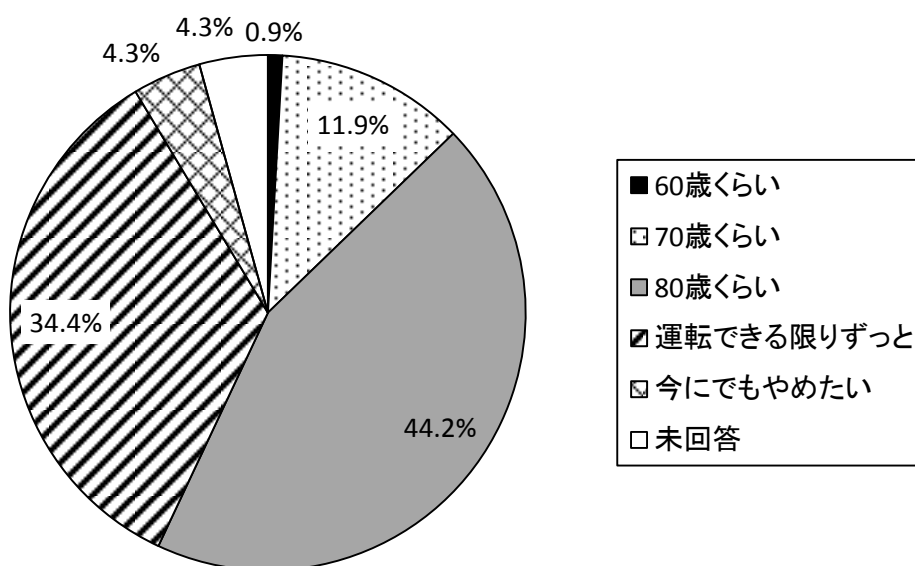
(1) 自家用車の保有

・自動車運転免許証を「持っている」と答えた回答者は、9割以上が自家用車を保有しており、その内「自由に使える車がある」が75.7%と最も多くなっている。



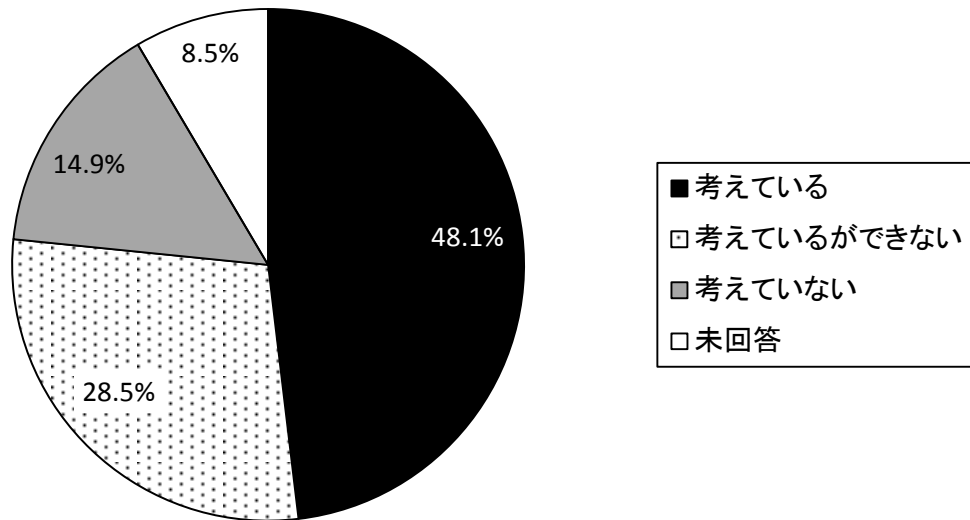
(2) 何歳まで運転を続けたいか

・回答者の運転を続けたい年齢は、「80歳くらい」が44.2%と最も多く、ついで「運転できる限りずっと」が34.4%となっている。



(3) 自主返納について

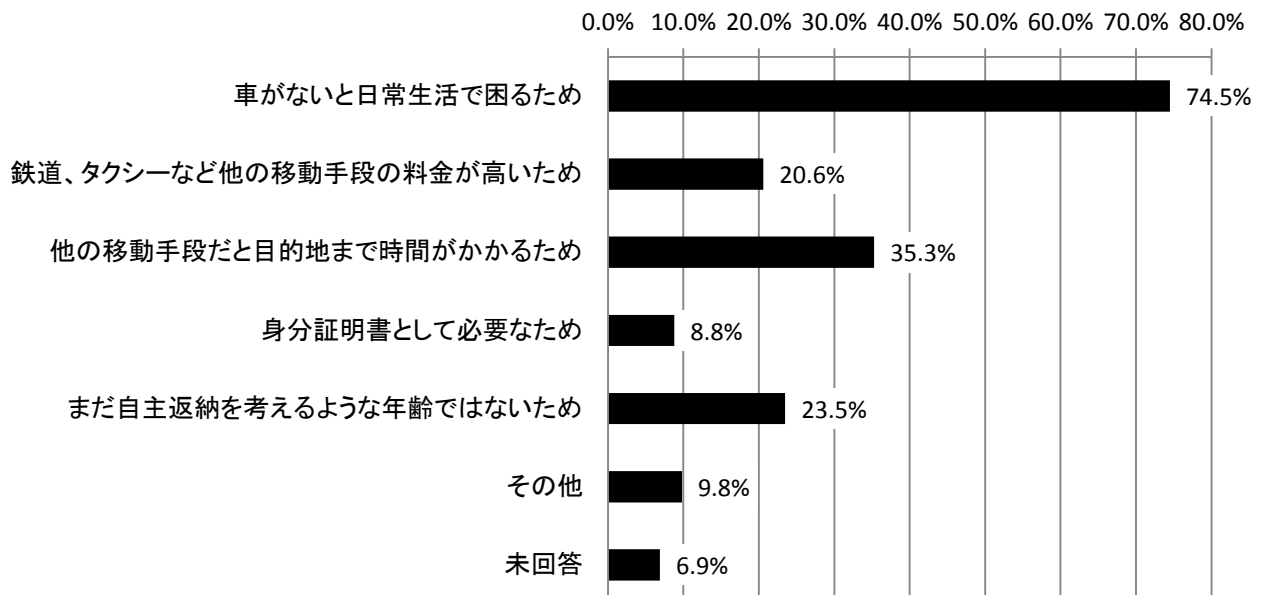
・回答者は、将来自主返納を「考えている」が48.1%と最も多く、次いで「考えているができない」が28.5%となっている。



(3) - 1 回答した理由

※ (3) で「考えているができない」、「考えていない」の回答者のみ

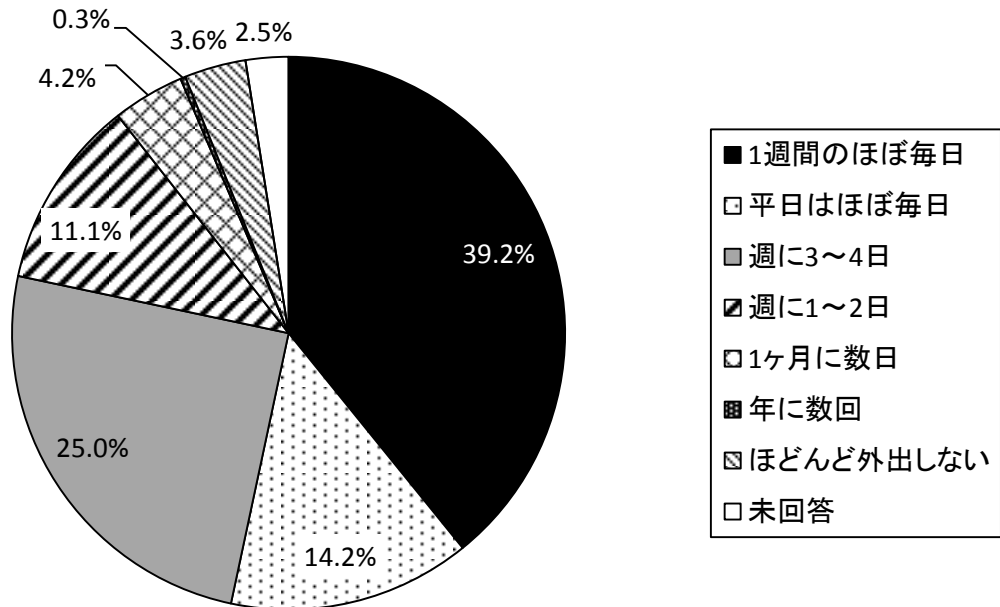
・回答者の将来自主返納を「考えているができない」・「考えていない」理由は、「車がないと生活に困るため」が最も多く、次いで「他の移動手段だと目的地まで時間がかかるため」となっている。



3-2. 外出について

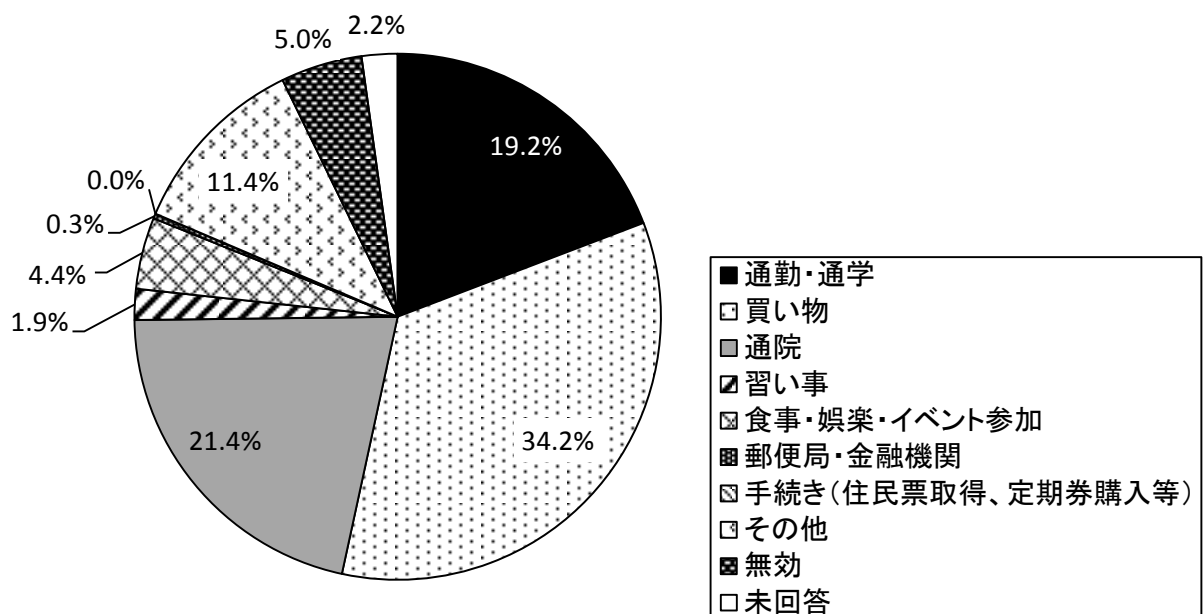
(1) 外出頻度

・回答者の外出頻度は、週に3日以上外出する人が7割程度を占めており、その内、1週間のほぼ毎日が39.2%と最も多くなっている。



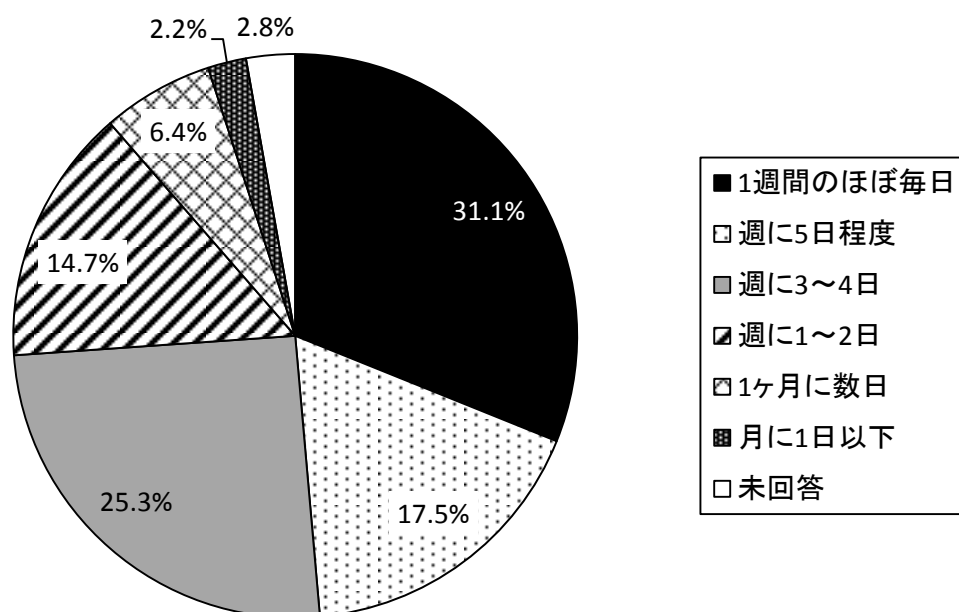
(2) 最も頻度の多い外出目的

・最も頻度の多い外出目的は、「買い物」が34.2%と最も多く、次いで「通院」が21.4%となっている。



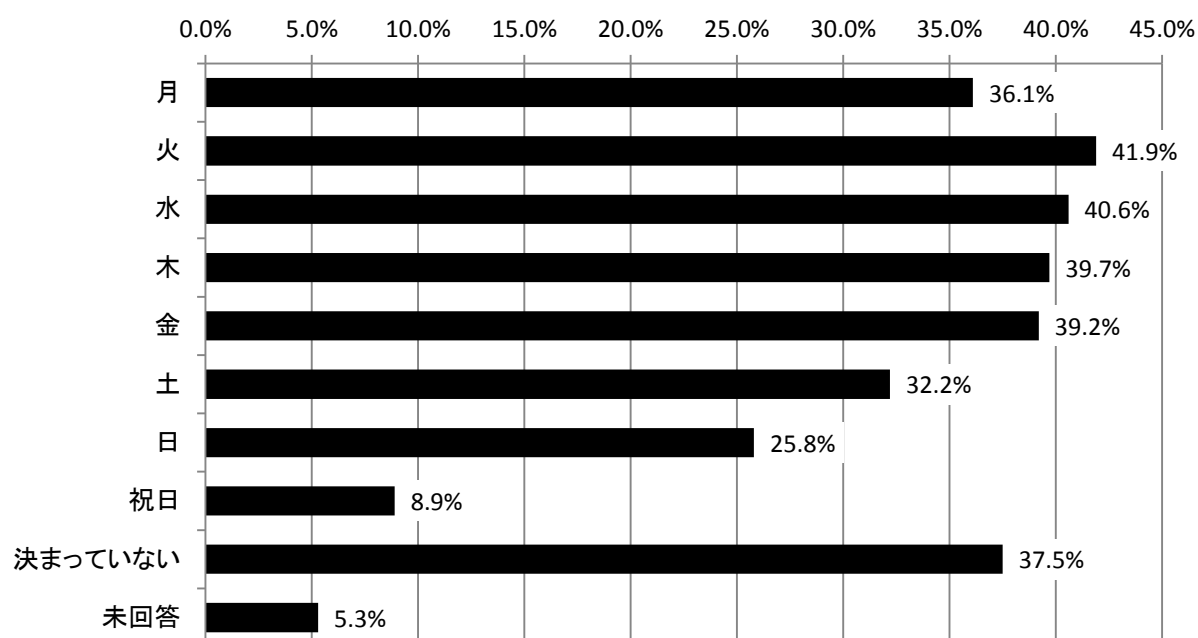
(2) - 1 外出頻度

・最も多い外出目的での外出頻度は、「1週間のほぼ毎日」が31.1%と最も多く、次いで「週に3～4日」が25.3%となっている。



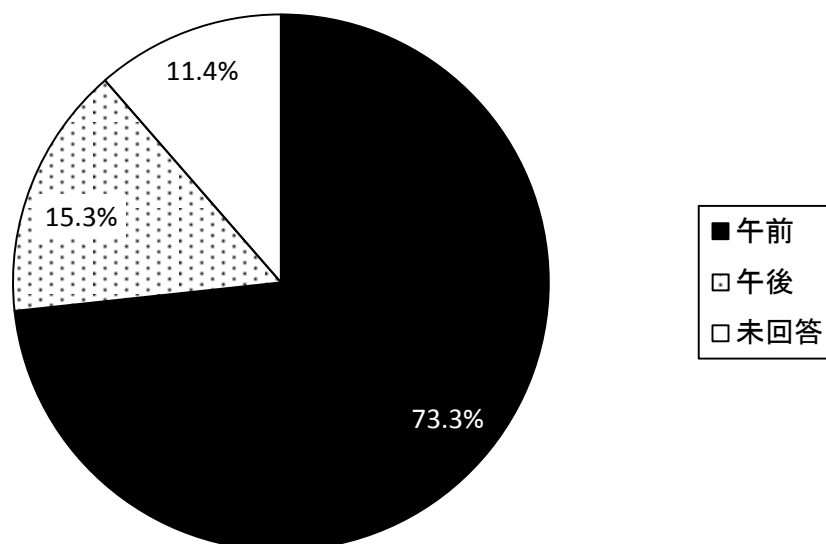
(2) - 2 曜日

・最も多い外出目的で外出する曜日は、月曜日～金曜日の平日及び「決まっていない」が多くなっている。



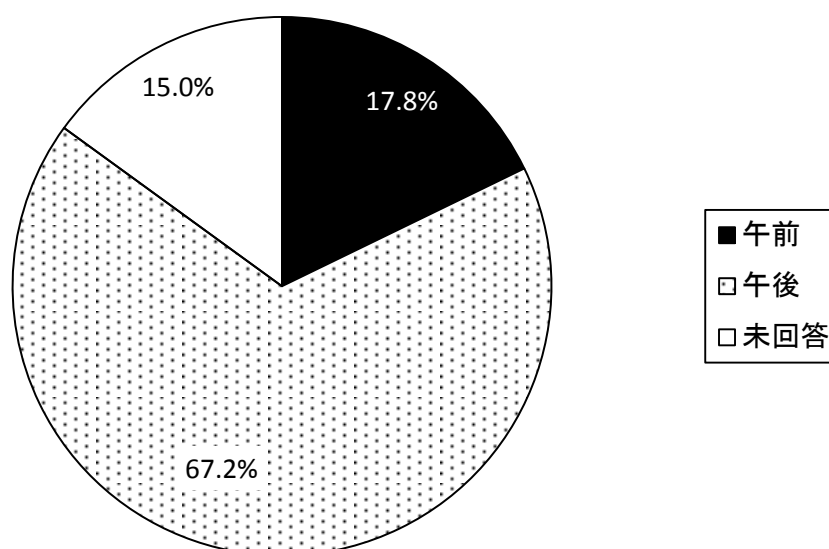
(2) - 3 外出時間帯

- ・最も多い外出目的での外出時間帯は、午前が7割以上になっている。



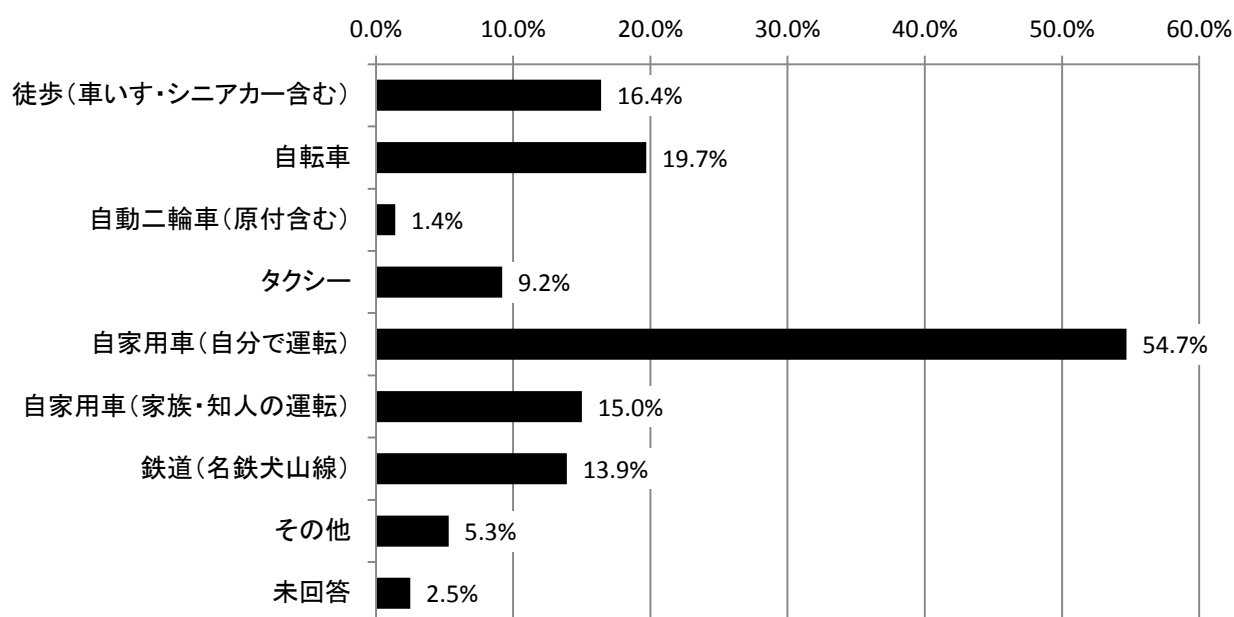
(2) - 4 帰宅時間帯

- ・最も多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が6割以上になっている。



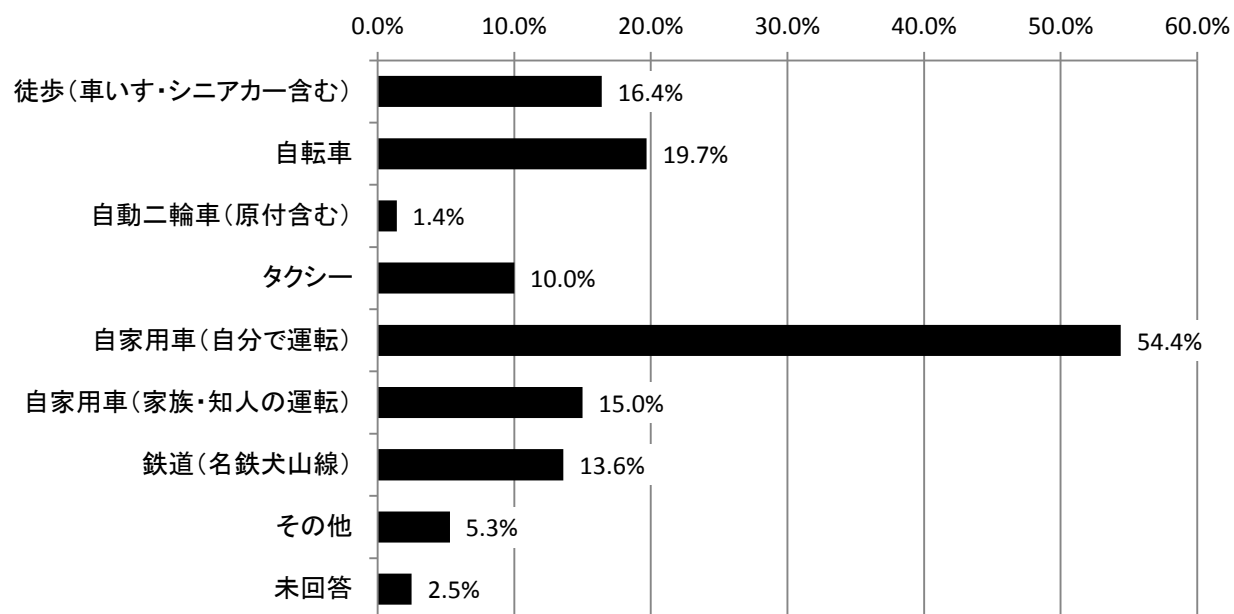
(2) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

・最も多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



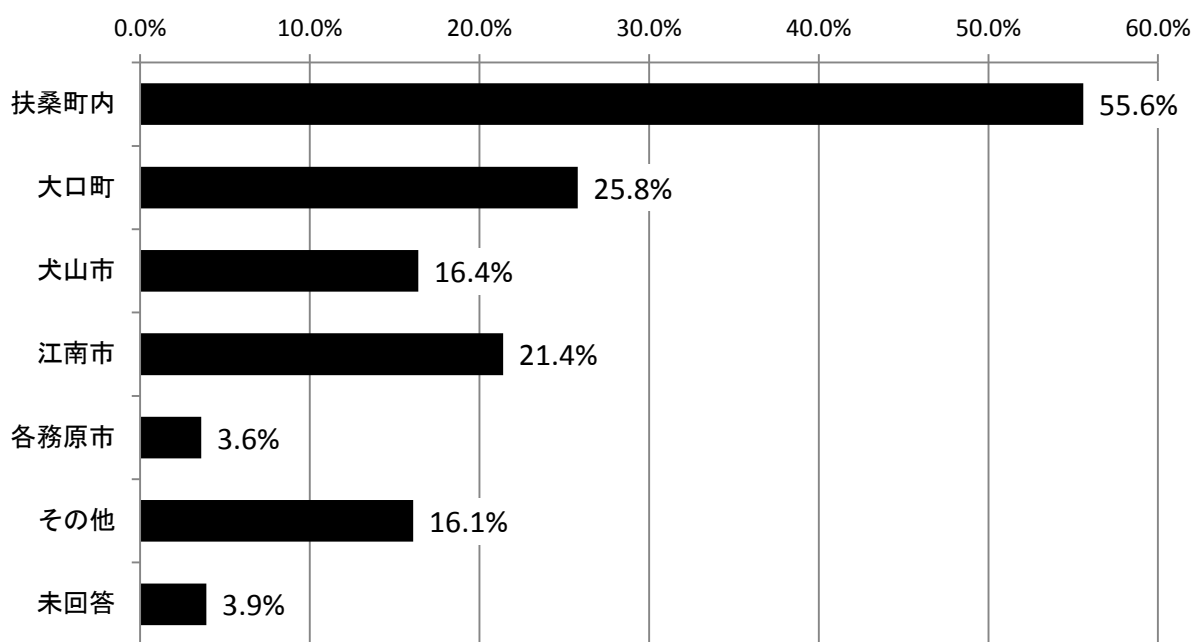
(2) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・最も多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



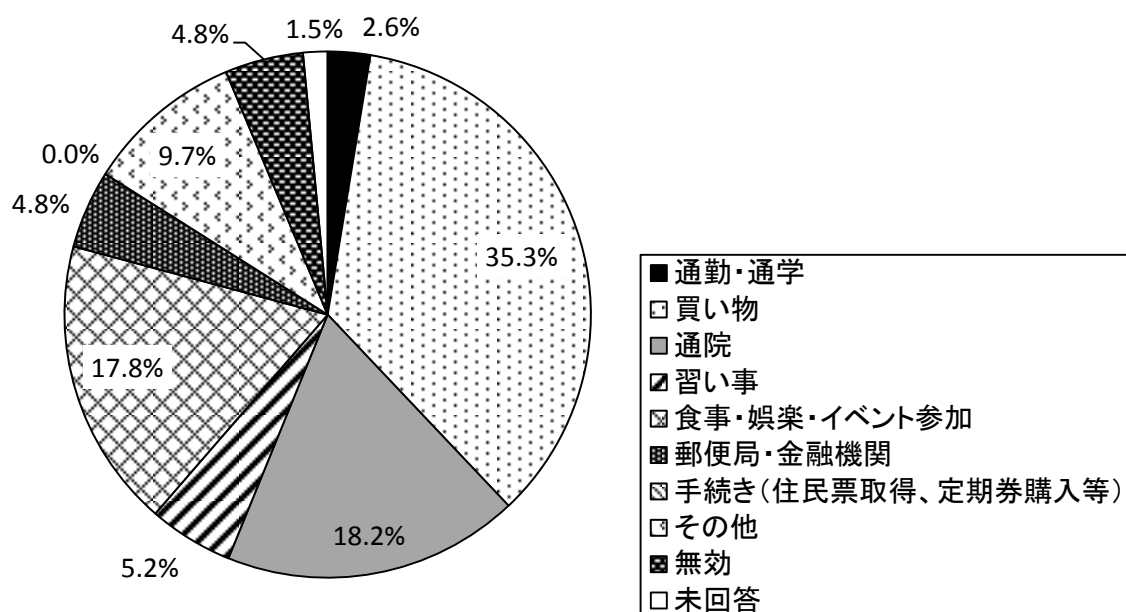
(2) - 7 目的地の場所

・最も多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多く、次いで大口町となっている。



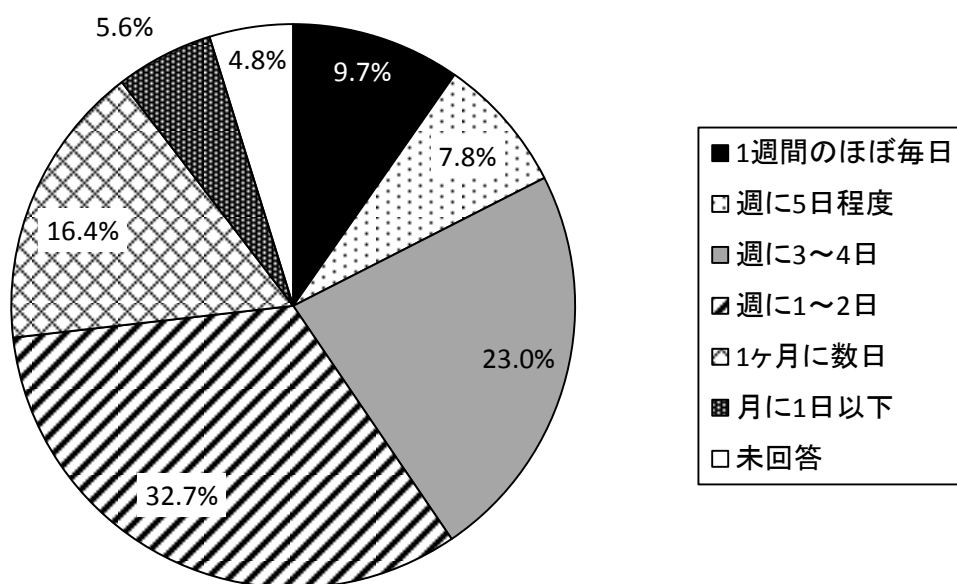
(3) 二番目に頻度の多い外出目的

・二番目に頻度の多い外出目的は、「買い物」が35.3%と最も多く、次いで「通院」が18.2%となっている。



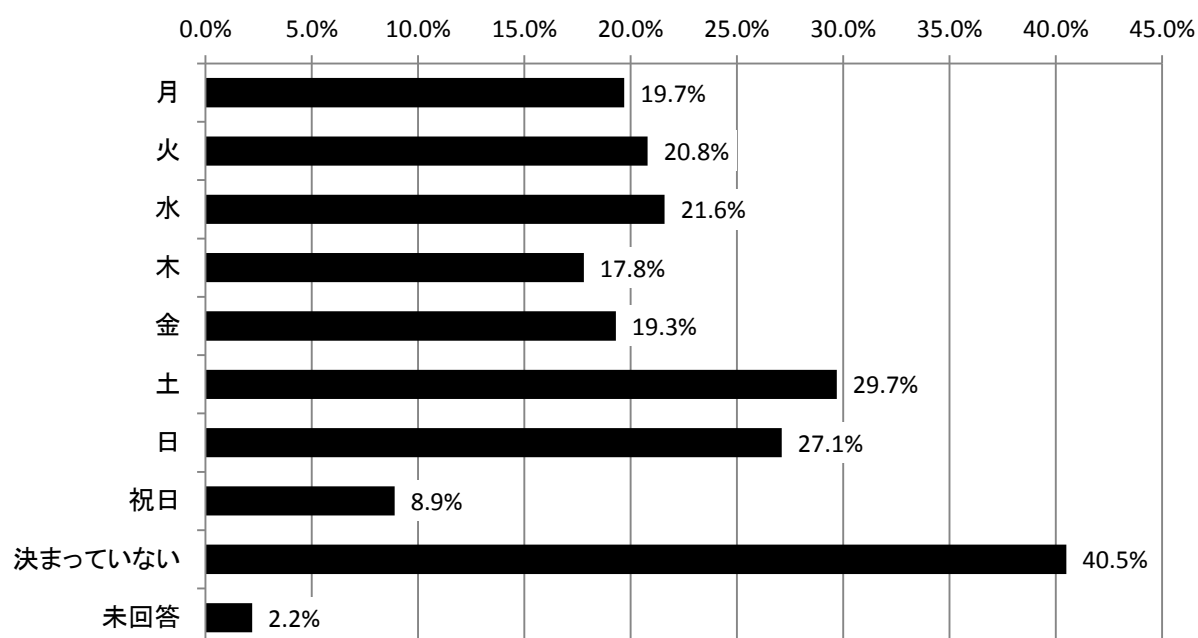
(3) - 1 外出頻度

・二番目に多い外出目的での外出頻度は、「週に1～2日」が32.7%と最も多く、次いで「週に3～4日」が23.0%となっている。



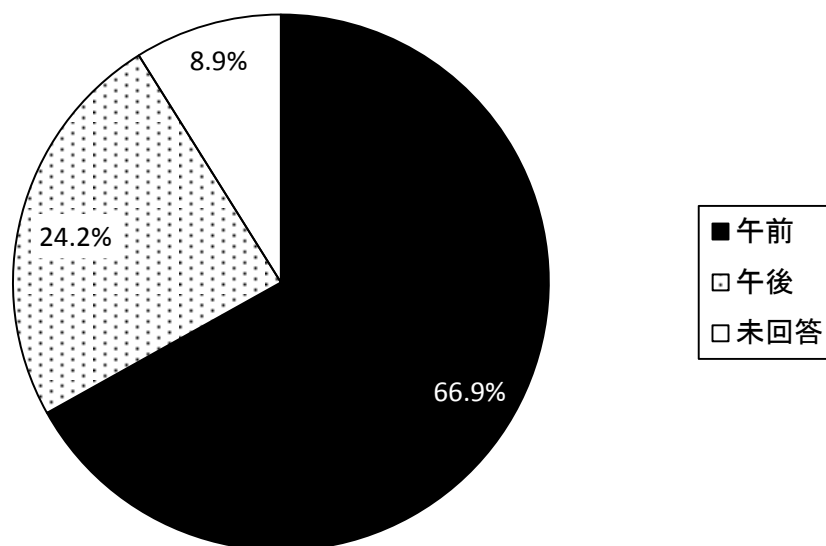
(3) - 2 曜日

・二番目に多い外出目的で外出する曜日は、「決まっていない」が最も多くなっている。



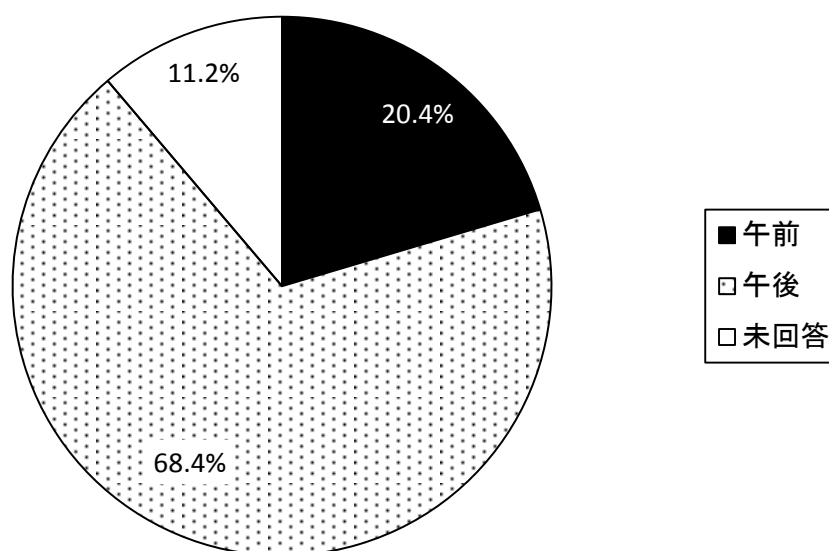
(3) - 3 外出時間帯

・二番目に多い外出目的での外出時間帯は、午前が66.9%、午後が24.2%である。



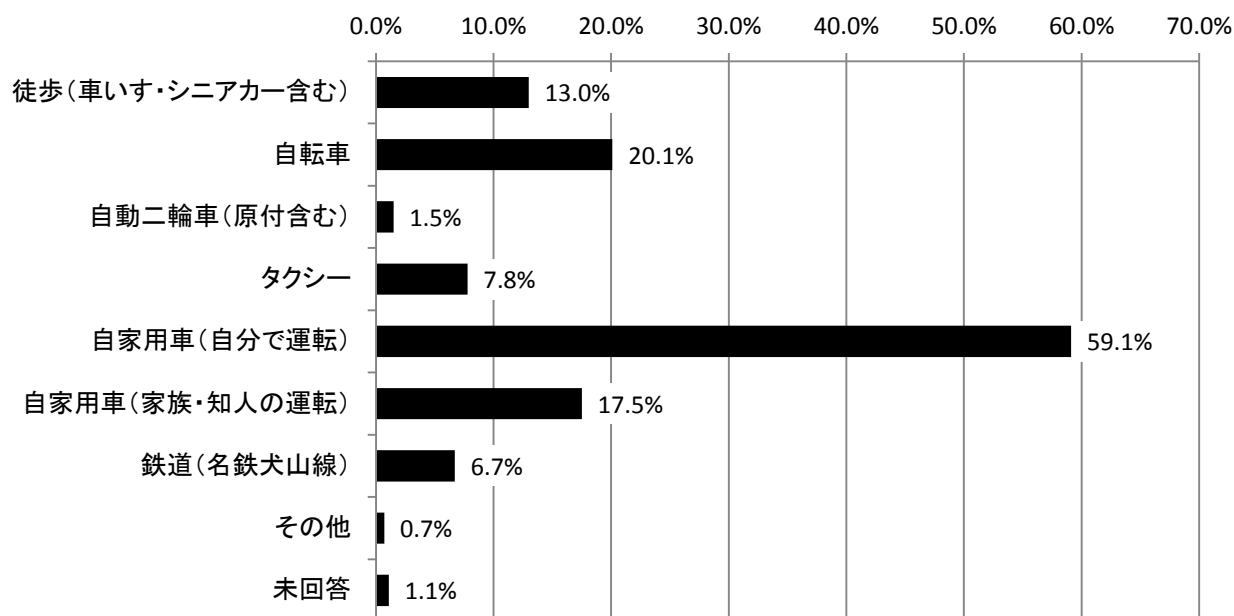
(3) - 4 帰宅時間帯

・二番目に多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が6割以上になっている。



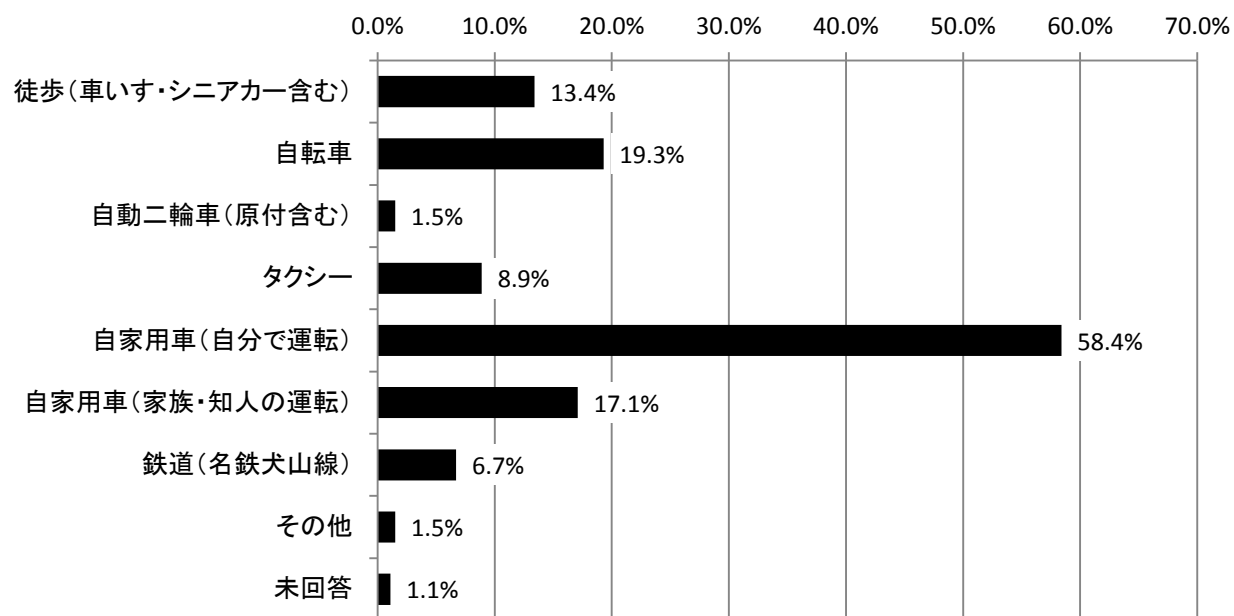
(3) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

・二番目に多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



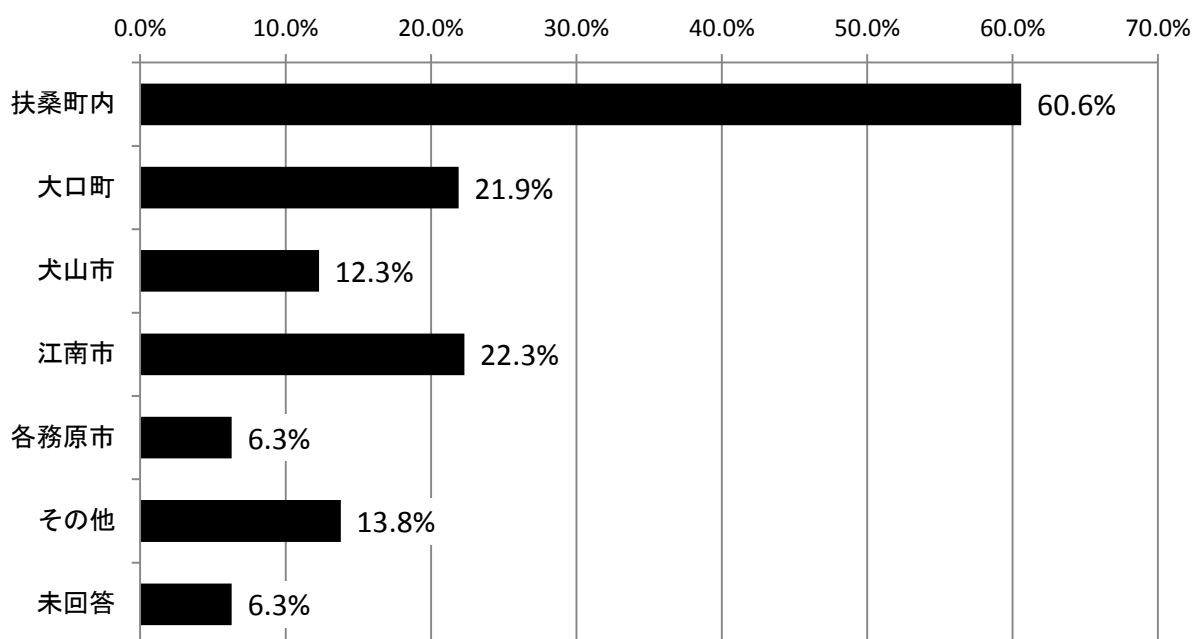
(3) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・二番目に多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



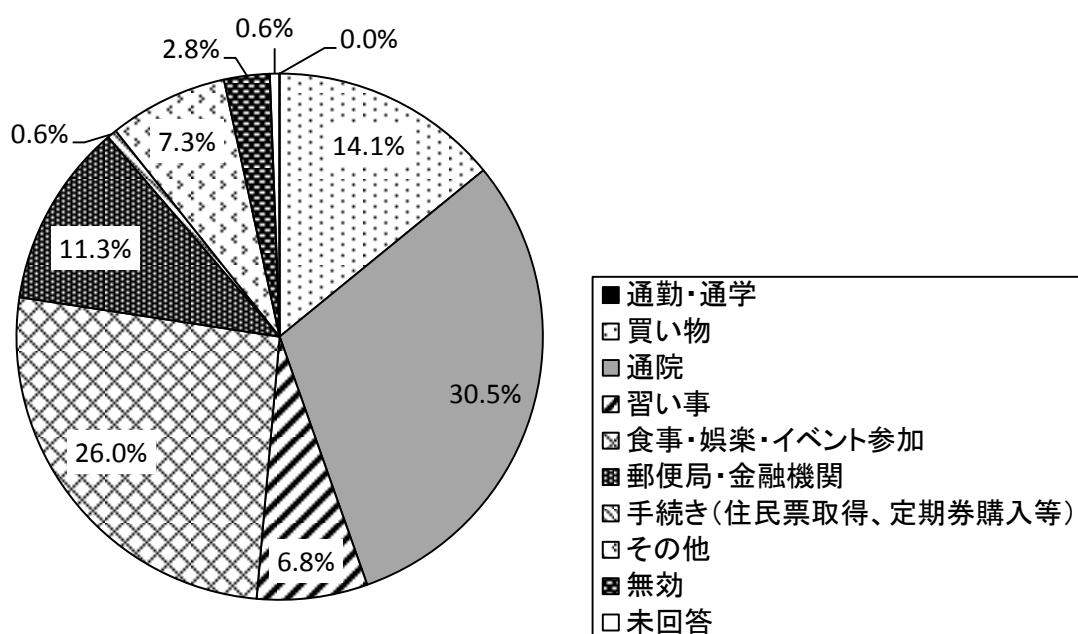
(3) ー 7 目的地の場所

・二番目に多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多く、江南市、大口町が続いている。



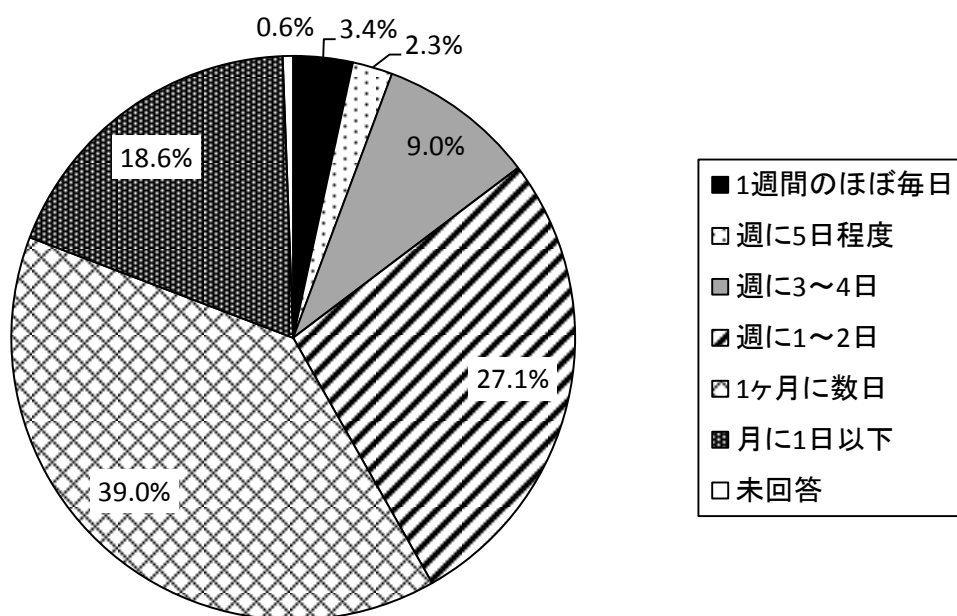
(4) 三番目に頻度の多い外出目的

・三番目に頻度の多い外出目的は、「通院」が30.5%と最も多く、次いで「食事・娯楽・イベント参加」が26.0%となっている。



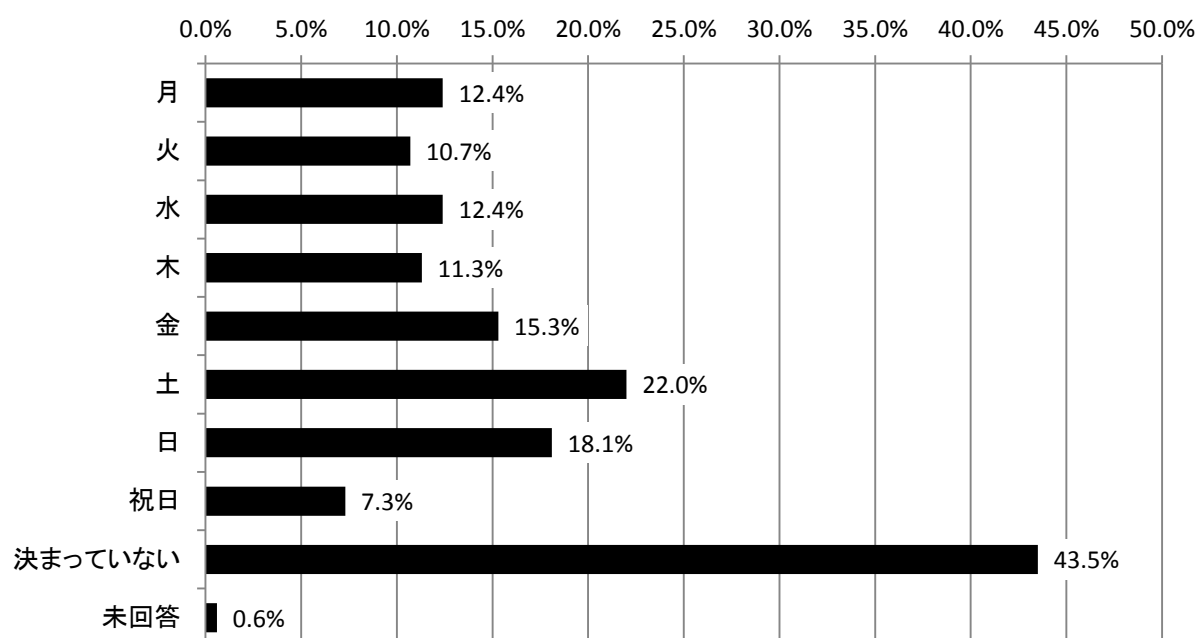
(4) - 1 外出頻度

・三番目に多い外出目的での外出頻度は、「1ヶ月に数日」が39.0%と最も多く、次いで「週に1～2日」が27.1%となっている。



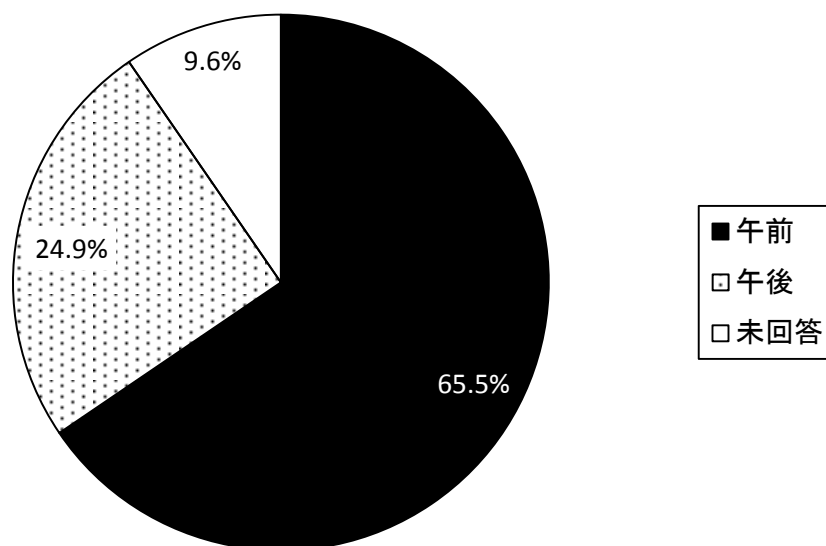
(4) - 2 曜日

・三番目に多い外出目的で外出する曜日は、「決まっていない」が最も多くなっている。



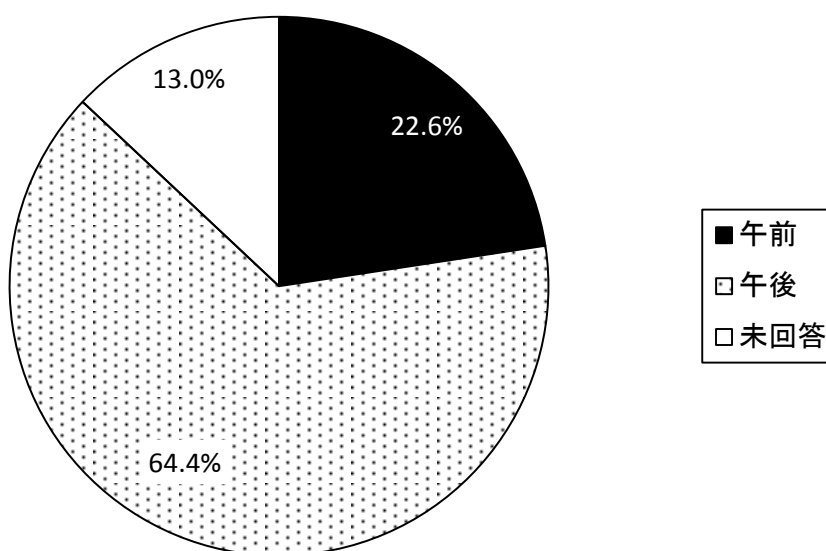
(4) - 3 外出時間帯

- ・三番目に多い外出目的での外出時間帯は、午前が6割以上になっている。



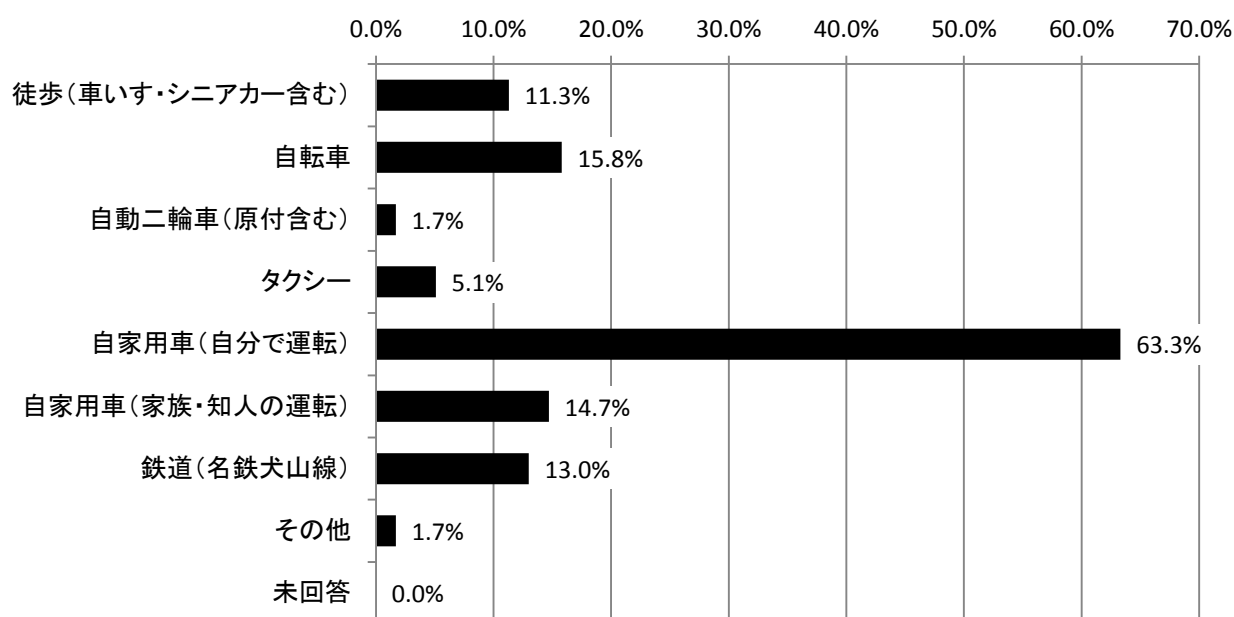
(4) - 4 帰宅時間帯

- ・三番目に多い外出目的での帰宅時間帯は、午後が6割以上になっている。



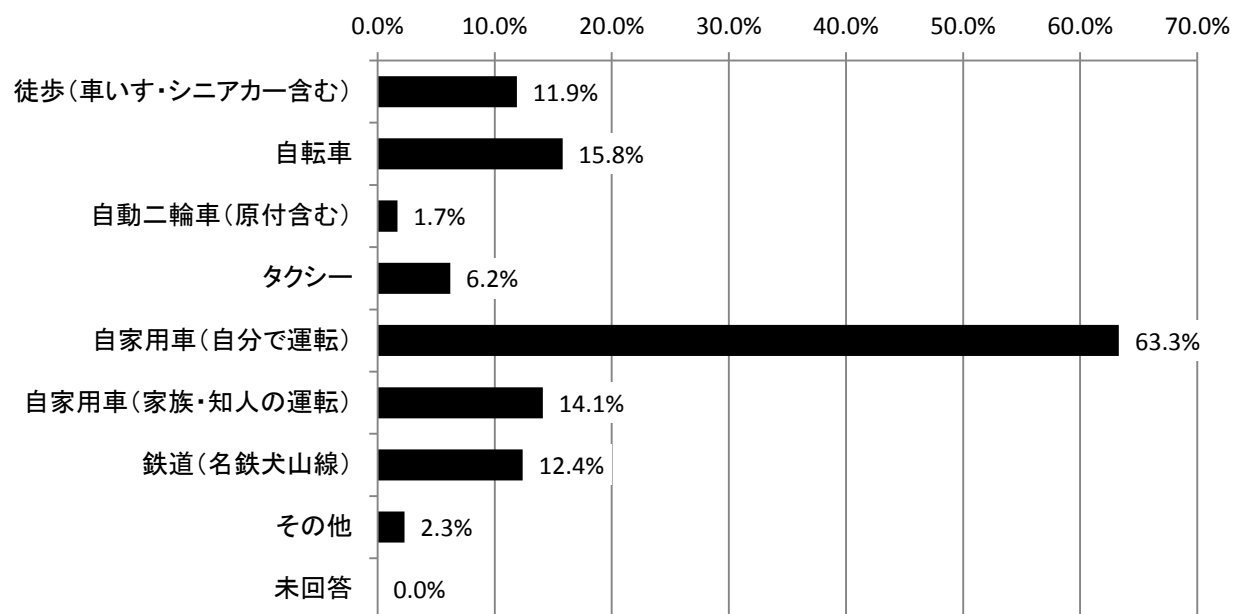
(4) - 5 目的地まで行くためによく利用する移動手段（行き）

・三番目に多い外出目的で利用する移動手段（行き）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



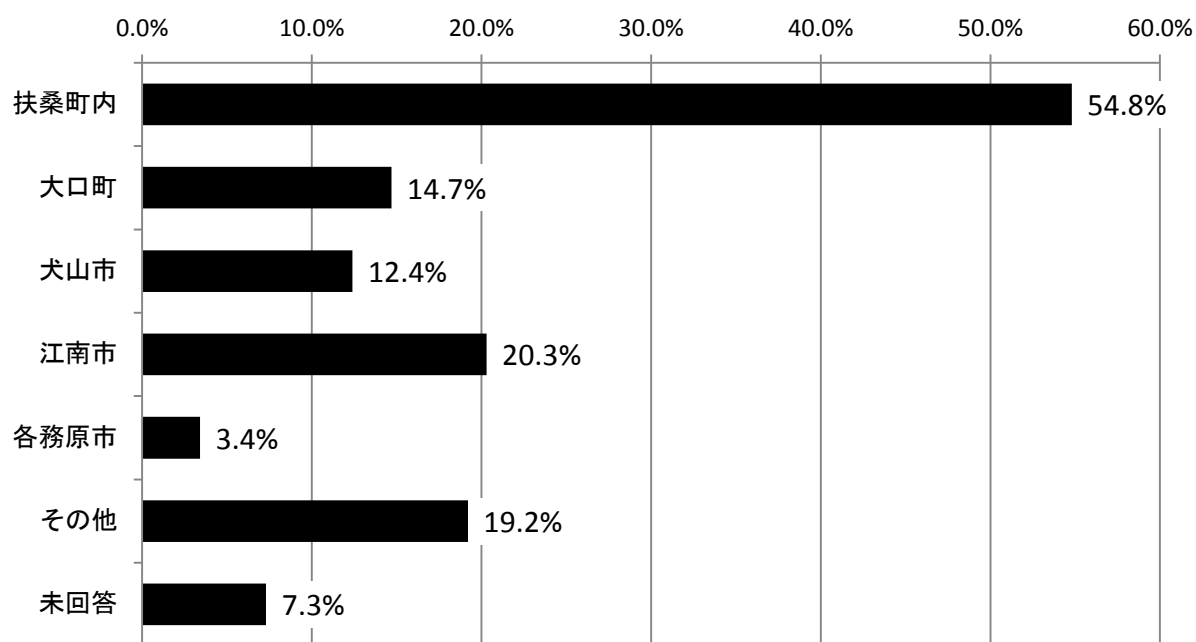
(4) - 6 目的地まで行くためによく利用する移動手段（帰り）

・三番目に多い外出目的で利用する移動手段（帰り）は、自分で運転する「自家用車」が最も多くなっている。



(4) - 7 目的地の場所

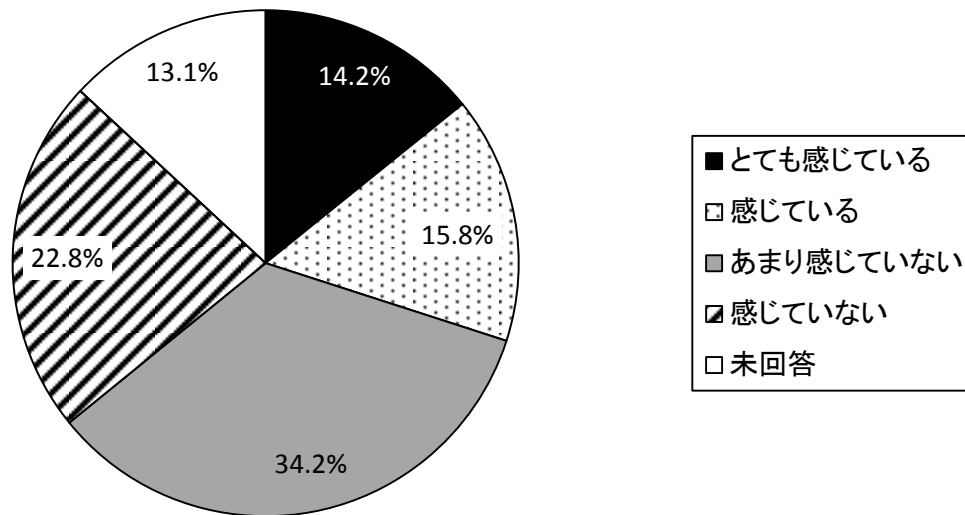
- ・三番目に多い外出の目的地は、扶桑町内が最も多く、次いで江南市となっている。



3-3. 公共交通に対する考え方について

(1) 日常生活における移動の不便さ

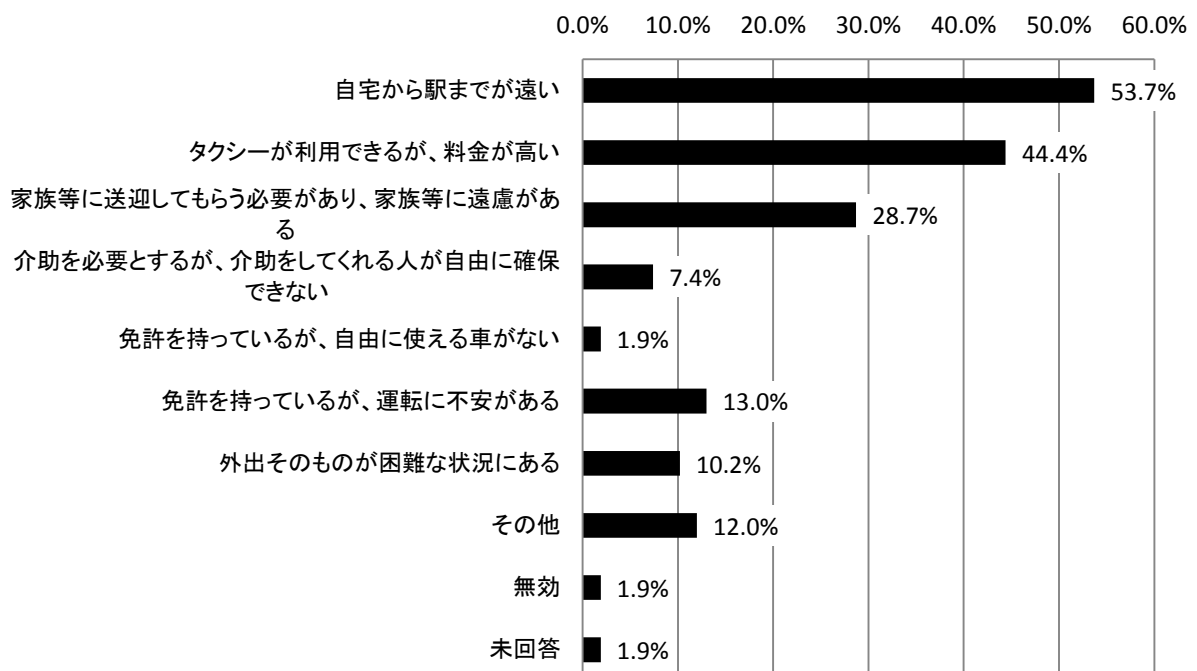
・不便さを「あまり感じていない」・「感じていない」と回答した人が57%、「とても感じている」「感じている」と回答した人は30%となっている。



(1) - 1 回答した理由

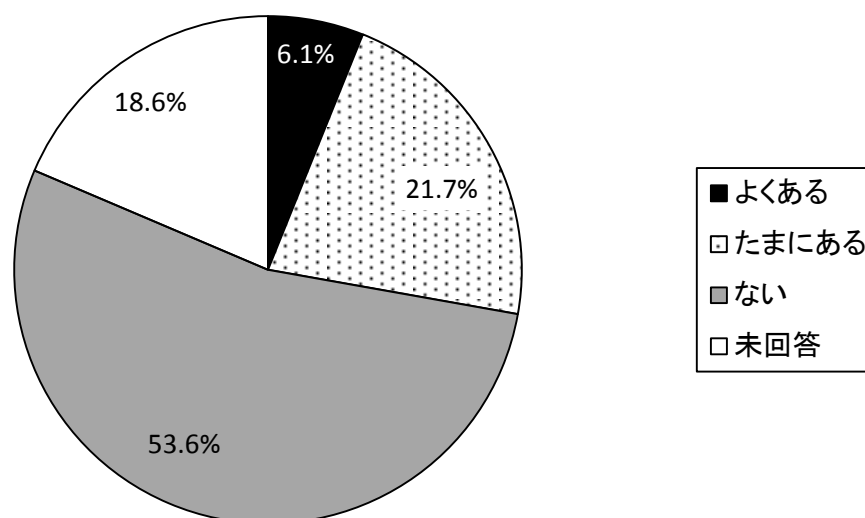
※ (1) で「とても感じている」、「感じている」の回答者のみ

・回答者の日常生活における移動に不便さを「とても感じている」・「感じている」理由は、「自宅から駅までが遠い」が最も多く、次いで「タクシーが利用できるが、料金が低い」となっている。



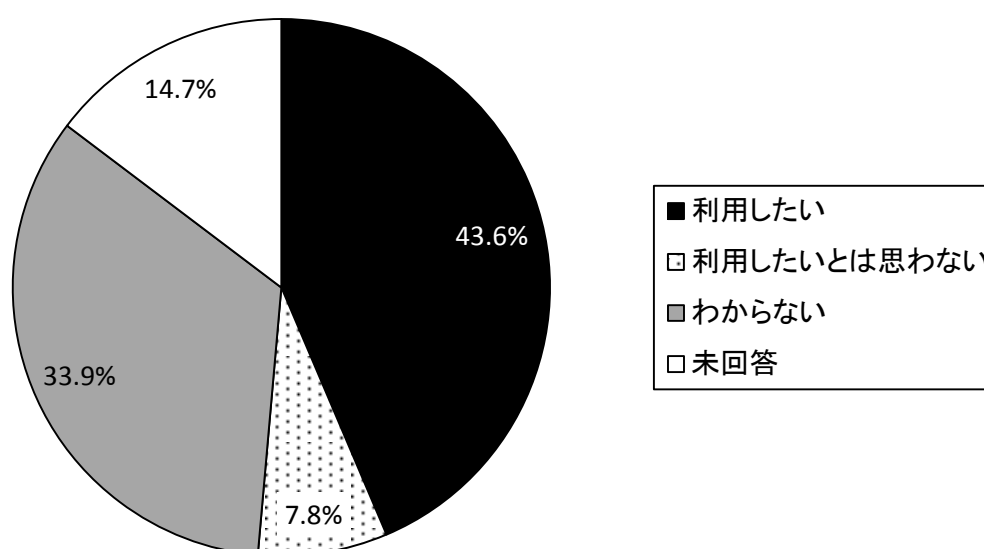
(2) 公共交通がない・利用しづらいために、外出を控えたことがありますか？

・外出を控えたことが「ない」と回答した人は半数以上を占めており、「よくある」・「たまにある」と回答した人は27.8%となっている。



(3) 新たな公共交通が利用できるようになった場合、利用したいですか？

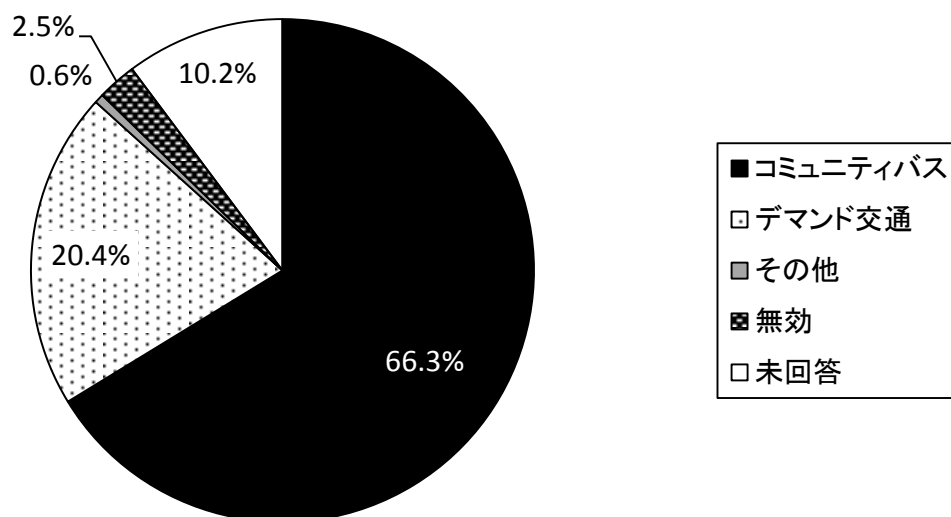
・新たな公共交通を「利用したい」と回答した人は43.6%、次いで「わからない」と回答した人が33.9%となっている。



(3) - 1 ※ (3) で「利用したい」の回答者のみ

(1) どのようなサービスを利用したいですか？

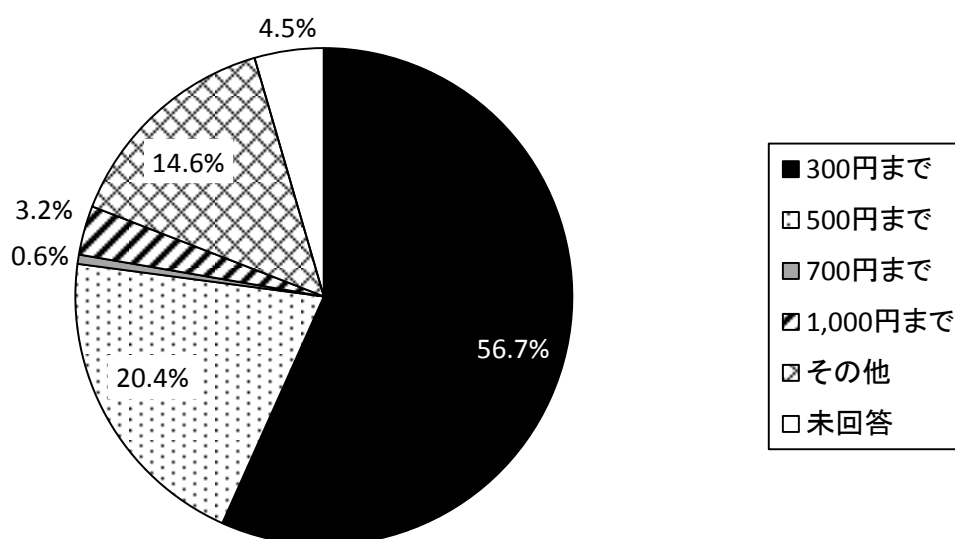
・「コミュニティバス」と回答した人は66.3%、「デマンド交通」・「その他」と回答した人は21%となっている。



(3) - 2 ※ (3) で「利用したい」の回答者のみ

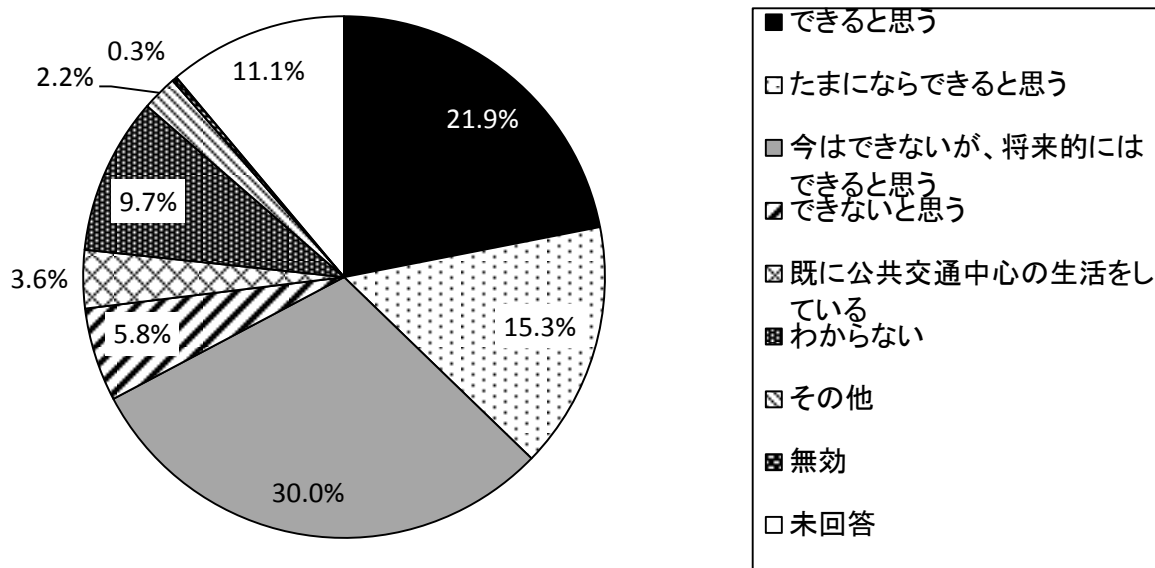
(2) 片道の利用料金は、どの程度までなら負担してもいいですか？

・新たな公共交通を利用する場合の負担額は、「300円まで」と回答した人が半数以上を占めており、次いで「500円まで」と回答した人が20.4%となっている。



(4) 新たな公共交通が利用できるようになった場合、自家用車中心の生活から、公共交通中心の生活に転換できると思いますか？

・「今は出来ないが、将来的にはできると思う」と回答した人は30%と最も多く、次いで「できると思う」が21.9%となっている。



(5) 扶桑町の公共交通について、どのような目的のために考えられるべきか？

・回答の多い順に「買い物ができるようにするため」、「高齢者や障害者などの移動が困難な方の生活の足を確保するため」、「通院が出来るようにするため」となっている。

